

芦川グリーンロτζ改修工事（建築主体）（債務）
設 計 図

図面リスト

図面番号	図面名称	SCALE	図面番号	図面名称	SCALE	図面番号	図面名称	SCALE
D-00-1	図面リスト1	N:S	D-30	増築管理棟_展開図2	1:100	D-60	既存宿泊棟_既存1階建具キープラン図	N:S
D-00-2	図面リスト2	N:S	D-31	増築管理棟_展開図3	1:100	D-61	既存宿泊棟_既存2階建具キープラン図	N:S
D-01	案内図	N:S	D-32	増築管理棟_展開図4	1:100	D-62	既存宿泊棟_既存建具表1	N:S
D-02	特記仕様書1	N:S	D-33	増築管理棟_建具キープラン図	1:100	D-63	既存宿泊棟_既存建具表2	N:S
D-03	特記仕様書2	N:S	D-34	増築管理棟_建具表1	1:100	D-64	既存宿泊棟_新規1階建具キープラン図	1:100
D-04	特記仕様書3	N:S	D-35	増築管理棟_建具表2	1:100	D-65	既存宿泊棟_新規2階建具キープラン図	1:100
D-05	特記仕様書4	N:S	D-36	増築管理棟_伏図	1:100	D-66	既存宿泊棟_新規建具表1	1:100
D-06	特記仕様書5	N:S	D-37	増築管理棟_耐力壁1	1:100	D-67	既存宿泊棟_新規建具表2	1:100
D-07	特記仕様書6	N:S	D-38	増築管理棟_耐力壁2	1:100	D-68	既存宿泊棟_屋根詳細図-1	1:5
D-08	特記仕様書7	N:S	D-39	増築管理棟_耐力壁3	N:S	D-69	既存宿泊棟_屋根詳細図-2	1:5
D-09	敷地求積図	1:300	D-40	活動スペース_断面図	1:100	D-70	外構図	1:300
D-10	既存配置図	1:250	D-41_1	詳細図1(新規土間図・手摺図)	1:15	D-71	外部撤去写真1	N:S
D-11	新規配置図	1:250	D-41_2	詳細図1(新規土間図)	1:15	D-72	外部撤去写真2	N:S
D-12	増築宿泊棟_仕上表	N:S	D-42	活動スペース_屋根詳細図	1:5	D-73	既存宿泊棟_既存1階撤去図	1:100
D-13	増築宿泊棟_平面・立面図	1:100 1:150	D-43	既存基礎図	1:150	D-74	既存宿泊棟_既存2階撤去図	1:100
D-14	増築宿泊棟_矩計図1	1:30	D-44	既存宿泊棟_外部仕上表	N:S	D-75	既存宿泊棟_内部撤去写真	N:S
D-15	増築宿泊棟_矩計図2	1:30	D-45	既存宿泊棟_内部仕上表	N:S	D-76	既存宿泊棟_内部撤去写真2	N:S
D-16	増築宿泊棟_展開図1	1:50	D-46	既存宿泊棟_既存1階平面図	N:S	D-77	土間斫り範囲図(配置図)	1:250
D-17	増築宿泊棟_展開図2	1:50	D-47	既存宿泊棟_既存2階平面図	N:S	D-78	土間斫り範囲図(平面図1)	1:100
D-18	増築宿泊棟_展開図3	1:50	D-48	既存宿泊棟_既存立面図	N:S	D-79	土間斫り範囲図(平面図2)	1:100
D-19	増築宿泊棟_建具キープラン図	1:100	D-49	既存宿泊棟_既存断面図	N:S	D-80	サイン図1	N:S
D-20	増築宿泊棟_建具表	1:100	D-50	既存宿泊棟_既存矩計図	N:S	D-81	サイン図2	N:S
D-21	増築宿泊棟_伏図	1:100	D-51	改修後1階平面図・増築棟平面図	1:100	D-82	サイン図3	N:S
D-22	増築宿泊棟_耐力壁1	1:100	D-52	改修後2階平面図・増築棟平面図	1:100	D-83	サイン図4	N:S
D-23	増築宿泊棟_耐力壁2	1:100	D-53	改修後増築棟平面図	1:100	D-84	サイン図5	N:S
D-24	増築宿泊棟_耐力壁3	N:S	D-54	全体立面図	1:150	D-85	サイン図6	N:S
D-25	増築管理棟_仕上表	N:S	D-55	既存宿泊棟_展開図1	1:50	D-86	サイン図7	N:S
D-26	増築管理棟_平面図	1:100	D-56	既存宿泊棟_展開図2	1:50	D-87	サイン図8	N:S
D-27	増築管理棟_立面図	1:150	D-57	既存宿泊棟_展開図3	1:50	D-88	サイン図9	N:S
D-28	増築管理棟_矩計図	1:30	D-58	既存宿泊棟_展開図4	1:80			
D-29	増築管理棟_展開図1	1:100	D-59	既存宿泊棟_展開図5	1:50			

TITLE

芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM

図面リスト1

MEMO

SCALE

DATE

CHECK

図面リスト

[illegible]

TITLE	芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）
-------	-------------------------

MEMO

DATE

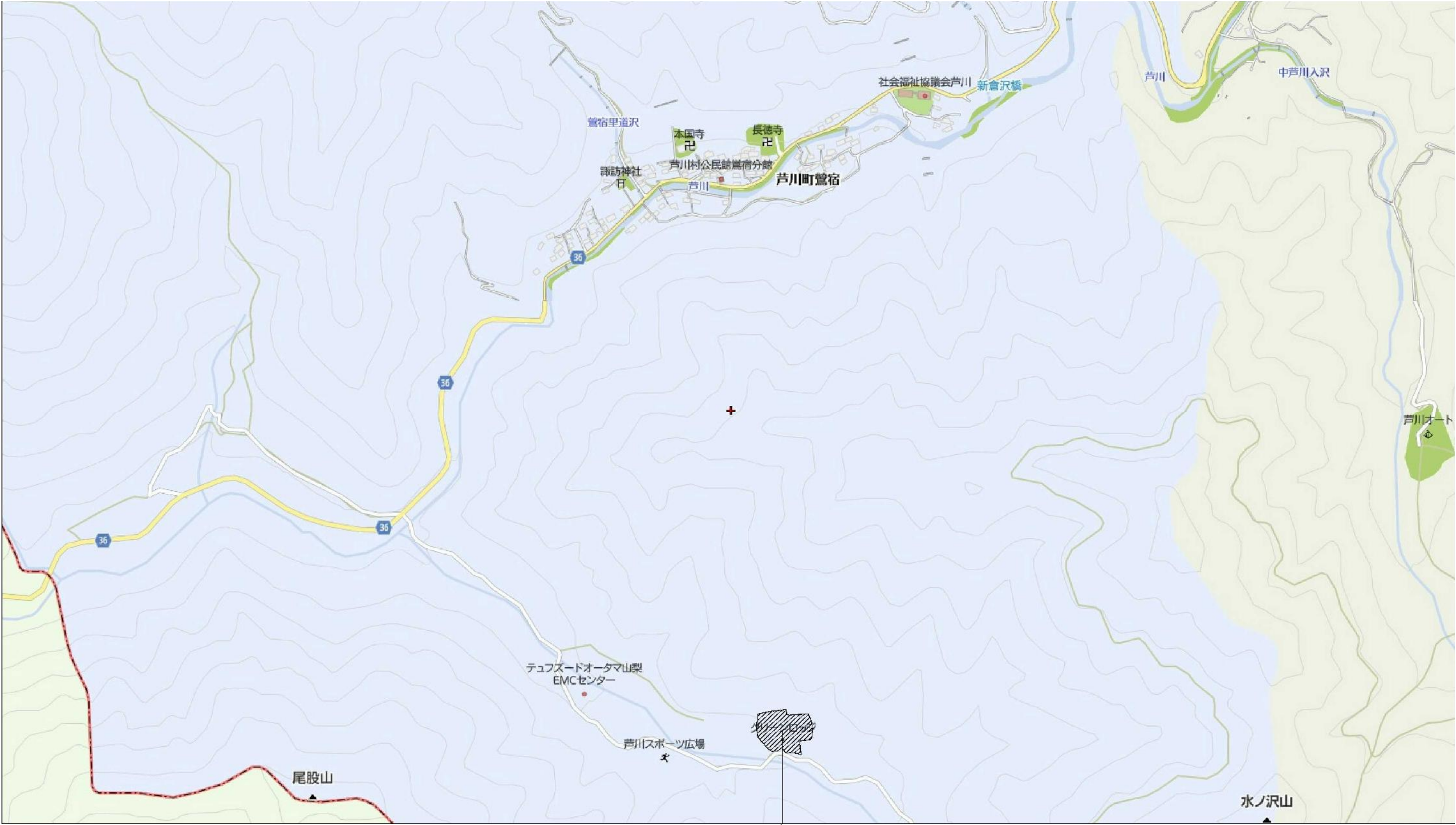
--

ITEM	図面リスト2
------	--------

SCALE

--

CHECK	
-------	--



住所：笛吹市芦川町鶯宿1760

芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

仕 様 書

I 工事概要

1 工事場所

山梨県笛吹市芦川町駕宿1760

2 敷地面積

3,740.00㎡(1131.35坪)

3 工事種目

鉄骨造、木造
計画建物：
延床面積 宿泊棟：66.660㎡
管理棟：54.818㎡
活動スペース棟：199.140㎡
既存宿泊棟：348.639㎡ 敷地内延床面積：669.257㎡

4 工事範囲

※「3. 工事種目」全を工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうちの工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

2 仮設工事	工事範囲全て
3 土工事	工事範囲全て
4 地業工事	工事範囲全て
5 鉄筋工事	工事範囲全て
6 コンクリート工事	工事範囲全て
7 鉄骨工事	工事範囲全て
8 エコトブロックALCパネル ・押出成形の外板工事	なし
9 防水工事	工事範囲全て
10 石工事	工事範囲全て
11 タイル工事	なし
12 木工事	工事範囲全て
13 屋根及びとい工事	工事範囲全て
14 金属工事	工事範囲全て
15 左官工事	工事範囲全て
16 建具工事	工事範囲全て
17 カーテンウォール工事	なし
18 塗装工事	なし
19 内装工事	工事範囲全て
20 エア及びその他の工事	工事範囲全て
21 排水工事	工事範囲全て
22 舗装工事	工事範囲全て
23 植栽工事	工事範囲全て
24 解体工事	工事範囲全て
25 雑工事	工事範囲全て

II 建築工事仕様

1 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、原則として①による。ただし、やむおえず②による場合は、①とみなす。
① 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準書(建築工事編)(最新版)」(以下、「標仕」という。)
② 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書(最新版)」(以下、「共仕」という。)及び「公共建築工事標準仕様書(最新版)対応追捕」(以下、「追捕」という。)

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
(3) 特記事項に記載の()内の表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また()内は製品名を示す。

II 建築工事仕様

1 適用範囲

本特記仕様書は、各共通仕様書及び補足事項に記載なき事項を特記するものであり、各工事において、他の工事との関連ある事項は、工事の記載事項を参照する。

2 疑義

本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に質疑応答をもって確かめておくものとする。
設計図書に記載なくとも、意匠上、構造上、設備上、施工上当然必要と認められるものは、係員の指示に従い施工するものとする。

項目	特記事項																																																												
① 一般共通事項	① 適用基準等 ○ 建築工事標準詳細図(国土交通大臣官房官庁営繕部監修 最新版) ○ 建築鉄骨設計基準(建設大臣官房官庁営繕部監修 最新版) ○ 敷地調査共通仕様書(建設大臣官房官庁営繕部監修 最新版) ○ 鉄筋コンクリート構造配筋要領(建設大臣官房官庁営繕部監修 最新版) ・ ※適用する (1.3.3) ※適用する (1.5.2) 適用工事種別 鉄筋工事(・鉄筋施工) コンクリート工事(・型枠施工) 鉄骨工事(・とび) ブロック、ALCパネル、押出成形セメント板工事 (・ブロック建築・ALCパネル施工) 防水工事(防水施工[・アスファルト 防水工事作業・合成ゴム系シート 防水工事作業・シーリング防水工事作業]) 石工事(・石材施工) タイル工事(・タイル張り) 木工事(・建築大工) 屋根及びとい工事(・建築板金・スレート 施工) 金属工事(・内装仕上げ施工[鋼製下地工事作業]) 左官工事(・左官) 建具工事(・サッシ施工・ガラス施工) 塗装工事(・塗装) 内装工事(内装仕上げ施工[・プラスチック系床仕上げ工事作業・ボード仕上げ 工事作業・表装]) 植栽工事(・造園) ④ 工事実績情報の登録 ⑤ 建築材料等 ※行う ・現場説明書による 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、建設大臣官房官庁営繕部監修 「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿(最新版)」による。 建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。 ※現場説明書による ・構外搬出適切処理 (1.1.13) 施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。 ※作成する (1.7.1)(1.7.2)(1.7.3)(表1.7.1) 完成図の原図サイズ ※現場説明書による ・A3 2部(1部は設計用) 保全に関する資料の部数 ※1部 ・ ① 完成写真 下記のことを監督職員に提出する。ただし、原図は撮影業者の保管とする。 <table><tr><th>分類・規格</th><th>撮影箇所数</th><th>部数</th><th>原版の大きさ(mm)</th></tr><tr><td>・モノクローム ※キャビネ判 ・</td><td>外部()内部()</td><td>※2 ・</td><td>※100×125以上</td></tr><tr><td>○カラー ※キャビネ判 ・全紙パネル</td><td>外部(40)内部(80) 外部()内部()</td><td>※2・6 ※1 ・</td><td>※100×125以上 ・</td></tr><tr><td>・カラースライド ・</td><td>外部()内部() 外部()内部()</td><td>※1 ・ ・</td><td>※24×36以上 ・</td></tr></table> ・他に外観正面1カット(カラーキャビネ判)のみ5枚 ○CD-Rの保存のうえ2部(1部は設計用) ※図示 ・設計GL= ※図示ではあるが最終決定は現場指示 特に指定無し	分類・規格	撮影箇所数	部数	原版の大きさ(mm)	・モノクローム ※キャビネ判 ・	外部()内部()	※2 ・	※100×125以上	○カラー ※キャビネ判 ・全紙パネル	外部(40)内部(80) 外部()内部()	※2・6 ※1 ・	※100×125以上 ・	・カラースライド ・	外部()内部() 外部()内部()	※1 ・ ・	※24×36以上 ・																																												
分類・規格	撮影箇所数	部数	原版の大きさ(mm)																																																										
・モノクローム ※キャビネ判 ・	外部()内部()	※2 ・	※100×125以上																																																										
○カラー ※キャビネ判 ・全紙パネル	外部(40)内部(80) 外部()内部()	※2・6 ※1 ・	※100×125以上 ・																																																										
・カラースライド ・	外部()内部() 外部()内部()	※1 ・ ・	※24×36以上 ・																																																										
② 仮設工事	1 監督職員事務所 ・設ける ・設けない 監督職員事務所の規模 ・1号 ・2号 ・3号 ・4号 ・5号 ・ (表2.3.1) 2 工事用水 構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる(※有償 ○無償) 3 工事用電力 構内既存の施設 ・利用できない ○利用できる(※有償 ・無償) 4 仮設足場 ※枠組み足場																																																												
③ 土工事	① 埋戻し及び盛土 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (3.2.3)(表3.2.1) ② 建設発生土の処理 ※現場説明書による (3.2.5) ・構外搬出適切処理 ・構内指示の場所ごたい積 ○構内指示の場所に敷きならし																																																												
④ 地業工事	1 既製コンクリート杭地業 種類 (4.3.1)(4.3.2) ※G-ECSバイル杭 ・ <table><tr><td></td><td>杭径(mm)</td><td>杭長(m)及び種別</td><td>継手数</td><td>セット数</td><td>備考</td></tr><tr><td>P1</td><td>φ267.4</td><td>6.0m</td><td></td><td>10</td><td></td></tr><tr><td>P2</td><td>φ216.3</td><td>6.0m</td><td></td><td>19</td><td></td></tr><tr><td>P3</td><td>φ267.4</td><td>5.47m</td><td></td><td>11</td><td></td></tr><tr><td>P4</td><td>φ216.4</td><td>5.47m</td><td></td><td>5</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 杭頭の切断方法 ※切断しない ・ (4.3.7) 先端断面形状 ※閉放形 ・閉そく平たん形 (4.3.2) 施工法 (4.3.2~4.3.5) ・G-ECSバイル工法(杭材料は認定条件に適合するもの) 2 場所付ちコンクリート杭地業 コンクリートの種別 ・A種 ・B種 (表4.5.1) 設計基準強度 ※F _o ＝22.5kg/cm ² ・ 鉄筋の種類 5章鉄筋工事の鉄筋の種類による (4.5.3) 掘削工法 ・アースドリル工法(※安定液使用 ・無水掘削) (4.5.4) ・リバース工法 ・オールケーシング工法(孔内の水張 ※行う ・行わない) ・(財)日本建築センター等により評価された工法 (4.5.4) ③ 砂利地業 ※再生クラッシャーラン ・切込み砂利及び切込み碎石 (4.6.3) ④ 床下防湿層 施工箇所 ※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下 (4.6.6) (ビッド下を除く) 5 地盤改良 構造図による		杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考	P1	φ267.4	6.0m		10		P2	φ216.3	6.0m		19		P3	φ267.4	5.47m		11		P4	φ216.4	5.47m		5																															
	杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考																																																								
P1	φ267.4	6.0m		10																																																									
P2	φ216.3	6.0m		19																																																									
P3	φ267.4	5.47m		11																																																									
P4	φ216.4	5.47m		5																																																									

⑤.鉄筋工事(構造図参照)

①鉄筋の種類

(5.2.1)(表5.2.1)

種類の記号	呼び名(mm)
・SD295A	D16以下
・SD345	D19以下
・	
・	

②鉄筋の継手

呼び名19mm以上の柱、梁の主筋 ○ガス圧接 ○重ね継ぎ手(D19以下)

(5.3.4)

3鉄筋のからり厚さ

※からり厚さは目地底から算定する。
・耐久上不利な箇所の鉄筋のからり厚さは下表による。

(5.3.5)

施工箇所	5.3.2(b)の値に加える寸法(mm)
柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面	※10

4既製コンクリート杭の杭頭部補強

・A形 ※B形 ・図示

(5.3.7)(図1.1)

⑤帯筋

※H形 ・

(5.3.7)(図2.2)

6最上階柱頭部補強

※行方 行方ない

7壁開口部の補強

一般壁 ※A形 ・B形 ・図示
耐震壁 ※B形 ・図示

(5.3.7)(図4.2)

8梁貫通孔の補筋形式

※H形 ・MH形 ・M形

(5.3.7)(図7.1)

9圧接完了後の試験

※超音波探傷試験 ・引張試験

(5.4.9)

⑦.鉄骨工事(構造図参照)

①施工管理技術者

②鋼材の材質

※適用する ・適用しない (7.1.4)
※構造図による (7.2.1)

種類の記号	使用箇所	規格等
・SS400	大梁	
・SS400	小梁、GPL、スプライムPL	
・STK400	P柱	
・BCR295	C柱	
・SN490C		
・SN490B	内ダイアフラム	
・SSC400	胴縁	

③高力ボルト

④溶接部の試験

※ロシア形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト(7.2.2)(7.12.5)
AOQL ※4.0% ・2.5% (7.6.11)
検査水準 ※第6水準 ・ (7.6.11)(表7.6.2)

試験の種類別	試験箇所	試験方法
・超音波探傷試験		※7.6.11(b)による ・図示
・放射線試験		
・マクロ試験		

5耐火被覆

種別 ・ラス張りモルタル塗り ・耐火材吹き付け ロックウールt=25mm(7.9.2)
・耐火板張り ・図示
所要性能(区分) ・30分耐火() ・1時間耐火(柱・梁)

⑤アンカーボルトの保持及び埋込み工法

⑦柱底均しモルタル工法

・A種 ※B種 ・C種 (表7.10.1)
・A種 ※B種 (表7.10.2)
無収縮モルタルの製造所 評面名簿による

⑧鉄骨の製作工場

⑨溶融亜鉛めっき

・監督職員の承諾する製作工場 (7.1.3)
※溶接作業判定基準に適合する製作を行う製作工場又は建設省告示第1103号に基づき建設大臣が認定した製作工場のうち、下記の条件を満足するもの。
(1)契約電力()kw以上(デマンド契約した場合はこの70%で可)
(2)超音波探傷器()台以上又は放射線透過試験装置()台以上
(3)建築士1級()名以上 2級()名以上
(4)WES81031級()名以上 2級()名以上
(5)NDIUTⅢ種()名以上 Ⅱ種()名以上 (7.12.3)

亜鉛めっきの種類別	材料	備考
A種		外部階段
B種	普通ボルト	
C種		

素地ごしらは、JISH9124溶融亜鉛めっき作業標準による。

8.コンクリート・ALC・押出成形セメント板工事

1建築用コンクリートブロック

補強コンクリートブロック造 ※16(C種)普通ブロック ・16(C種)防水ブロック (8.2.2)
帳壁及び塀 ※表8.3.1及び下表による (8.3.2)

種別	施工箇所

(表8.4.2)(表8.4.3)(8.4.2)

種類	単位荷重(N/㎡)	厚さ(mm)	取付け工法(種別)
・外壁パネル	・1177 ・1961		※B
・間仕切りパネル	・637	・100 ・37 ・50	・B・C・D・E
・屋根パネル	・981		※8.4.5による
・床パネル	・2354 ・3530	・100 ・150	

2ALCパネル

③押出成形セメント板

※厚物(厚さ35mm以上) (8.5.2)(表8.5.1)(表8.5.2)
種類 ※無石綿付(タイプⅠ)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	工法	耐火性能
・外壁	※フラットパネル ・デザインパネル(図示) ・タイルベースパネル	・35・50・60 ・50・60 ・60	・A種 ・B種	※有り () ・無し
・間仕切り	※フラットパネル ・デザインパネル(図示) ・タイルベースパネル	・35・50・60 ・50・60 ・60	・B種 ・C種	※無し ・有り ()

製造所

9.防水工事

1アスファルト防水

(9.2.2)(9.2.3)(表9.2.3)～(表9.2.8)

種別	施工箇所
※A1ー2	
・Aー2	
・Cー2	
・Eー1 ・Eー2	

アスファルト ※3種 ・4種 (9.2.2)
断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ※25 (9.2.2)
ただし、特定フロンを含まないもの。
れんが ※見え隠れ部分は市販品のれんが又は、市販品のれんが形コンクリートブロックとする。
立ち上がり部の乾式保護材 (9.2.5)
※適用しない
・適用する(※押出成形セメント板)

製造所

(表9.4.1)

種別	厚さ(mm)	施工箇所	仕上がり塗料塗り	使用分類
・Sー1	※1.2		・シルバー	※非歩行
・Sー2	※2.0		・カラー	・軽歩行
・Sー3	※2.0			
・Sー4	※1.5			

・ウレタン防水(株ダイフレックス、脱気絶縁複合防水工法DDー10同等、十年保証付表9.5.1)(表9.5.2)

種別	施工箇所	仕上がり塗料塗り
・Xー1		・シルバー ・カラー
・Xー2		
・Xー3		
・Yー1		
・Yー2		

脱気装置
・設ける 材種() 設置数量(箇所/㎡)

下表以外は、表9.5.1による (9.6.2)(表9.6.1)

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
外部建具周囲・外壁目地	C種

2合成高分子系ルーフィングシート防水

3塗膜防水

④シーリング

10.石工事

1天然石張り

石の品質 (10.2.1)
床用石材 ※2等品 ・
壁及びその他の石材 ※1等品 ・
石の種類・表面仕上げ (表10.2.1)(表10.2.2)

施工箇所	種類	産地・名称	仕上げの種類

2テラゾ張り

3壁の石張り工法

④床及び階段の石張り

5その他

2天然石張り

石の種類 ※大理石 ・ (10.2.1)
表面仕上げ ※本磨き ・ (表10.2.2)
外壁石張り (10.3.3)(10.5.3)
工法
・外壁湿式工法(※流し筋工法)
・乾式工法
裏面及び裏打ち処理 ※行わない ・行う(裏面処理の場合小口共)
ドレインパイプ ※ステンレスSUS304 ・
内壁石張り (10.4.3)(10.5.3)
工法
・内壁空精工法(※あと施工アンカー横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法)
・乾式工法
裏打ち処理 ※行わない ・行う
石の厚さ(mm) 御嶽石 25mm(床見切り) 本磨き (10.6.2)
床石張りの裏面処理 ※行わない ・行う
屋内のフックス掛け ※行う ・行わない (10.1.5)
・セラミックタイル

TITLE

芦川グリーンロッジ改修工事(建築主体)(債務)

MEMO

DATE

ITEM

特記仕様書2

SCALE

CHECK

NO

D-03

11.タイル工事

1陶磁器質タイル

タイルの種類(11.2.1)

施工箇所	形状寸法	磁器	せつ器	釉薬	無釉	施釉	有	無	標準	注文	備考(同等品)
玄関	150角	○	・	・	・	○	・	○	○	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	

役物:標準曲かりの役物は一体成形とする

タイルの見本焼き※行わない・行う

内装タイル※壁タイル接着剤張り・積み上げ張り(表11.3.2)

外装タイル・密着張り・マスク張り

タイルの試験張り※行わない・行う

(11.2.2)(表11.4.1)

適要タイル	種類	タイル型枠先付け面のせき板
小口タイル	二丁掛タイル	6.9.3[材料](b)(3)
大形タイル	棧木法	6.9.3[材料](b)(3)

2壁タイル張りの工法

3陶磁器質タイル型枠先付け工法

12.木工事

1木材の品質

2樹種

3集成材

4防ぎ処理

5床板張り

※12.2.1による・市販品

※表12.2.3による

・代用樹種を適用しない箇所()

(12.2.2)

品名	規格・品質	芯材の樹種	化粧単板の樹種
※集成材	※一般材	※たも・なら・しおじ	
・構造用集成材	※1等・2等	・	
・造作用集成材	※1等・2等	・たも	
・化粧梁造作用集成材	※1等・2等	・	

行う箇所(12.2.9)

フローリング及び縁甲板張り床(表12.7.1)

下張り用床板※無し・有り(※合板張り・板張り)

床板※フローリング(18.5.2による)・縁甲板(※ひのき・)

・大ホールラバー付フローリングt=12mm(永大産業:ダイレクトタフ同等品)

畳敷き※畳下床板※有り(※合板張り)・無し

13.屋根及びとい工事

1長尺金属板葺き

2折板葺き

3とい

(13.2.2)(表13.2.1)(13.2.3)

屋根葺き形式	材種	板厚(mm)
○嵌合式立平葺、嵌合式角棧瓦葺葺カバー工法、横葺	塗装溶融亜鉛めっき鋼板※カラーガルバリウム鋼板	※0.4・0.8

専門工事業者は製造所の指定業者とする

製造所(13.3.2)(13.3.3)

材料※塗装溶融亜鉛めっき鋼板(板厚(mm)※0.6・0.8)(ガルバリウム鋼板)(板厚(mm)※)

寸法山高(85)mm山ピッチ()mm

型式※重ね形・はせ締め形・かん合形

軒先面戸板※有り・無し

断熱材※有り(種別5厚(mm)・無し

耐火性能※30分耐火・無し

材種※配管用鋼管・硬質塩化ビニル管・ステンレス管○カラーGL鋼板(表13.6.1)

鋼管製といの防露※表13.5.5による

掃除口※有り・無し

14.金属工事

1ステンレスの表面仕上げ

(14.2.1)

種別	施工箇所
※HL程度	
・2B程度	
・鏡面仕上げ	
・	

2アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

3鉄の亜鉛めっき

4軽量鉄骨天井下地の補強

5手すり及びタラップ

6金属成形板張り

7アルミニウム製笠木

8フッ素樹脂塗装鋼板

(14.2.2)(表14.2.1)

種別	施工箇所
・B-1種(無着色)	
○B-2種(・ブランク系・ブラック・ステンカラー)	
・焼付塗装	

(14.2.3)(表14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種	
	・B種	
	・C種	
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

屋外の天井ふところから1.0m未満の補強

※14.4.4(g)による補強・図示

(14.8.2)(14.8.3)

種類	材料の種類別	表面処理
・手すり	※ステンレスSUS304	※HL程度・鏡面程度
	・鉄	亜鉛めっき外部※C種内部※E種
・タラップ	※ステンレスSUS304	※研磨無し・
	・鉄	亜鉛めっき内外部※C種・

・アルミ押出型材スリンドレル(アサヒ金属株式会社)・断熱材入り金属パネル(アイジー工業)同等

(14.6.2)(表14.2.1)

型状	製法	材種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理
・スリンドレル形	・押出し・ローラー	※アルミ製・	図示による	板厚2.0	・B-1種・B-2種()・
・パネル形	※プレス				

伸縮調整継手※設けない・設ける(施工箇所は図示)

(14.7.3)

(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種類	板厚(mm)	表面処理	固定間隔	備考
・100形	1.5	※A-1又はB-1種	※1.3m程度・	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。
・250形	2.2	・B-2種		
・350形	3.0	()		
・図示				

製造所

15.左官工事

1防火材料

2モルタル塗り材料

3床コンクリートの直均し仕上げ

4仕上塗材仕上げ

※屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるもの。

吸水調整材

製造所※監督職員の承諾する製造所

・

防水剤(防水モルタル塗りの混入剤)

製造所※監督職員の承諾する製造所

※表6.2.4による

(15.2.2)

(15.3.1)

(15.5.2)(表15.5.1)

種類	呼び名	仕上げる形状等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材E	・砂壁状・着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材E	砂壁状じゅうらく
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状・ゆず肌状・さざ波状
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状・さざ波形・凹凸状
	・外装薄塗材S	砂壁状
・複層仕上塗材	・内装薄塗材W	京壁状じゅうらく
	・複層塗材CE	・ゆず肌状・凸部処理※凹凸模様
	・可とう形複層塗材	耐熱性※3種上塗材
	・複層塗材Si	溶媒※水系・溶剤系樹脂※アクリル系・
	・複層塗材E	
	・複層塗材RE	
	・複層塗材RS	・
	・防水形複層塗材CE	外観※つやあり・つやなし・メタリック
・軽量骨材仕上塗材	・防水形複層塗材E	防水形の増塗り材※行う
	・防水形複層塗材RS	
	・吹付け用軽量塗材	砂壁状
・こて塗り用軽量塗材		平たん状

・塗壁(フッコー:CITTA同等)

16.建具工事

1アルミニウム製建具

2網戸

3銅製建具

4銅製軽量建具

5銅製軽量自閉装置付引き戸

6ステンレス製建具

7自動ドア開閉装置

8木製建具

9建具用金物

10ガラス

(表16.2.1)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込(mm)	施工箇所
○A種	S-4	A-3	W-4	70	
・B種	S-5				
・C種	S-6	A-4	W-5	100	

表面処理※B-1・B-2(※ブランク系・ブラック・ステンカラー)

(表14.2.1)

屋内建具

表面処理※C-1・C-2(※ブランク系・ブラック・ステンカラー)

(表14.2.1)

防虫網

(16.2.3)

網の種類※ステンレス製・ガラス繊維入り合成樹脂製・合成樹脂製

型式※外部可動式・固定式

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値

(16.3.2)(表16.3.1)

※適用する○適用しない

製品の寸法許容差(ただし書きの建具)

(16.3.4)(表16.3.3)

※製造所標準製作規定寸法許容差による・表16.3.3による

品質規格

※建築工事共通仕様書による・製造所標準仕様による(製造所評価名簿による)

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値

(16.4.2)

※適用する(※A-3・)・適用しない

製造所

製品の許容寸法差(ただし書きの建具)

(16.5.4)(16.3.4(b))

※製造所標準製作規定寸法許容差による・表16.3.3による

表面仕上※HL仕上げ・鏡面仕上げ

(16.5.4)

曲げ加工※普通曲げ・角出し曲げ

(16.5.5)

(16.8.2)(表16.8.2)

開閉方法	センサの種類
※スライディングドア・スイングドア・ダブルスライドドア	・マットスイッチ・電子マットスイッチ・光線スイッチ・音波スイッチ・熱線スイッチ・光電スイッチ

・挟まれ防止機能付

かまち戸の樹種かまち()鏡板()

(16.6.2)

ふすまの上張り※新鳥の子程度又はビニル紙・鳥の子

(表16.6.3)

マスターキー※作成する・作成しない

(16.7.4)

建具金物の種類

(表16.7.1)

種類	品質・規格
モノロック本締まり付きモノロックシリンダ箱錠シリンダ本締まり錠ドアクローザー模範錠ピボットヒンジヒンジクローザーフロアヒンジ	評価名簿による

・合わせガラス○網入型板ガラス○型板硝子t=4.0mm

(16.13.2)

品種	構成種類
※フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス・熱線吸収、フロート板合わせガラス
・網入り磨き合わせガラス	・網入り磨き、フロート板合わせガラス・網入り磨き、熱線吸収板合わせガラス

・強化ガラス:スクールテンノライト

材料板ガラスによる種類

種類

※フロート強化ガラス

・熱線吸収板強化ガラス

・型板強化ガラス

※型板強化ガラス

品種	色調
※熱線吸収フロート板ガラス	・ブルー・グレー・ブロンズ
・熱線吸収網入磨き板ガラス	・グレー・ブロンズ
・太陽光発電パネル(シャープ多結晶合わせガラス同等品)	

TITLE

芦川グリーンロッジ改修工事(建築主体)(債務)

MEMO

DATE

ITEM

特記仕様書3

SCALE

CHECK

NO

D-04

⑥

せっこうボード
その他のボード張り

種類

記号

厚さ(mm)、規格等

・難燃毛セメント板

—

・15 ・20 ・25 ・

・断熱毛セメント板

—

・15 ・20 ・25 ・

・けい酸カルシウム板

0.8F K

タイプ2(無石棉) ・6 ・4

○ロックウール化粧吸音板

DR

※フラットタイプ(※9 ・12 ・)
・凹凸タイプ(※12 ・15 ・19 ・)

・ロックウール化粧吸音板
(軒天井用)

※フラットタイプ9(不燃)
・凹凸タイプ(・12 ・15)(不燃)

○せっこうボード

GB-R

9. 5(準不燃) 12. 5(不燃)

・シージングせっこうボード

GB-S

9. 5(準不燃) 12. 5(準不燃)

・強化せっこうボード

GB-F

9. 5(不燃) 12. 5(不燃)

○硬質せっこうボード

GB-R-H

9. 5(準不燃) 12. 5(不燃)

○化粧せっこうボード

GB-D

9. 5(不燃)

・化粧せっこうボード
(木目)

12. 5(不燃) 幅440程度
模様(※柱目 ・板目) 専用下地材付き

・メラミン樹脂化粧板

—

JIS K6903による 厚さ1. 2

・吸音用穴明き石こうボード

9. 5

・耐水石こうボード

12. 5

(表9. 6. 1)

軽量鉄骨下地ボード 遮音壁の遮音シール材
※アクリル系シーリング材
・ジョイントセメント

7

吸音材

8

フローリング張り

9

壁紙張り

10

畳敷き

11

カーペット敷き

⑦

断熱材

13

可動間仕切

14

浴室天井材

⑧

ポリスチレン
フォーム床下地材

20.

ユニット及びその他の工事

1

耐震スリット

2

止水板

③

階段滑止め

④

階段手すり

5

フリーアクセス
フロア

(19. 9. 2)

種類

施工箇所

厚さ(mm)

品質等

・押出法
ポリスチレン
フォーム
保温板

※2 種
※3 種
(皮付き)

・一般部
・土層接地スラブ下面
・

※25
※25
・

特定フロンを使用しない
もの

・吹付硬質ウレタン
フォーム断熱材
(現場発泡断熱材)

※断熱材補修部分
・一般部
・

—
※15
・

特定フロンを使用しない
もの
※難燃3級 ・

※天井グラスウール24K、t=100敷込み

構造形式

パネル部の
総厚さ(mm)

表面材種
厚さ(mm)

仕上げ

※パネル式
・スタッ式
・スタッdpネル式

・

※鋼板
(※0. 5)

※メラミン樹脂又はアクリル
樹脂焼付け
・焼付塗装

品質 JISA6512によるもの又は評価名簿によるもの

市販品

材質

表面仕上げ

性能

幅(mm)

備考

※アルミニウム製

※焼付け塗装品
・アルマイト処理品

準不燃品

※200
・100

回り縁は樋付き
とし、製造所の
標準品とする。

・硬質塩ビ製

※塗装品
・木目調

※300
・100

畳下地
フローリング類

厚さ(mm)
厚さ(mm)

※40
※80

・65
・95

・80

⑨

トイレブース

7

ブラインド

8

カーテン

9

カーテンレール

10

ブラインドボックス
及び
カーテンボックス

11

黒板及び
ホワイトボード

12

表示標識

13

煙突用成形
ライニング材

14

キャスタブル
耐火物

15

天井点検口

16

床点検口

17

鋼製書架及び物品棚

18

かざ箱

19

くつふきマット

表面仕上げ材 ・メラミン樹脂化粧板(標準色 アルミ製コーナーエッジ付)
足形状 ※ 幅木型 ・足金物型 ・ポリエステル樹脂化粧合板
製造所 評価名簿による

(20. 2. 5)

(20. 2. 12)

形式

スラットの材種

スラットの幅(mm)

・横形

・アルミニウム合金

○25 ・

・縦形

・アルミスラット ・クロススラット

○80 ・100

(20. 2. 14)

施工箇所

形式

装置

名称品質

ひだの種類

事務所

・

・

・

・

・

機械浴槽

・

・

・

・

・

浴室用カーテン

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

製造所

材種 ※アルミニウム製 ○ステンレス製
形式 ・片引き ○引掛け(※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする)

(20. 2. 14)

・市販品(アルミニウム製 押出し型材)
溝幅×深さ() mm ※90×150 ・150×80 ・120×80 ・
色 彩 ※B-1 ・B-2(※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)
・図 示

(20. 2. 8)

種 類

寸 法(mm)

色 彩

備 考

・黒板

※焼付け

※緑 ・黒
※緑 ・黒

※曲面・スクリーン付引掛け

・ホワイト
ボード

※まろうろ

※白
※白

※曲面・スクリーン付引掛け

衝突防止表示 ※ 図示(市販品 ※ステンレス製 径約30mm ・)
・無し

(20. 2. 10)

誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。
製造所 監督職員の承諾する製造所

製造所 評価名簿による

(20. 2. 11)

工 法 ※こて押さえ
最高温度 ※400℃
材 質 ※粘土 ・アルミナセメント
製造所 監督職員の承諾する製造所

(20. 2. 11)

材 質 アルミニウム製(・溶融タイプ ・目地タイプ) ※ 450角(30箇所) ・600
製造所 評価名簿による

材 質 アルミニウム製(受け枠 ※アルミ製 ・ステンレス製)
製造所 評価名簿による

種類

規格等

耐荷重による種類

・鋼製書架

JISS1039の規格による

水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ

・鋼製物品棚

JISS1040の規格による

※1種 ・2種 ・3種

市販品
形 式 ○30組用 ・60組用 ・120組用 ・

市販品
材質 ・塩化ビニル製(コイル状 ステンレス製受枠) ・硬質アルミニウム製(受枠とも)
・ビニル製(ステンレス製受枠) ・ステンレス製(受枠とも)

TITLE

芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM

特記仕様書5

MEMO

SCALE

DATE

CHECK

NO

D-06

②③

流し台ユニット

②

屋内掲示板

22

移動間仕切

②③

洗面カウンター
※設備

24

誘導用及び
注意喚起用床材

25

敷地境界石標

26

旗竿

27

旗竿受金物

②③

フェンス

29

屋外掲示板

30

車止め支柱

②③

(ミニ)キッチン

32

調理実習台

33

フード

②③

総合案内板

③⑤

室名札

③⑥

ピクトサイン

③⑦

埋込み消火器ボックス5箇所

38

階数表示板

39

笠 壁

40

室内空気中の化学物質
の濃度測定

種類	寸法(L = mm)	適用内容	規格・品質等
②流し台	・1200②1500・1800	トラップ付き	※優良住宅部品
・コンロ台	※600(IHクッキングヒーター)・700	バックガード※有り・シロッコファン(モリヨルキッチンI型)	・ミニキッチン
・つり戸棚	・1200・900・600・1500		
・水切り棚	※1200・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品
※(サンウェーブGSFシリーズ同等品)			
枠の材質	※アルミ ニウム製 ・1800x 1200 ・600x 900		
表面の材質	※塩ビ発泡シート 張り ・		

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	施工箇所
・ 一般タイプ	40	※銅板 ・	・ 焼付け塗装 ・ 壁紙貼り	ホール
・ 遮音タイプ		※銅板 ・	・ 焼付け塗装 ・ 壁紙貼り	

表面仕上げの壁紙貼りの品質は18章内装工事による
製造所 評価名簿による

材質	・メラミン樹脂化粧板張り(芯材: 集成材) ・人工大理石(品質 ※図示)
奥行き(mm)	・約450 ・約600

屋内	※塩化ビニル製 ・磁器又はせつ器質タイル(※300 ・) ・レジンコンクリート 製
屋外	※レジンコンクリート 製 ・磁器又はせつ器質タイル(※300 ・)

・ A 種	※B 種	(20. 5. 1)(表20. 5. 1)
-------	------	-------------------------

材 質	※アルミ ニウム合金製
形 式	※テーパー型 ・ 同一断面型
地上高さ(m)	・6 ・8 ・10 ・12
操作方法	※ハンドル式 ・ ロープ式
固定方法	・ 埋込式 ・ ベース式 ・ ハンド 式
製 造 所	

材 種	ステンレス製SUS304
-----	--------------

※ビニル被覆エキステンションフェンス ②樹脂塗装メッシュフェンス ・ 鋼管フェンス	
製 造 所	

照明器具	※有り ・ 無し
施 錠	※有り ・ 無し
製 造 所	

ステンレス製(上下式鎖内蔵型) 径114. 3mm t =2. 5mm H=GL+700mm	
	※ スプリング付 ・ スプリング無し

ミニキッチン : W=1,200 (クリンプレティ/クリナップ同等品)

900x 2400

SUS製

サイン図参照

サイン図参照

サイン図参照

ABS樹脂製、153x 81x 20 (株新協和: SK-602、同等)

スチール製メラミン焼付け、400x 877x 590 (山崎株: YA-31L-I D、同等)
--

監督員が指定する室の揮発性有機化合物室内濃度を、厚生労働省が標準的方法として示した検査方法で測定し、定める指値以下であることを確認し、報告すること。
測定対象室
測定対象室

21.

排水工事

①

排水管

②

排水樹 及び ふた

③

埋戻し土

4

浸透管 及び 浸透樹

22.

舗装工事

①

盛土に用いる材料

2

遮断層及び凍上抑制層の材料

3

路床安定処理用材料

4

路床土の支持力比試験

5

路床締め固めの試験

6

路盤材料

⑦

アスファルト 舗装

⑧

コンクリート 舗装

(21. 2. 1)(表21. 2. 1)(21. 3. 3)

材 種	管 の 種 類	管形状(接合方法)
※高心力鉄筋コンクリート 管	※外圧管(※1 種 ・ 2 種)	B 形(ゴム接合)
②硬質塩化ビニール管	※VP ・ VU	

鋳鉄製マンホールふた

種 類		適用荷重
・ 水封形	・ 密閉形(テーパー ノックン式)	・ T- 2 用
・ 簡易気密形(ノックン式)	・ 中蓋付密閉形	・ T- 6 用
		②T- 20 用

製造所 評価名簿による

②グレーチングふた

材 質	形 式	種 類	適用荷重	スパンピッチ	上面形状
・ 鋼製	※受枠付き	・ 溝ふた用	・ 歩 行 用	※ 細 目	※ 凹凸形
②ステンレス製	・	・ 樹ふた用	・ T- 2 用	※ 普通目	※ 平 形
	ボルト 固定	・ かき上げ用	・ T- 6 用	・ 細 目	・ 凹凸形
	※無し	・ U字溝用	・ T- 14 用		
	・ 図示		・ T- 20 用		

製造所 評価名簿による

※B 種

製造所

(21. 2. 3)(表3. 2. 1)

23.

植栽工事

①

樹木の植栽基盤整備

②

植込み用土

3

土壌改良材

4

支柱材

5

幹巻き用材料

6

芝張り

(23. 2. 2)(23. 2. 3.)(図23. 2. 1)(表23. 2. 2)

樹木の樹高	有効土層の厚さ(cm)	工 法	整 備 範 囲
・ 12m以上	※100 ・ 120 ・ 150	②A 種	・ 葉隠りの範囲
②7～12m	※80 ・ 100	・ B 種	(樹高7m以上)
・ 7m未満	※60 ・ 80	・ C 種	※植込み部分
		・ D 種	・ 図示
・ 芝、地被類	※20	※B 種 ・	※植栽範囲

工法D 種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。

※現場発生土の良質土 ②客土(※畑土 ・ 黒土) (23. 3. 2)

※行う(※バーク堆肥(50 %以下) ・) (23. 2. 3)(23. 2. 4)

施工箇所 ※植込み部分 ・ 図示

※杉の焼丸太 ・ 竹 (23. 3. 2)

※幹巻き用テープ ・ わら 及び こも (23. 3. 2)

種類 ※こらいい芝 ・ 野芝 (23. 4. 2)

客土 ※行わない ・ 行う(※畑土 ・ 黒土) (23. 3. 2)

TITLE

芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM

特 記 仕 様 書 6

MEMO

SCALE

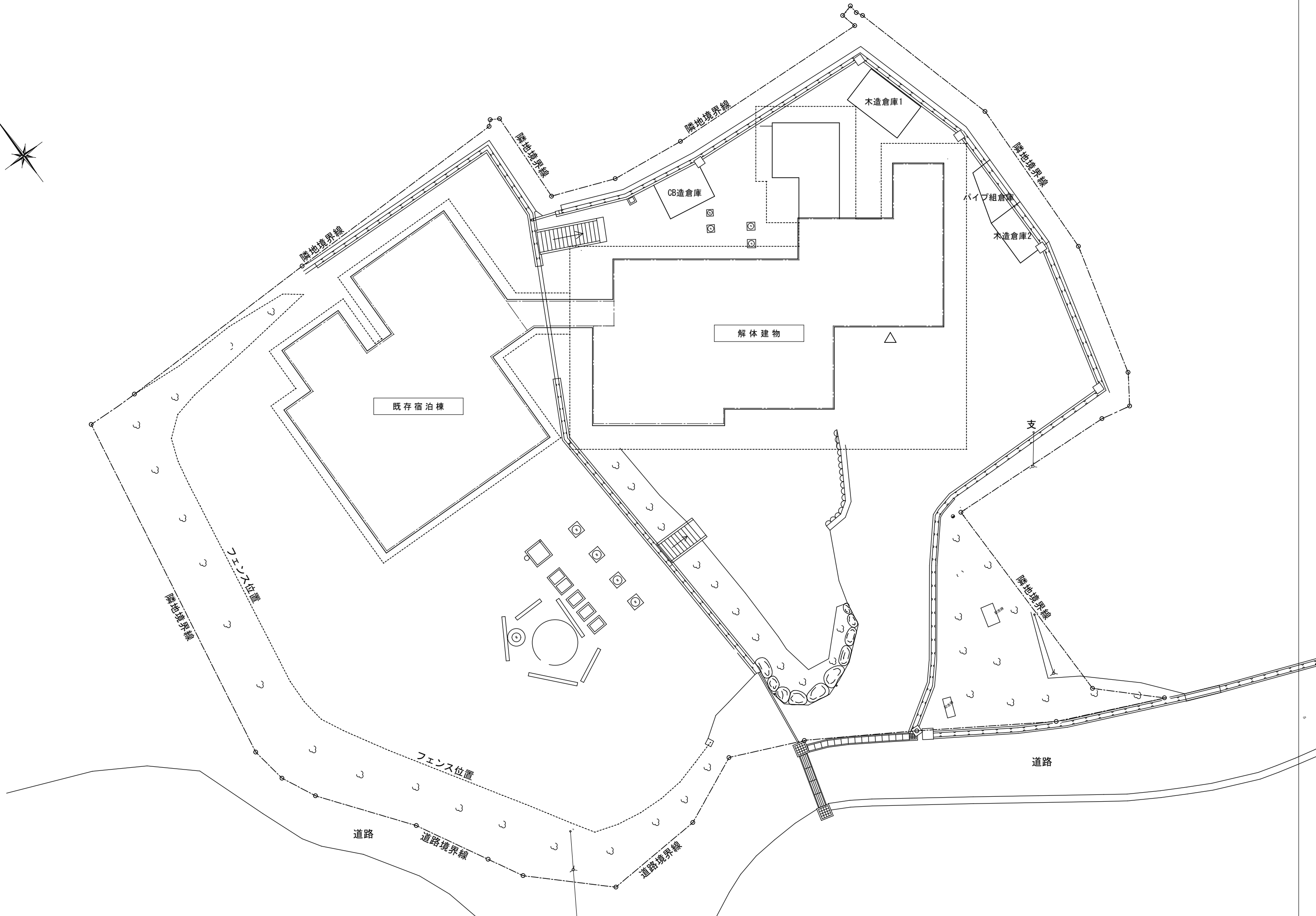
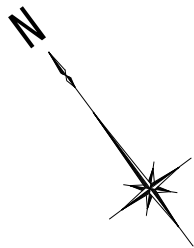
DATE

CHECK

NO

D-07

24.解体工事				
1.建設副産物の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律台147号）」及び「再生資源の利用に促進に関する法律（平成3年法律第48号）」に基づき適正に処理を行うこと。 2.「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下、「建設リサイクル法」という。）及び「同施行規則」に基づき、適正に再資源化等を行うこと。 3.解体工事にあたっては、工事現場内で使用材料ごとに分別解体を行うこと。 4.施工者は、解体発生材の処理について「建設副産物適正処理推進要領」に基づき適正に処理すること。 5.建設副産物のうち建設リサイクル法で特定しているもの以外の有用なもので原材料として利用できるもの（以下、「再生資源」という）は、建設工事等の資材の材料として利用（以下「再資源化」という。）できるようにすること。（鉄くず、アルミ、ガラス等） 6.本工事の施工者が関係法令に基づき必要となる諸官庁への手続きについては、もれなく行うこと。 7.施工者は、契約後速やかに施工計画書を提出するとともに、建設副産物の発生の抑制、再資源化及び減量化並びに適正処理について「再生資源利用促進計画書」を作成して、監督員の承諾を受けること。 8.施工者は、解体工事の完成後、速やかに「再生資源利用促進計画」の実施状況を把握して「再生資源利用促進実施書」に管理表（マニフェスト）を添付して、監督員に提出すること。 9.解体建物及び解体工作物等の工事範囲は、地中内にある構造物（地中梁、基礎、配管類等）まで撤去し、埋め戻し及び整地すること。ただし、利用する配管類は保存すること。 10.PCB入り機器類については、液漏れ等防止のため腐食しない容器に収容して監督員の指定する場所まで運搬し、監督員の収納すること。 11.分別解体の状況、材料ごとの運搬車への積み込み状況、運搬車が中間処理施設へ廃棄物を搬入している状況等は、入念に写真撮影しておくこと。また、中間処理施設から先の処理経路についても適正に処理されているかが確認できる写真・契約書等の資料を監督員の指示により提出すること。 12.解体工事中に飛散性アスベストが含有されている恐れのある材料が確認された場合は、作業を中断して、速やかに監督員に報告し、指示に従うこと。（事前調査では飛散性のアスベストは確認されなかった。調査報告を参照して解体工事を行うこと。非飛散性及びびみなしアスベスト含有の部材はリストを確認して適切に処理を行うこと。） 13.現場への搬入路は、破損のないよう留意し、もし破損した場合は速やかに復旧すること。 14.工事関係者以外の者の現場への侵入防止や適切な場所に交通整理員を配置するなどして解体工事現場内及び周辺道路の安全管理に十分配慮すること。 15.有害物質等及び有害物質等含有物の撤去及び処理にあたっては、事前調査・事前措置を行い関係法令等に従って適正に行うこと。 （関係法令等） ○廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律） ○労働安全衛生法・同法施行令・石綿障害予防規則 ○大気汚染防止法 ○PCB廃棄物特別措置法（PCB廃棄物ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する法律） ○フロン回収破壊法（特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律） ○ダイオキシン類対策特別措置法・同法施行令・廃棄物焼却施設内におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱・環境庁ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル ○建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律） 16.解体工事で発生が予想される騒音、粉塵、振動等については、事前にその内容を検討して必要な措置を行うこと。なお、苦情等が発生した場合は、速やかに誠意をもって対応すること。 17.暴力団等からの不当要求及び工事妨害の排除 (1)請負者は、工事の施工に当たり、暴力団等からの不当要求及び工事妨害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告するとともに、所轄の警察署に届け出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。 (2)この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに発注者と協議すること。 (3)請負者が(1)の報告等を怠った場合は、「山梨県建設工事に係る指名停止等措置要領」に基づき、指名停止措置を行うこととする。 18.請負者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。また、請負者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。		19.工事関係提出書類等については「工事関係提出一覧表」（営繕課ホームページ掲載）を熟読し遺漏の無いように提出すること。 20.次の工事施工計画書を提出すること。 ○総合施工計画書（総合的な計画をまとめたもの） ・工種別施工計画書（工種は監督職員の指示による） このなかで、使用材料・施工体制（下請け施工者の責任者等）も明らかにすること。 21.環境対策及び再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法を書面等により、明確にすること。（建設機械については、排ガス対策型の建設機械の使用を原則とする。） 22.図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書(共に最新版)」による。 23.地中埋設物について、図面及び現地により、詳細に調査すること 24.前面道路周辺の近隣住民の安全に十分に配慮すること。 25.請負者は、本工事でリサイクルできない廃棄物（中間処理施設へ持ち込めないもの）は県内最終処分場での優先処理に努めるものとする。 26.請負者は、本工事で２５で処理する廃棄物及びメーカー等が回収する廃棄物以外の廃棄物は、県内中間処理施設での優先処分に努めること。 27.工事完成時に工事関係書類等を必要部数提出すること。（山梨県営繕課工事関係提出一覧表に準じる） 28.工事写真を完成（工事検査）時に提出すること。		
25.雑工事				
1.ポスト型郵便受け 1ヶ所 2.ビクチャレール埋込型（杉田エース：C-K）管理棟 3.バリカー5本 4.屋外看板・屋内サインサイン図参照 5.消火器ボックスS t 設置型（杉田エース：U F B-3 F-W H T）同程度5ヶ所 6.消火器・大型消火器A B C 粉末10型 5本				



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

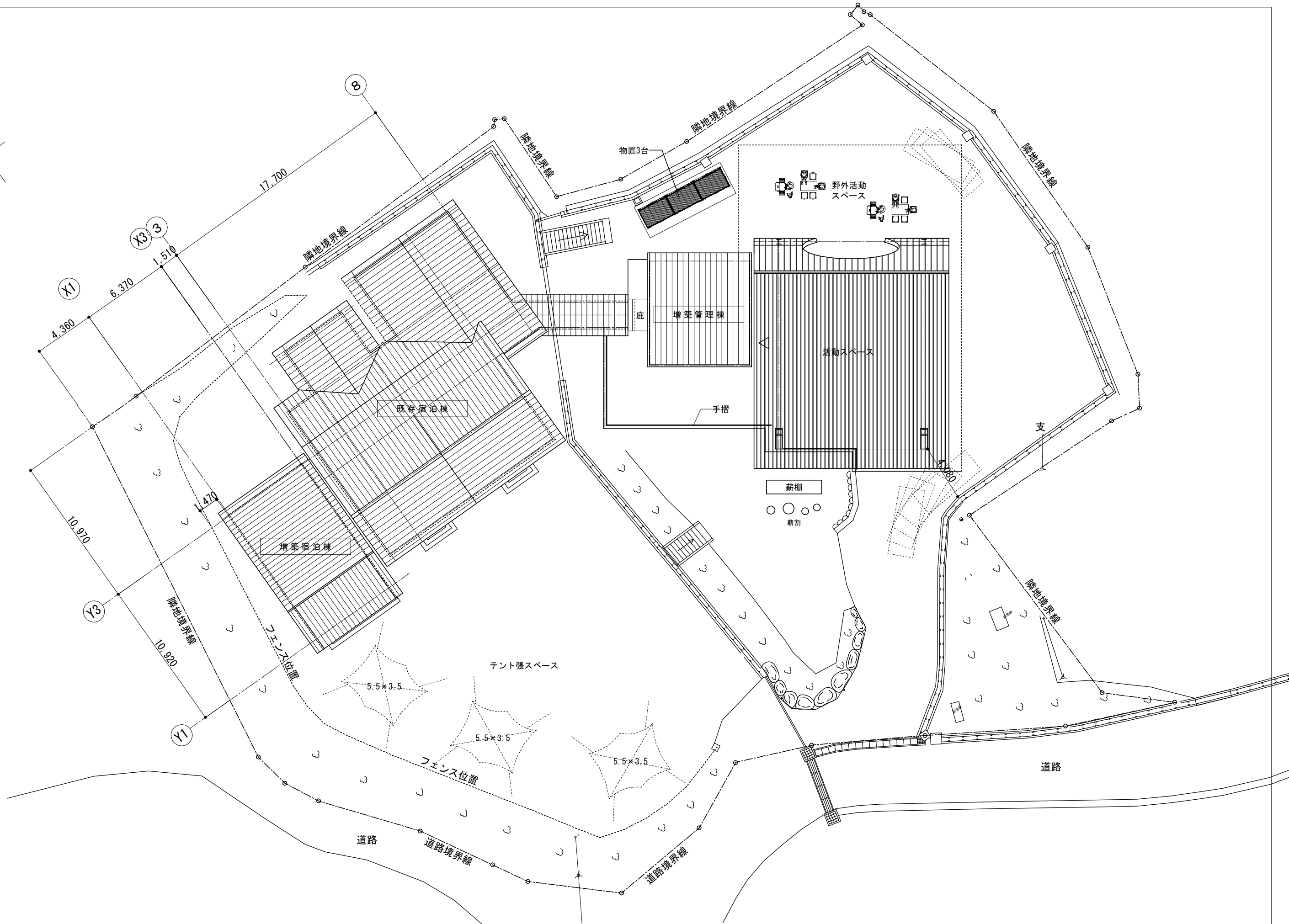
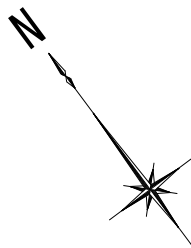
ITEM 【改修前】配置図

MEMO 支

SCALE 1 : 250

DATE

CHECK



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM 【改修後】配置図

MEMO 支

SCALE 1 : 250

DATE

CHECK

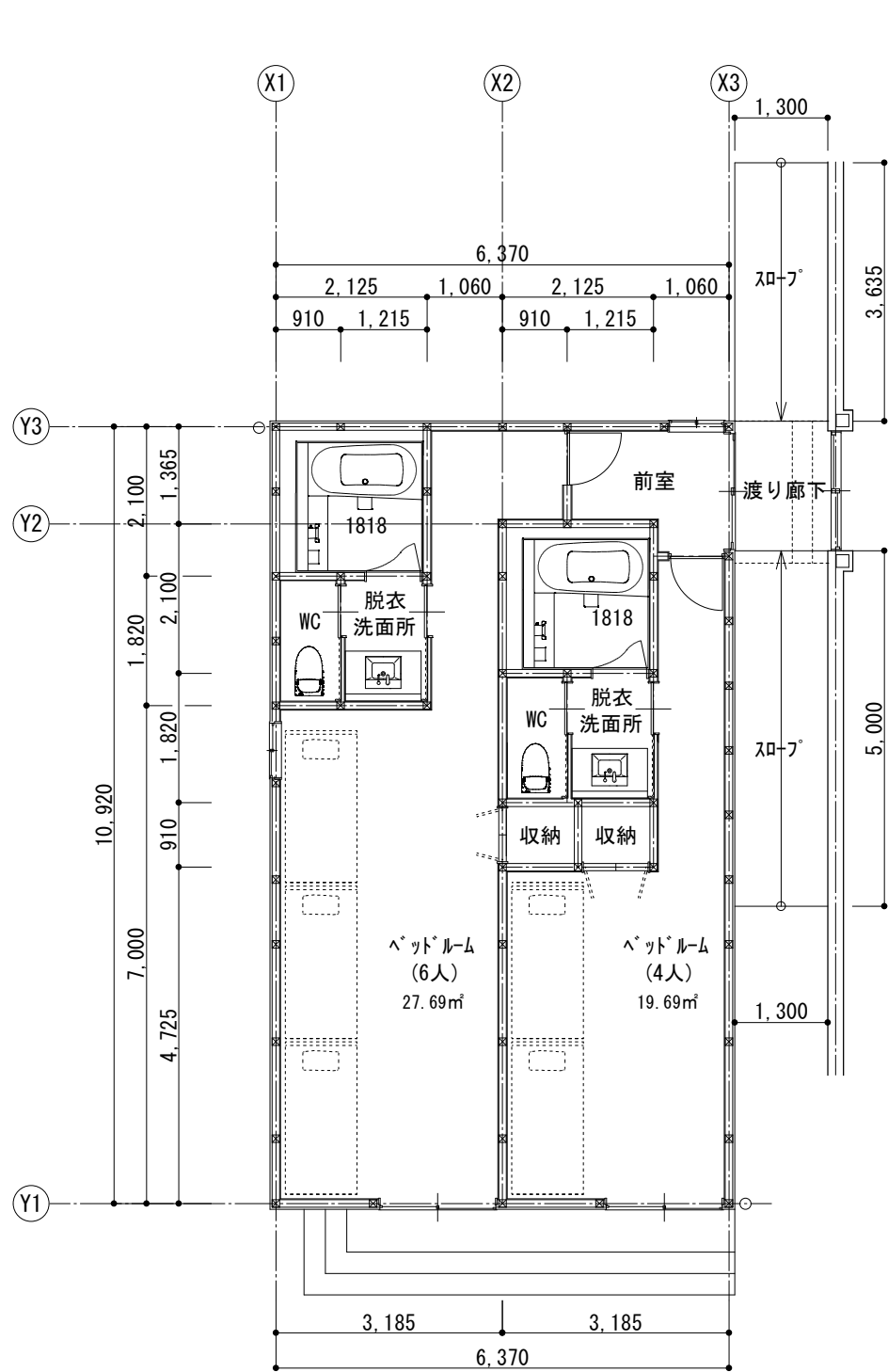
外 部 仕 上 表

屋 根	耐水合板t12下地アスファルトルーフィング22kgの上嵌合式角棧瓦棒葺 W455 カラーGL鋼板t0.4 KYワッatch瓦棒（水勾配4/10）
笠 木	ガルバリウム鋼板 0.6mm加工
断 熱 材	床：フェノールフォームt50 外壁：高性能グラスウール24K t100 天井：高性能グラスウール24K t100
軒 天	珪酸カルシウム板t6.0 AEP塗装（一部有孔ボード：有効開口0.232㎡以上確保）
樋	軒樋：カナメシャープ樋
破 風 板	30×220木製、カラー鋼板0.4mm鼻隠し板
外 壁	窯業系サイディングt16 通気工法
外 巾 木	モルタル補修
庇	逆勾配庇 D1500×L2000 （アルフィン：A D－R同等品）
外 階 段	モルタル補修 鼻先：磁器質ノンスリップタイル
渡り廊下（床）	ノーマッドマット スタンダード・アンバック/3 M同等品

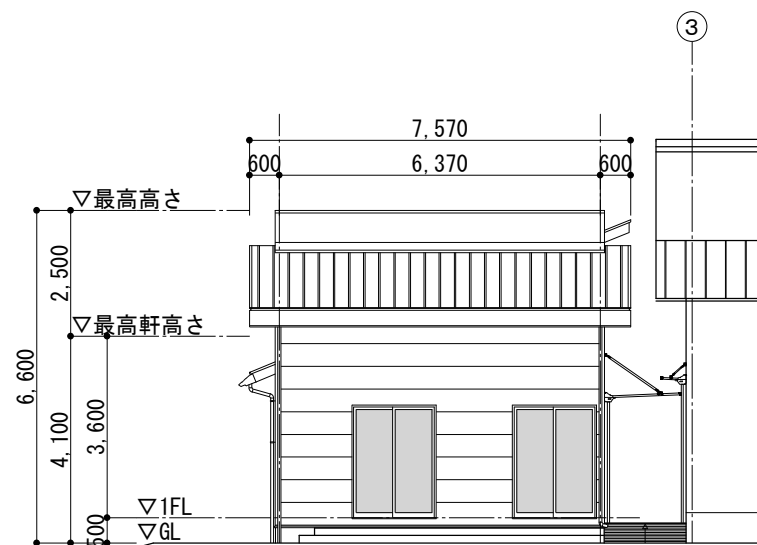
内 装 特 記

内 部 仕 上 表

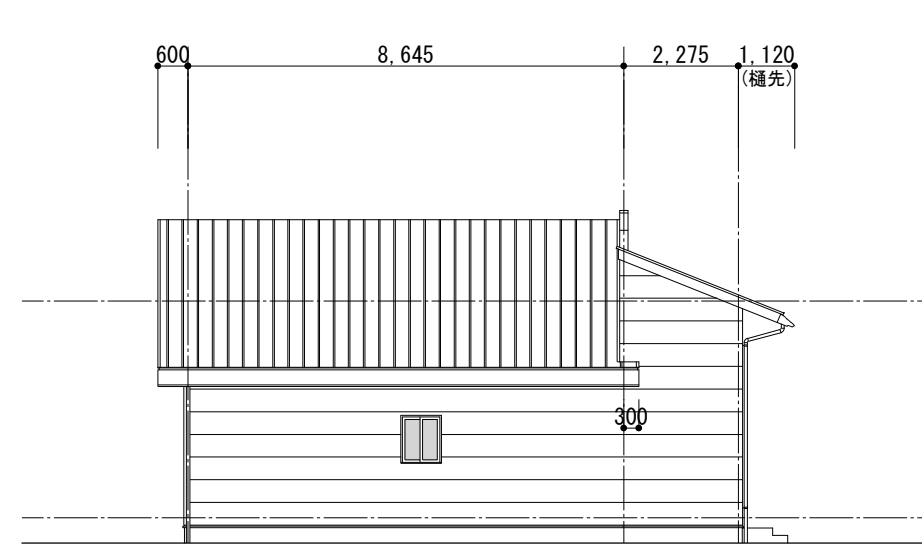
階	床	天井高	床高	床	巾木	壁	天井	廻 縁	備 考	別 途
1	前 室	CH=2600	±0	合板t9.0上タイルカーペットt6.2 （東リ：NT350同等品）	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC		
	ベッドルーム （4人）	CH=2600	±0	合板t9.0上タイルカーペットt6.2 （東リ：NT350同等品）	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC	洋服掛けフック	
	ベッドルーム （6人）	CH=2600	±0	合板t9.0上タイルカーペットt6.2 （東リ：NT350同等品）	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC	洋服掛けフック	
	脱衣洗面所	CH=2450	±0	合板t9.0上長尺塩ビシートt2.0	ソフト巾木 H=60	耐水石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC	耐食鏡：600×800	
	W C	CH=2450	±0	合板t9.0上長尺塩ビシートt2.0	ソフト巾木 H=60	耐水石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC		
共通	U ・ B			1818サイズ						
	収 納	CH=2450	±0	シナベニヤt5.5	ゾーキンズリ	シナベニヤt4.0	シナベニヤt4.0		中棚	
	ク ロ ー ク	CH=2450	±0	シナベニヤt5.5	ゾーキンズリ	シナベニヤt4.0	シナベニヤt4.0		SUSパイプ	
								特記：天井裏使用材料は全て F☆☆☆ ：内装使用材料は全て F☆☆☆☆		



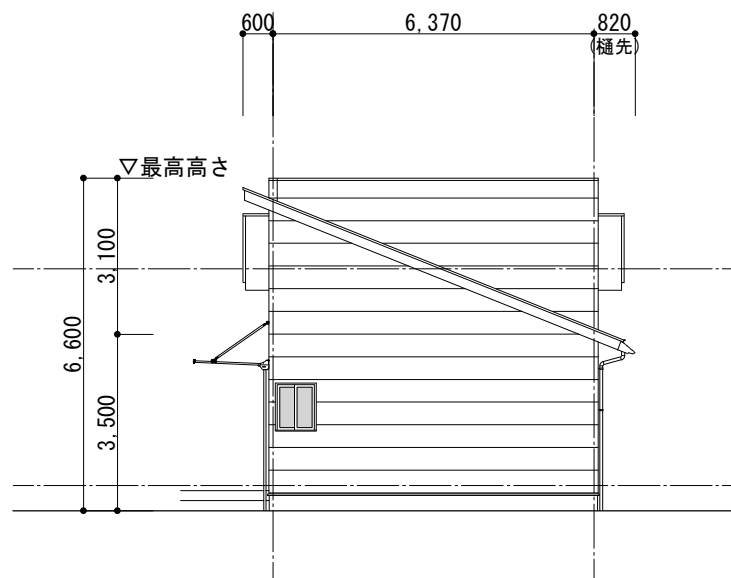
増築宿泊棟
1:100



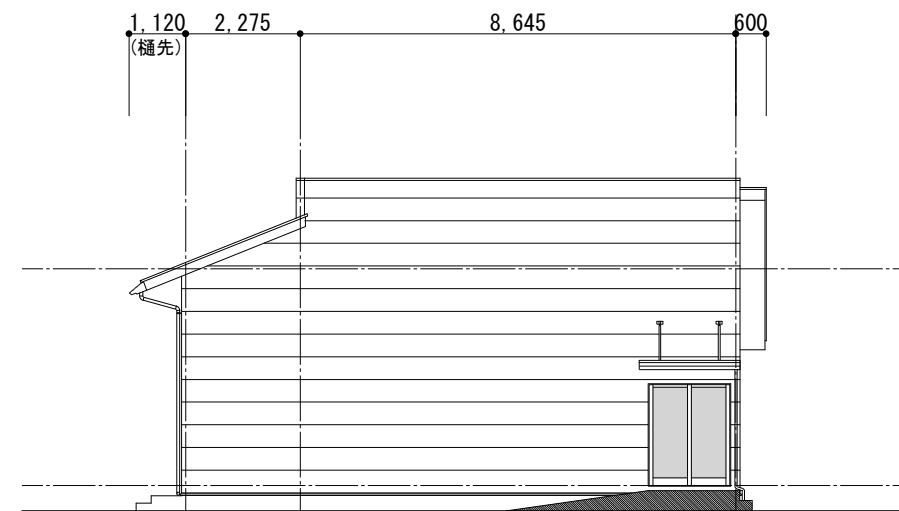
南側立面図
1:150



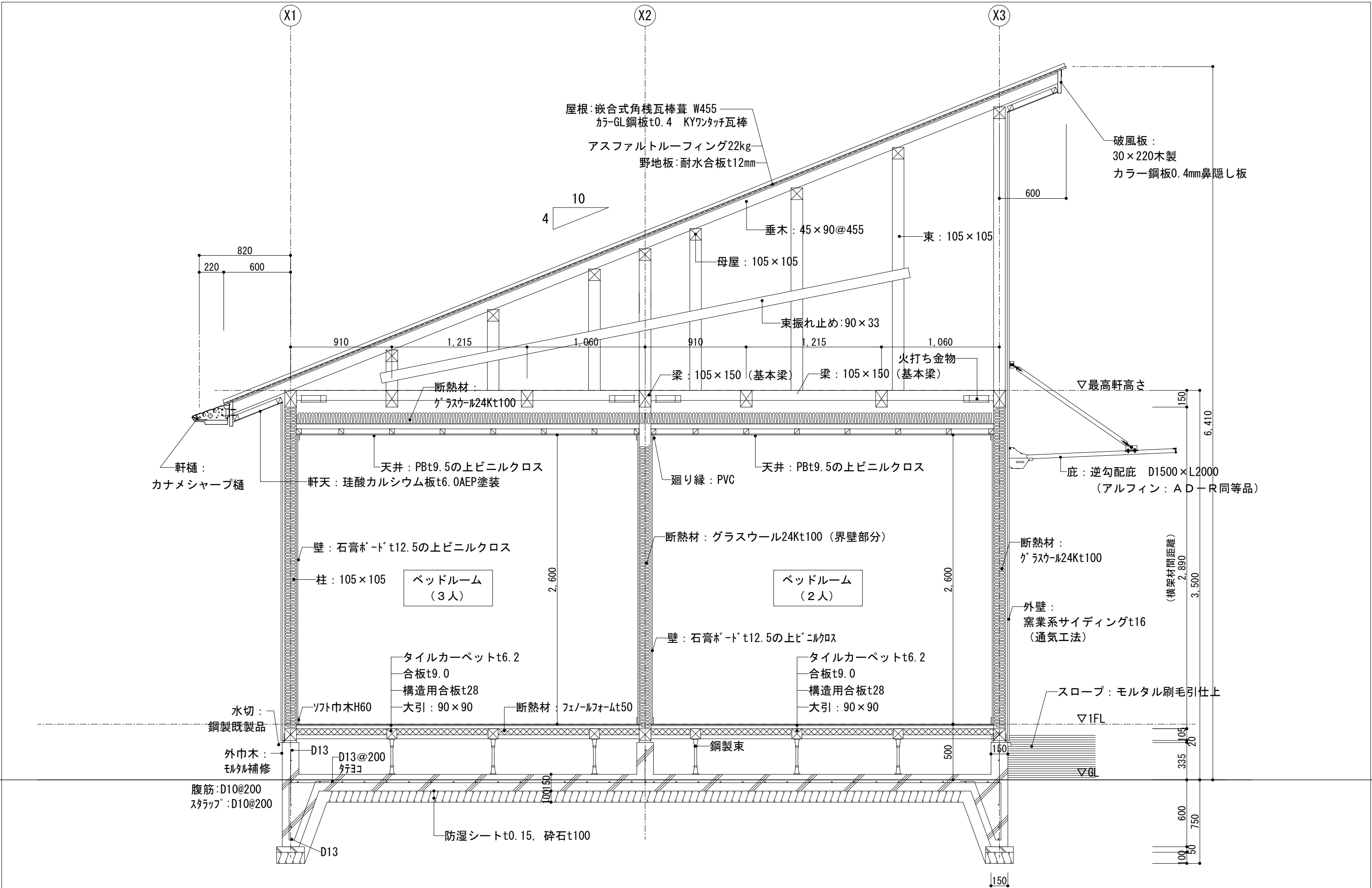
西側立面図
1:150

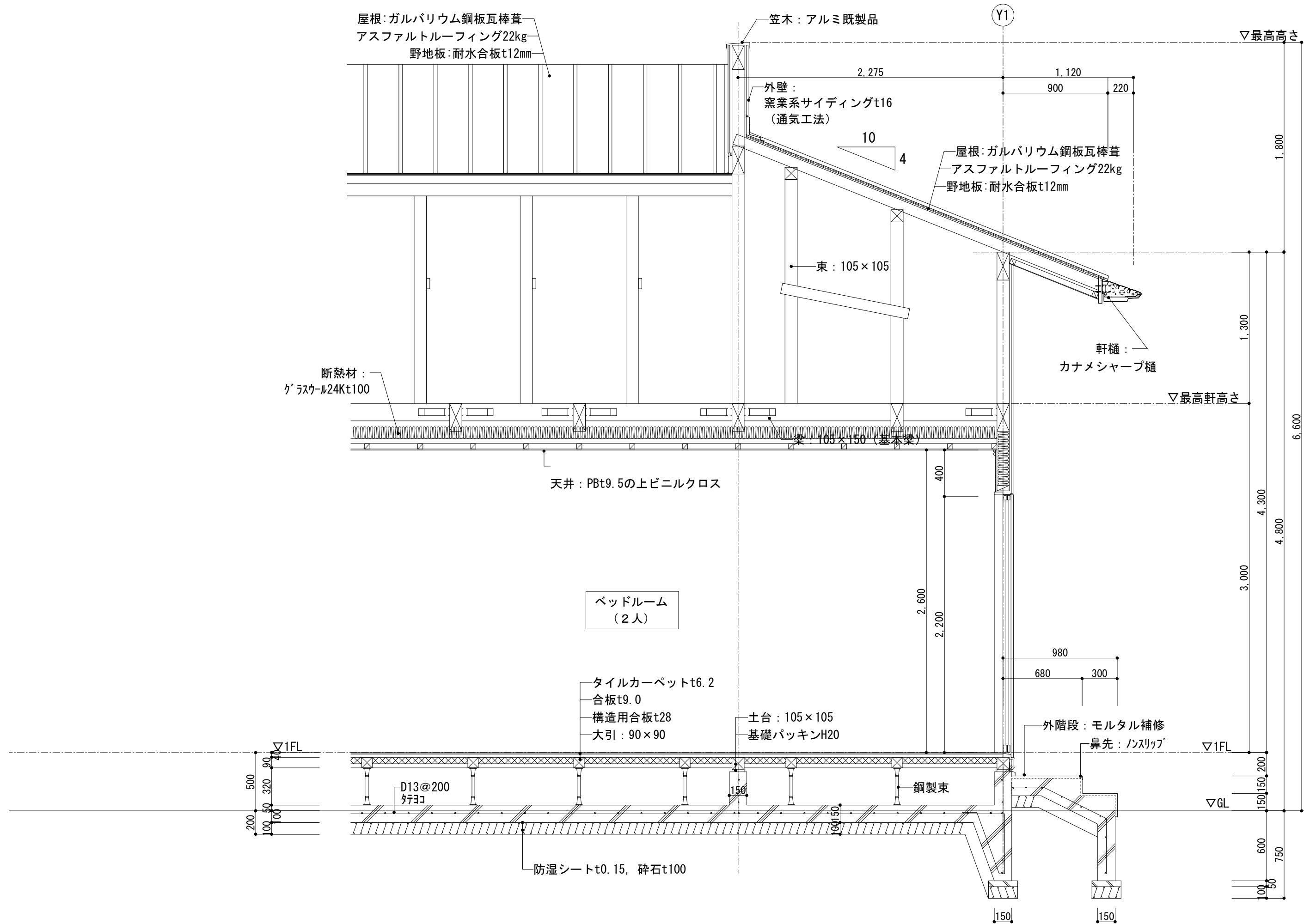


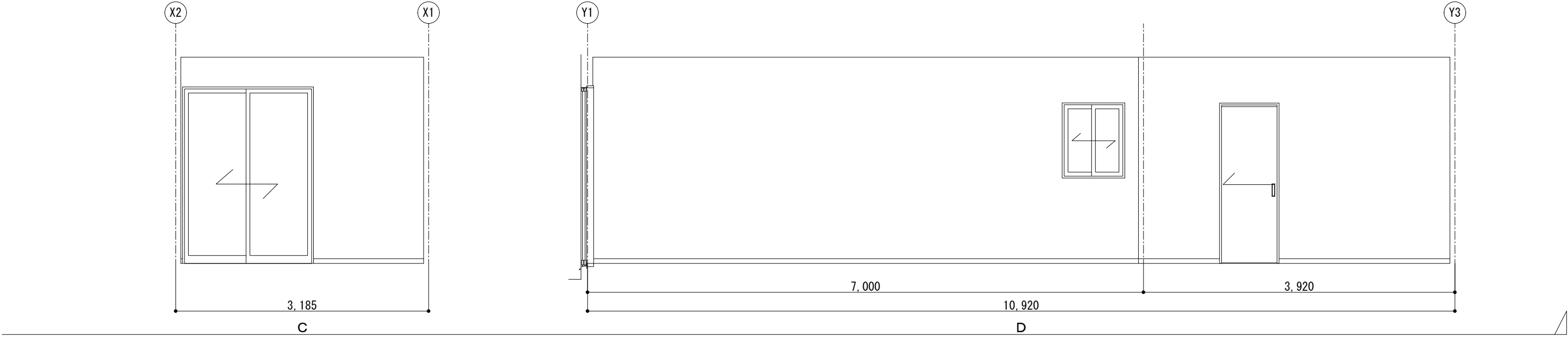
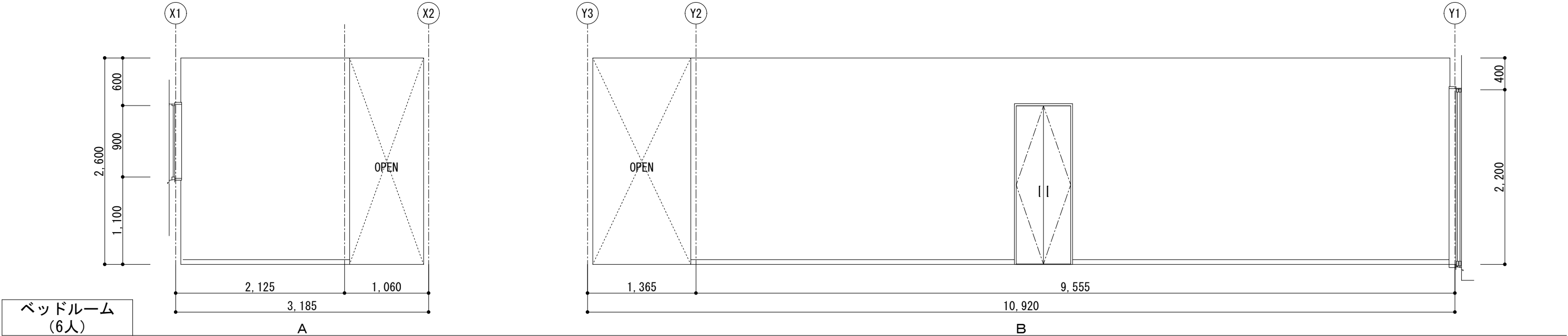
北側立面図
1:150



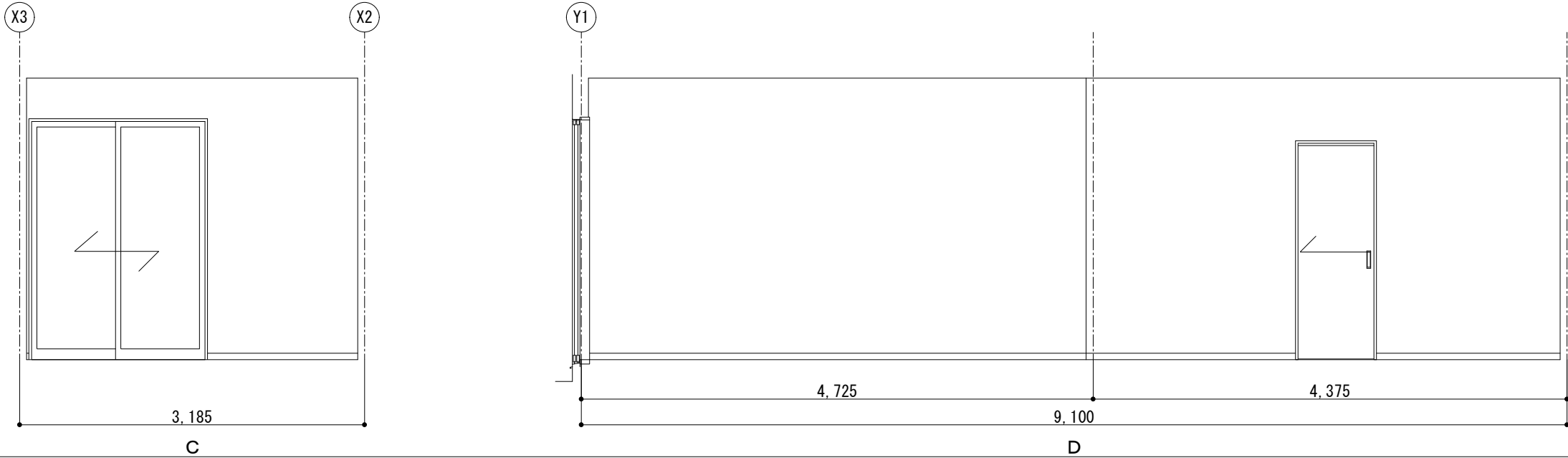
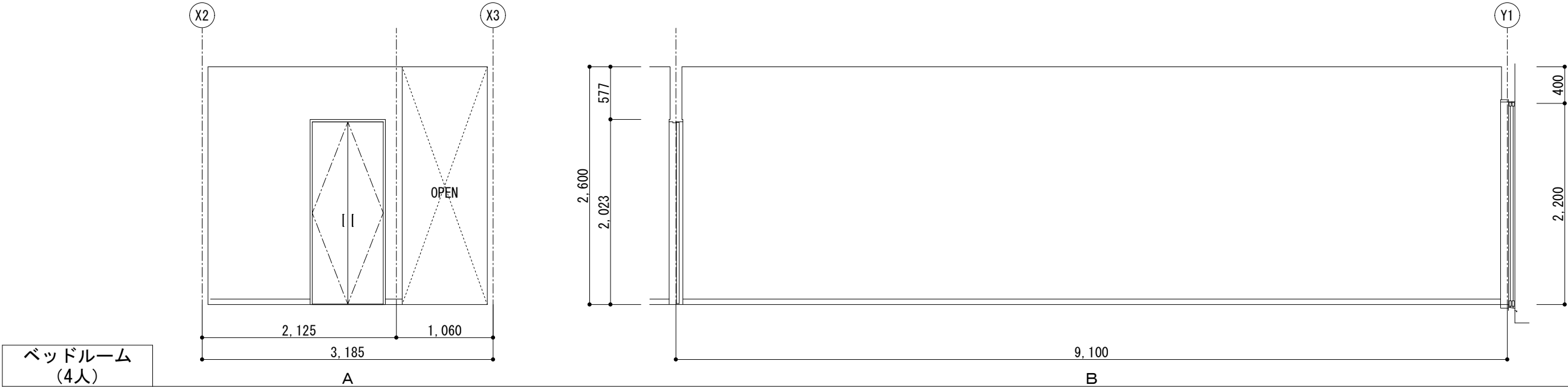
東側立面図
1:150



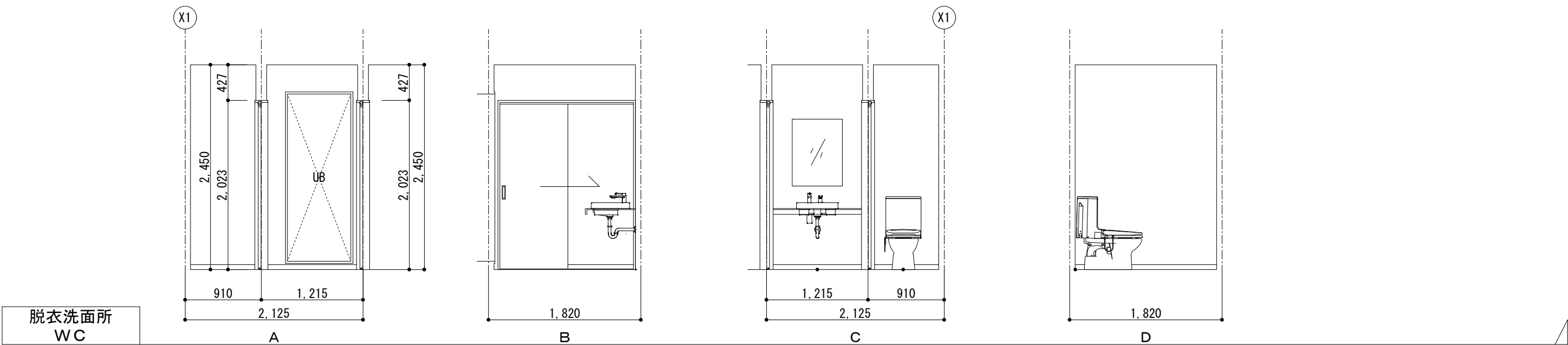




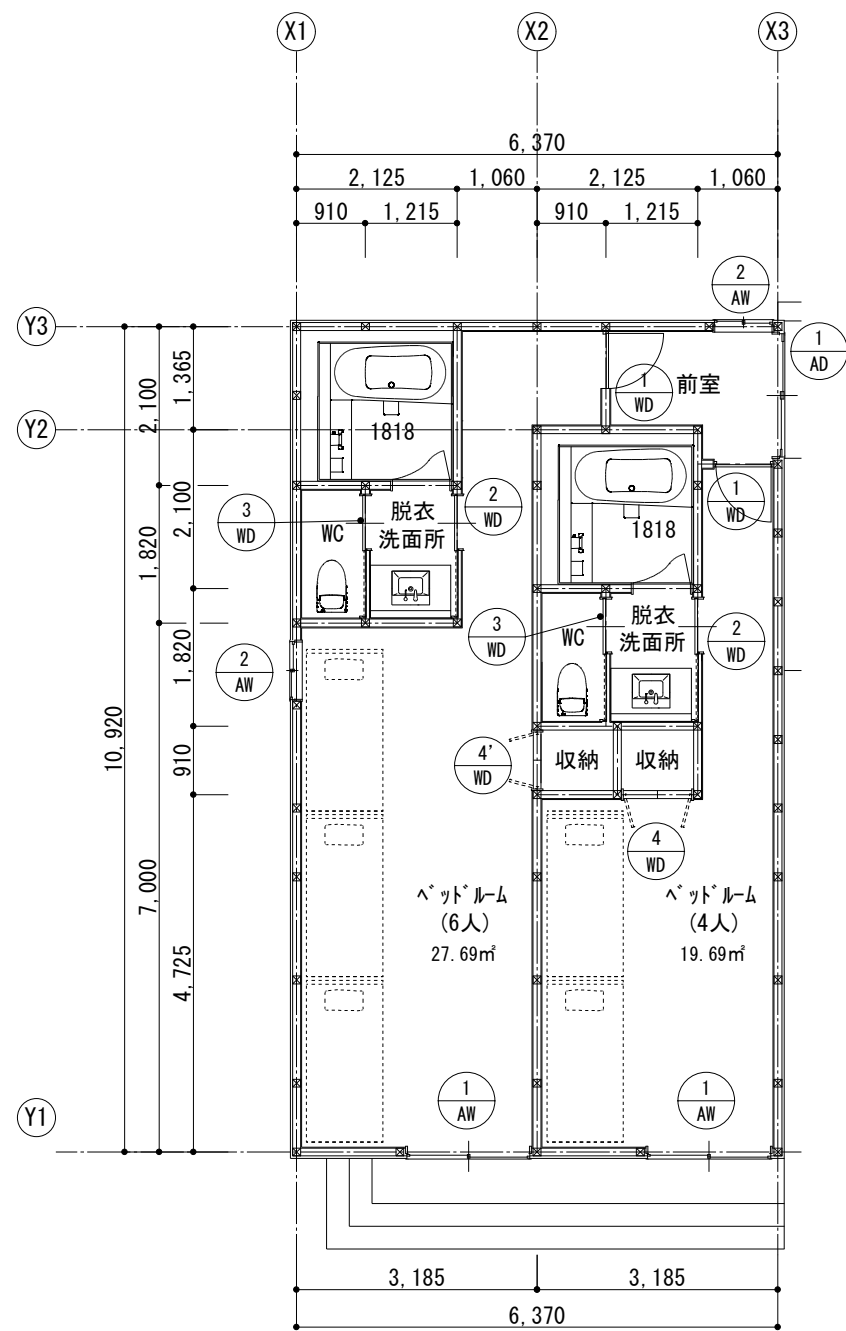
ベッドルーム (3人)	
床	合板t9.0上タイルカーペットt6.2
巾 木	ソフト巾木 H=60
壁	石膏ボードt12.5下地の上 ビニルクロス
天 井	石膏ボードt9.5下地の上 ビニルクロス
備 考	



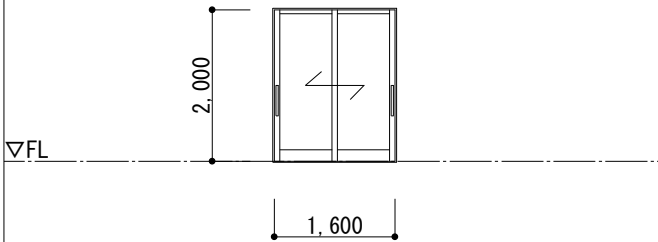
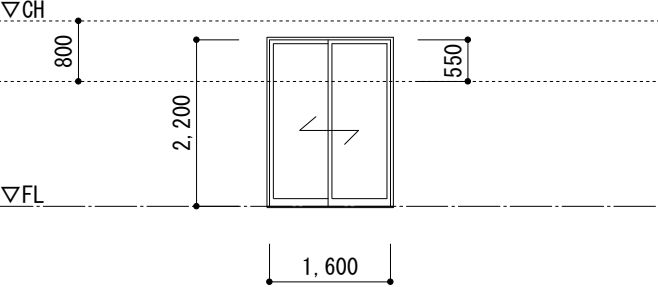
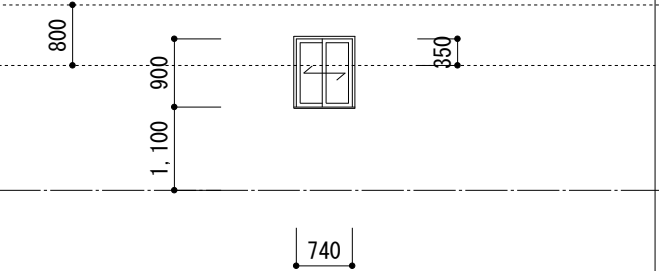
ベッドルーム (2人)	
床	合板t9.0上タイルカーペットt6.2
巾 木	ソフト巾木 H=60
壁	石膏ボードt12.5下地の上 ビニルクロス
天 井	石膏ボードt9.5下地の上 ビニルクロス
備 考	

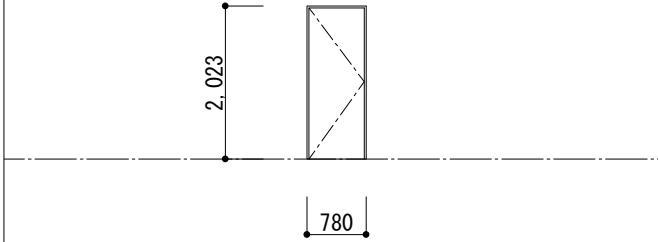
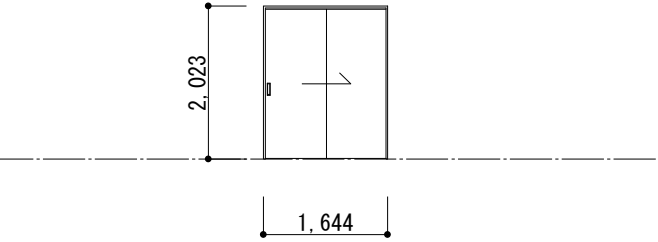
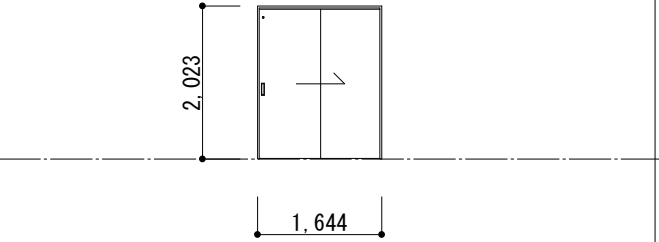
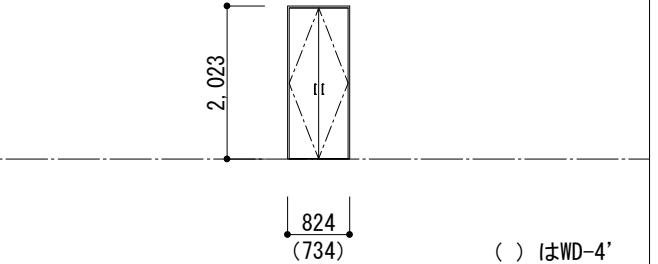


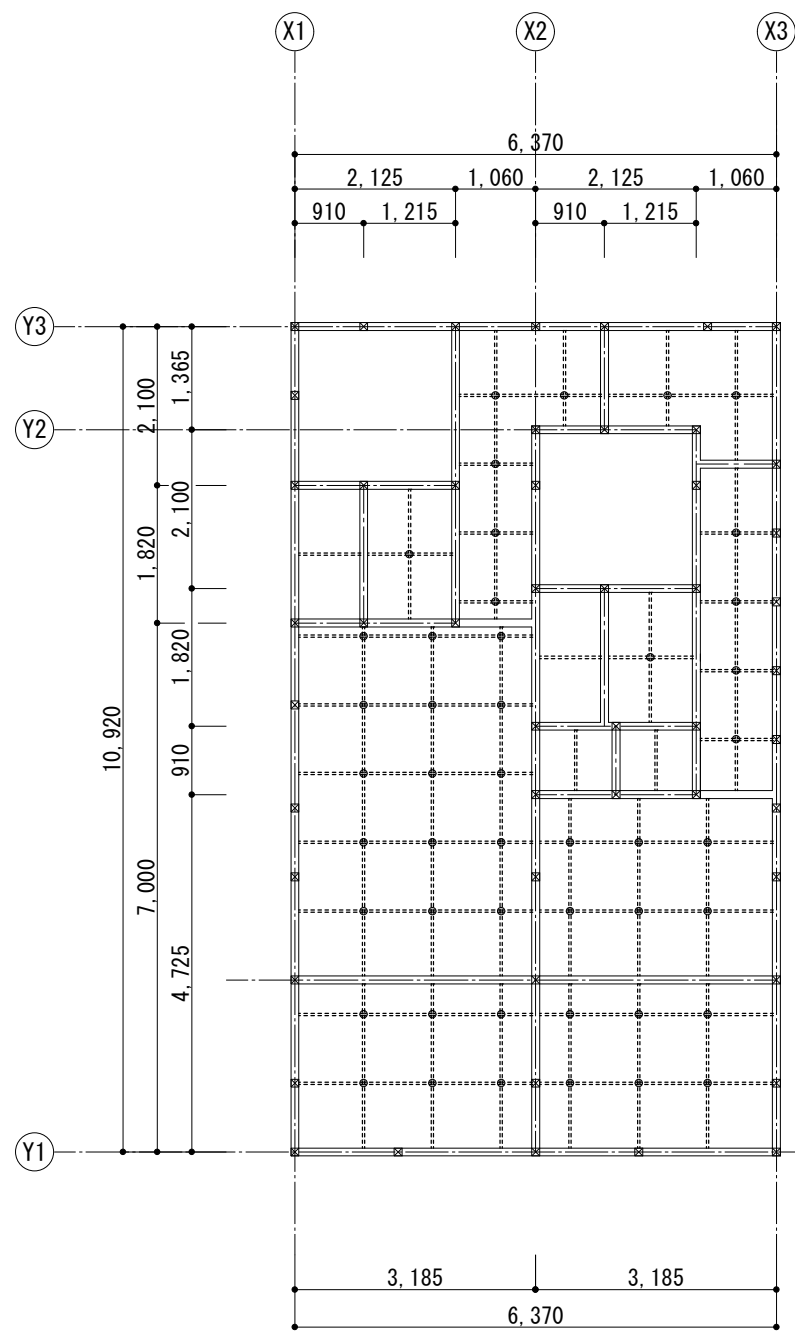
ベッドルーム（3人）：27.69㎡
 AW-1, AW-2
 採光：27.69×1/7=3.96
 1.60×2.2+0.74×0.9
 =4.18㎡＞3.96※OK
 換気：27.69×1/20=1.385
 1.60×2.2×1/2+0.74×0.9×1/2
 =2.09㎡＞1.385※OK
 排煙：27.69×1/50=0.554
 1.60×0.55×1/2+0.74×0.35×1/2
 =0.56㎡＞0.554※OK



ベッドルーム（2人）：19.69㎡
 AW-1
 採光：19.69×1/7=2.813
 1.60×2.2
 =3.52㎡＞2.813※OK
 換気：19.69×1/20=0.985
 1.60×2.2×1/2
 =1.76㎡＞0.985※OK
 排煙：19.69×1/50=0.394
 1.60×0.55×1/2
 =0.44㎡＞0.394※OK

記 号	1 AD 前室 1	1 AW ベッドルーム 2	2 AW ベッドルーム(3人)・前室 2	
姿 図				
形 式	引違ドア	アルミ樹脂複合 引違い窓	アルミ樹脂複合 引違い窓	
材質・仕上	アルミ（カラー）	アルミ（ステンカラー）/樹脂	アルミ（ステンカラー）/樹脂	
見 込	70mm	70mm	70mm	
硝 子	強化ガラス6+A12+LowE3	FL4+A12+LowE3	FL4+A12+LowE3	
金 物	ドアハンドル、シリンダー錠	水切り、クレセント、額縁：樹脂既製品、網戸	水切り、クレセント、額縁：樹脂既製品、網戸	
	衝突防止マーク	16020	07409	
備 考	付属金物一式（マスターキー：WD-1，2箇所対応）	付属金物一式	付属金物一式	

記 号	1 WD ベッドルーム 2	2 WD 脱衣洗面所 2	3 WD WC 2	4 WD 収納 1 4' WD 収納 1
姿 図				
				() はWD-4'
形 式	片開き戸	片引き戸	片引きトイレドア	クローゼットドア
材質・仕上				
見 込				
硝 子				
金 物	サムターンシリンダー錠、ドアチェーン		表示錠	
	ラシッサ LAA：LIXIL同等品	ラシッサ LAA：LIXIL同等品	ラシッサ LAA：LIXIL同等品	ラシッサ LAA：LIXIL同等品
備 考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式

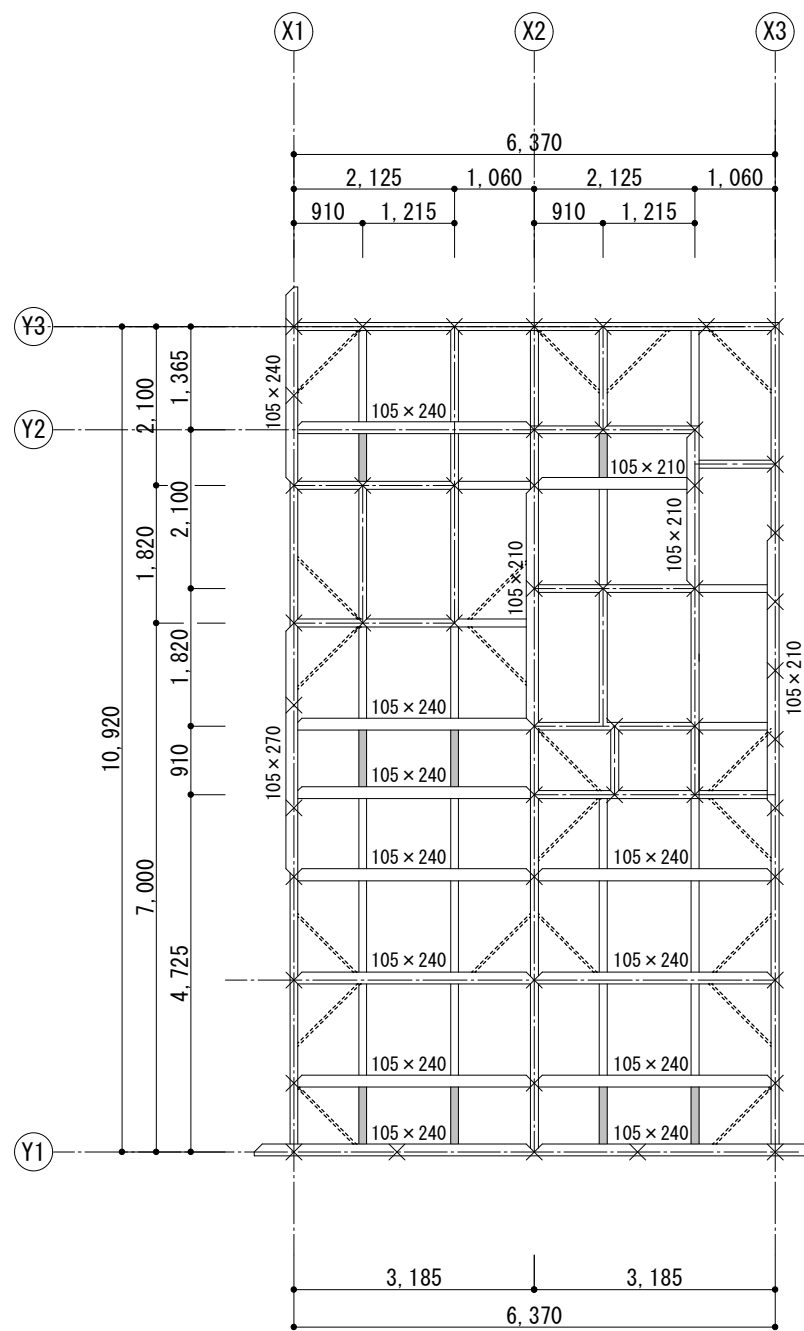


土台伏図

土台 : 105×105

大引 : 90×90

スチール製床束



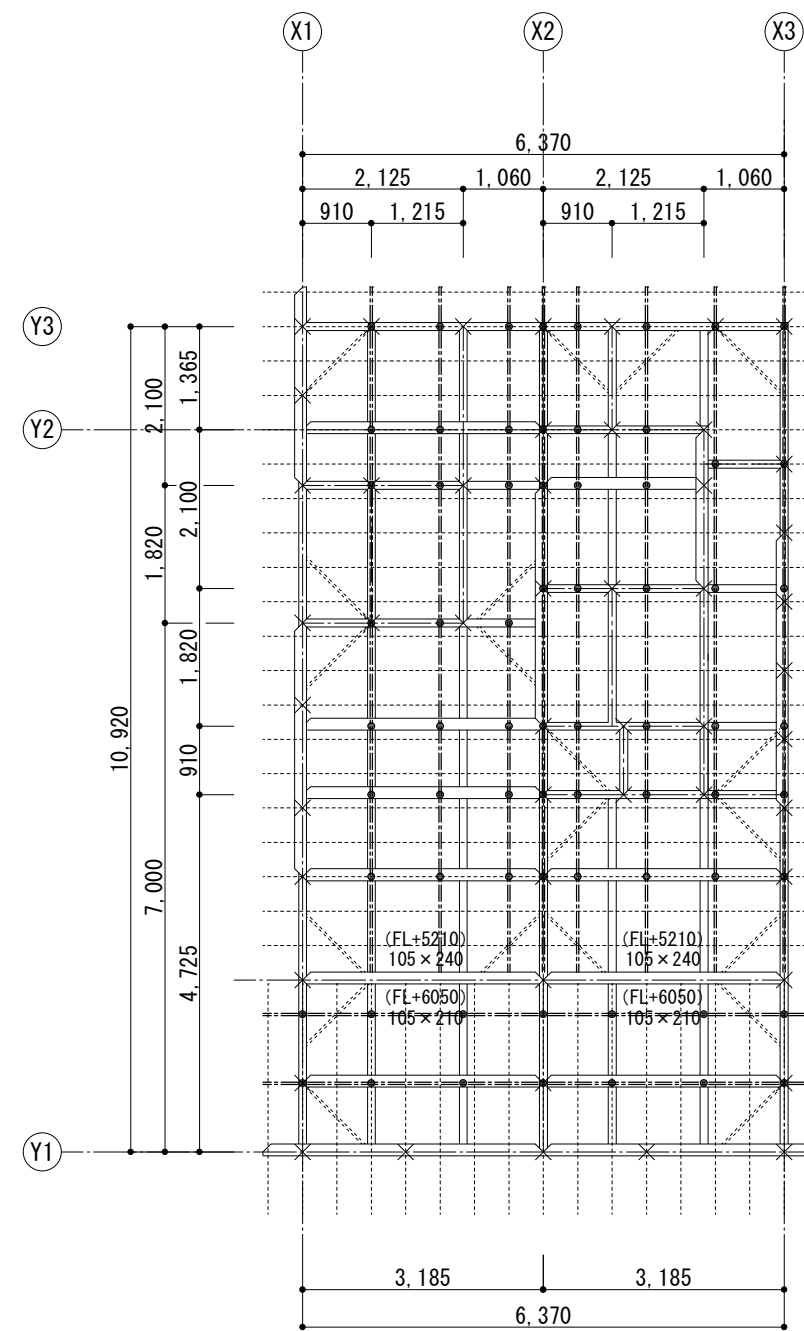
小屋伏図 1

× 1階柱

特記なき梁は105×180

105×105

火打ち金物



小屋伏図 2

母屋 : 105×105@910

垂木 : 45×90@455

束 : 105×105

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM 【増築宿泊棟】伏図

MEMO

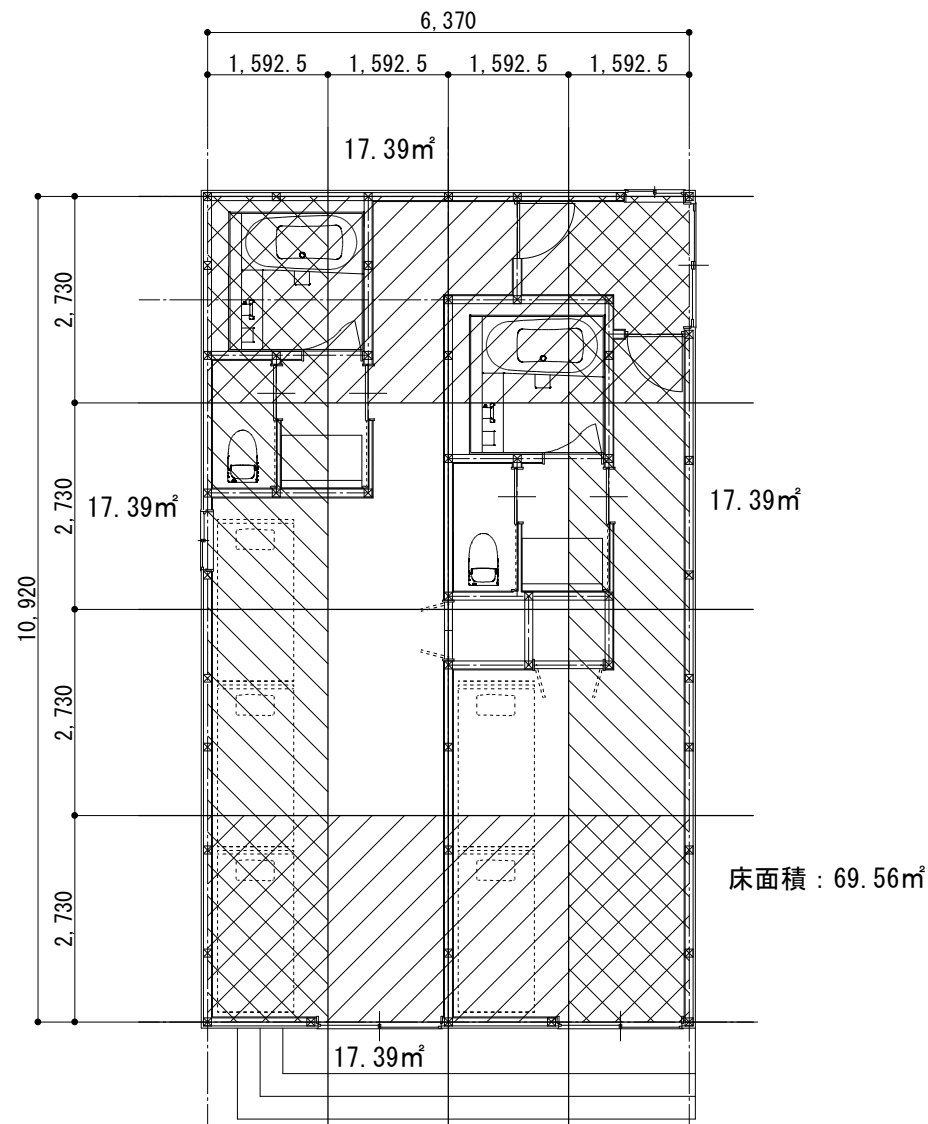
SCALE 1 : 100

DATE

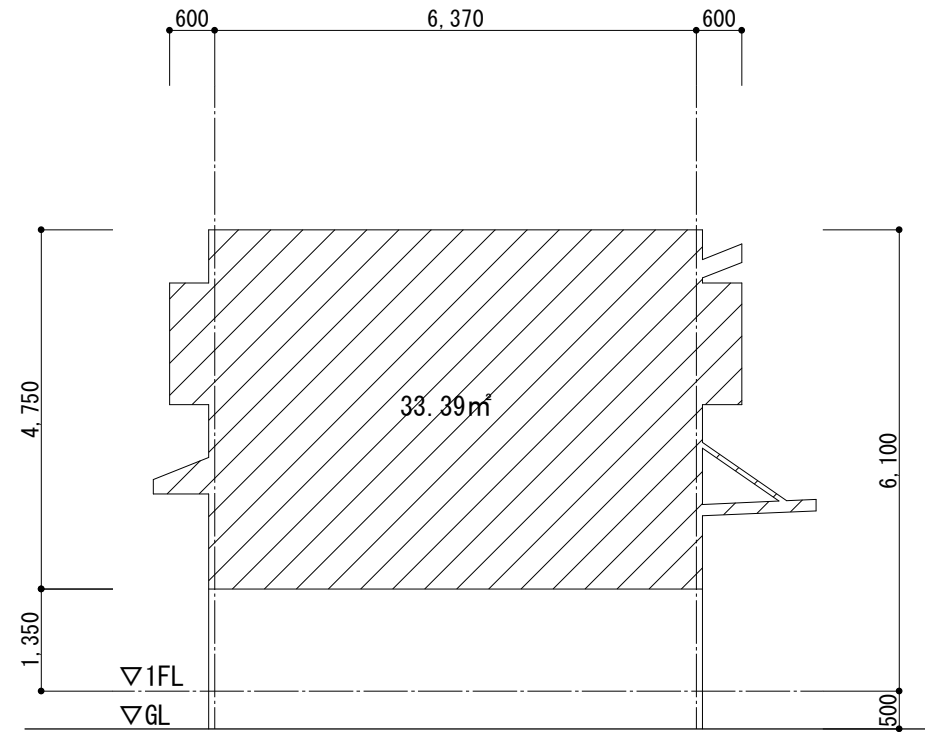
CHECK

D-21

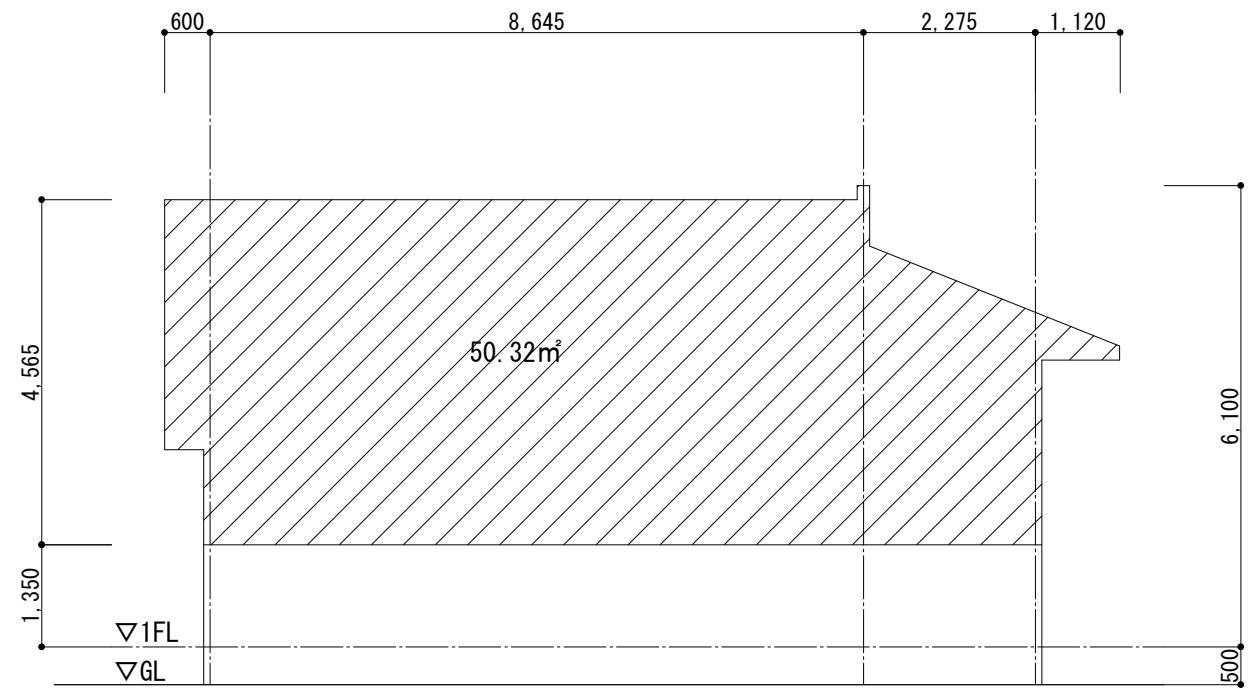
NO



平面図



Y方向の見付面積 (はり間)



X方向の見付面積 (桁行)

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

MEMO

DATE

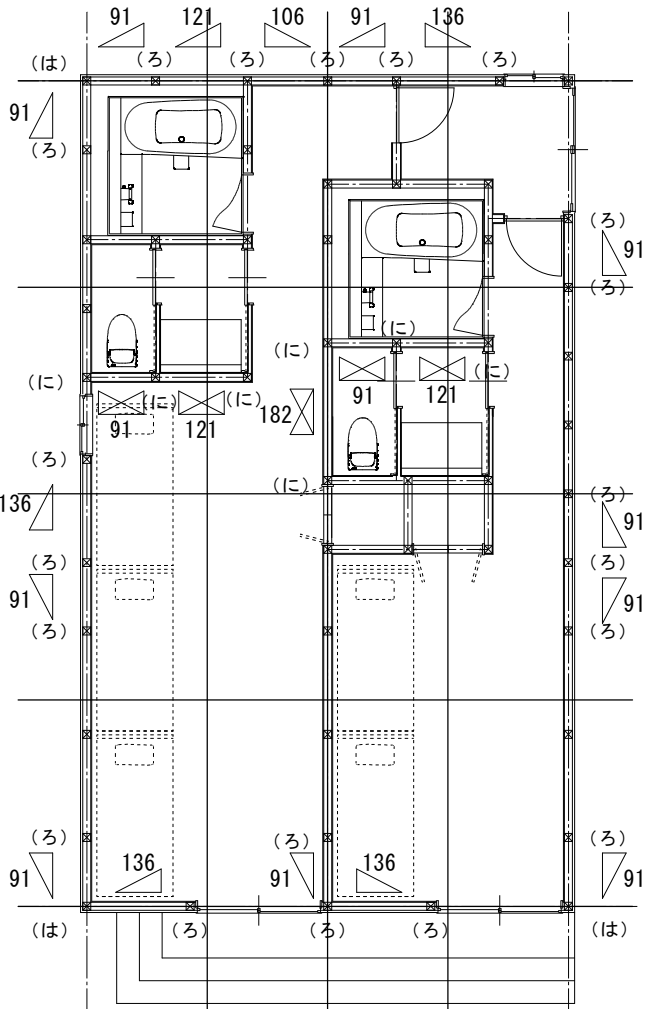
ITEM 【増築宿泊棟】耐力壁算出（求積図）

SCALE 1 : 100

CHECK

NO

D-22



平面図

凡例

- 土台：105×105
- 柱：105×105
- 梁・頭繫：105×150（基本サイズ）
- 母屋：105×105@910
- 小屋束：105×105
- 鋼製火打
 - △：45×90筋交い 壁倍率2.0
 - ⊠：45×90筋交い（たすき） 壁倍率4.0

樹種

- 構造材：ひのき（代用樹種の使用可）
- 造作材：松，杉，ひのき（代用樹種の使用可）
- 下地材：松，杉（代用樹種の使用可）
- 代用樹種：国交省標準仕様書 表12.2.2による

・柱頭、柱脚接合部仕様（平12建告第1460号表3）

	継手・仕口の仕様 又は、同等以上の接合方法
（い）	短ほぞ差し、かすがい打ち
（ろ）	長ほぞ差し込み栓打ち、又は、かど金物C P－L
（は）	かど金物C P－L、又は、山形プレートV P
（に）	羽子板ボルトS B、又は、短冊金物S
（ほ）	羽子板ボルトS B、又は、短冊金物S（スクリーナーあり）
（へ）	10kN用引き寄せ金物（H D－B10）
（と）	15kN用引き寄せ金物（H D－B15）
（ち）	20kN用引き寄せ金物（H D－B20）
（り）	25kN用引き寄せ金物（H D－B25）
（ぬ）	15kN用引き寄せ金物（H D－B15）×2個

必要壁量	階数	地震力に対する必要壁量（cm）		風圧力に対する必要壁量（cm）		必要壁量	
		X方向（桁行）， Y方向（はり間）		X方向（桁行）	Y方向（はり間）	X方向	Y方向
	1階	床面積（㎡） 69.56 × 13 = 904.28	（cm）	見付面積（㎡） 50.32 × 50 = 2516.00	（cm） 見付面積（㎡） 33.39 × 50 = 1669.50	2516.00cm	1669.50cm
	2階	床面積（㎡）	（cm）	見付面積（㎡）	（cm） 見付面積（㎡）		

壁量計算	階数	耐力壁の種類 (S56建告1100)	倍率	有効壁量（cm）		判 定	
				X方向（桁行）	Y方向（はり間）	X方向	Y方向
				壁長 × 倍率×個数 = 有効壁長	壁長 × 倍率×個数 = 有効壁長		
	1階	筋交い 45×90	2.0	91 × 2.0 × 2 = 364	91 × 2.0 × 7 = 1274	3330>2516	2546>1669.5
		筋交い 45×90	2.0	106 × 2.0 × 1 = 212	136 × 2.0 × 2 = 544		
		筋交い 45×90	2.0	121 × 2.0 × 1 = 242			
		筋交い 45×90	2.0	136 × 2.0 × 3 = 816			
		筋交い 45×90（たすき）	4.0	91 × 4.0 × 2 = 728	182 × 4.0 × 1 = 728		
		筋交い 45×90（たすき）	4.0	121 × 4.0 × 2 = 968			
	2階			3330	2546	○ K	○ K

耐力壁配置検討					
階数		X方向		Y方向	
		側端部分（上）	側端部分（下）	側端部分（左）	側端部分（右）
1階	存在壁量 (cm)	91 × 2.0 × 2 = 364 106 × 2.0 × 1 = 212 121 × 2.0 × 1 = 242 136 × 2.0 × 1 = 272	136 × 2.0 × 2 = 544	91 × 2.0 × 3 = 546 136 × 2.0 × 1 = 272	91 × 2.0 × 3 = 546 136 × 2.0 × 1 = 272
		合計 1090	合計 544	合計 818	合計 818
	床面積 (㎡)	17.39	17.39	17.39	17.39
	必要壁量 (cm)	17.39 × 13 = 226.07	17.39 × 13 = 226.07	17.39 × 13 = 226.07	17.39 × 13 = 226.07
	壁量充足率	1090 / 226.07 ≒ 4.82 > 1.0	544 / 226.07 ≒ 2.40 > 1.0	818 / 226.07 ≒ 3.61 > 1.0	818 / 226.07 ≒ 3.61 > 1.0
	壁量比	——		——	
2階	存在壁量 (cm)				
		合計	合計	合計	合計
	床面積 (㎡)				
	必要壁量 (cm)				
	壁量充足率				
	壁量比				

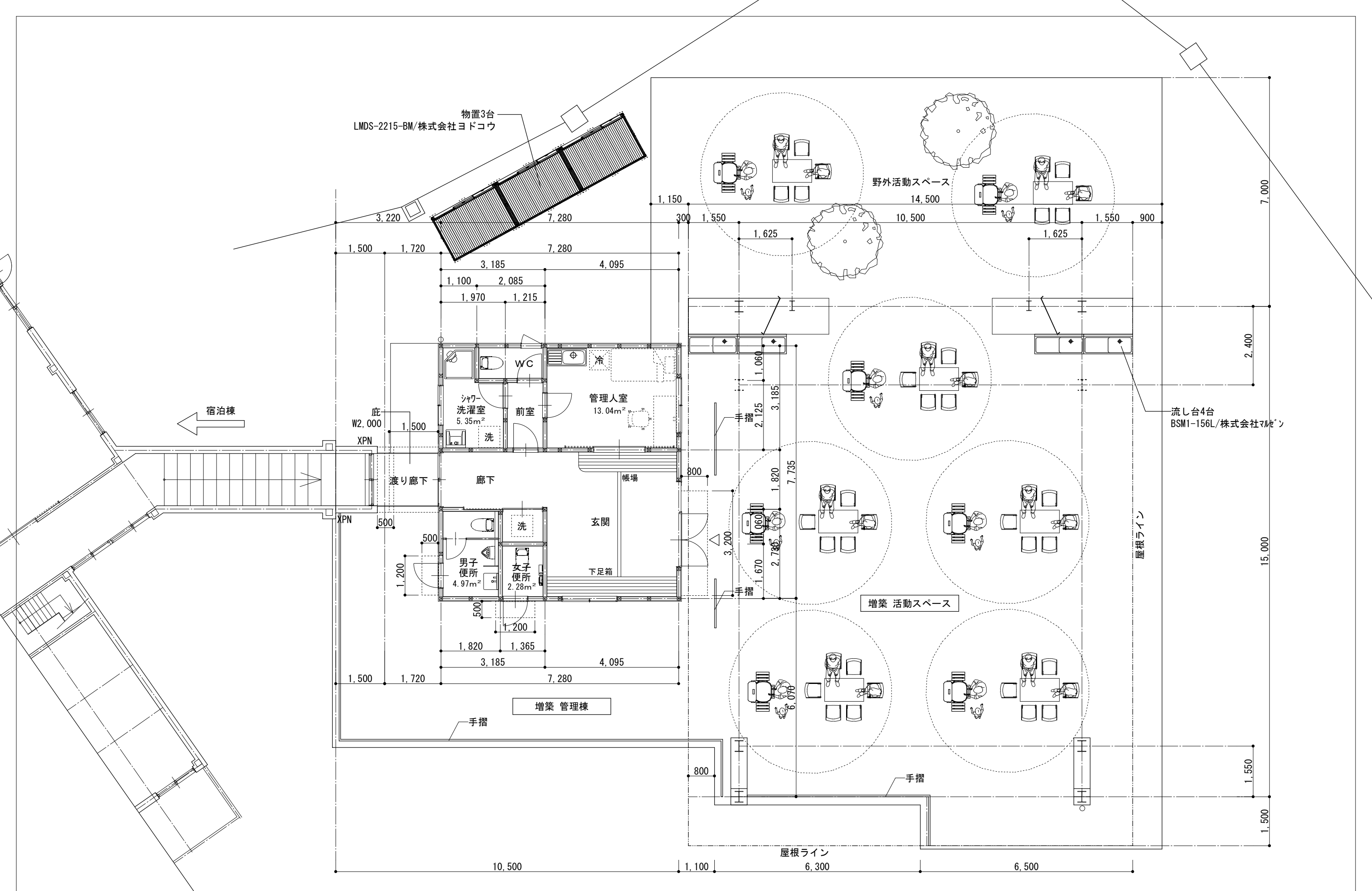
外 部 仕 上 表

屋 根	耐水合板t12下地アスファルトルーフィング22kgの上かん合式立平葺t4.0 W455 (水勾配1/10)
笠 木	ガルバリウム鋼板t0.6
断 熱 材	床：スタイロフォームt20 外壁：高性能グラスウール24K t100 天井：高性能グラスウール24K t100
樋	軒樋：カナメシャープ樋
外 壁	窯業系サイディングt16 通気工法
外 巾 木	モルタル補修
庇	逆勾配庇 D1300×L2000 (アルフィン：A D－R 同等品)
渡り廊下(床)	ノーマッドマット スタンダード・アンバック/3 M同等品

内 装 特 記

内 部 仕 上 表

階	床	天井高	床高	床	巾木	壁	天井	廻縁	備考	別途
1	玄 関	CH=2750	-50	コンクリート金ゴテの上 150角御影石	御影石立上げH=150	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス 一部 化粧シート貼	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC	帳場カウンター:木製t50mmメラミン塗装 下足箱:メラミン化粧合板製	
	玄関ホール・廊下	CH=2700 CH=2500	±0	モルタル金ゴテの上 ロボフロアー (シーグラスt=5.0mm程度/アスワン(株)同等品)	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC	框:御影石 50×150 ビクチャーレール W2,600	
	洗濯機室	CH=2500	±0	モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	石膏ボードt9.5の上ビニルクロス	PVC	洗濯室:洗濯パン(設備)	
	管理人室	CH=2500	±0	モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	化粧石膏ボードt9.5	PVC	ミニキッチン L1200	
	シャワー洗濯室	CH=2500	±0	モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	化粧石膏ボードt9.5	PVC	流し(LOS0705.LMAS075)設備工事 洗濯機パン 設備工事	
	W C	CH=2500	±0	モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	化粧石膏ボードt9.5	PVC		
	前 室	CH=2500	±0	モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt12.5の上ビニルクロス	化粧石膏ボードt9.5	PVC		
	男子WC	CH=2500	-50	コンクリート金ゴテの上 塗床	塗床立ち上げ H=100	耐水PBt12.5の上 化粧シート貼	化粧石膏ボードt9.5	PVC	甲板:ステンレスHL 耐食鏡:300×450 建築工事	
	女子WC	CH=2500	-50	コンクリート金ゴテの上 塗床	塗床立ち上げ H=100	耐水PBt12.5の上 化粧シート貼	化粧石膏ボードt9.5	PVC	耐食鏡:300×450 建築工事	
									特記:天井裏使用材料は全て F☆☆☆ :内装使用材料は全て F☆☆☆☆	



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

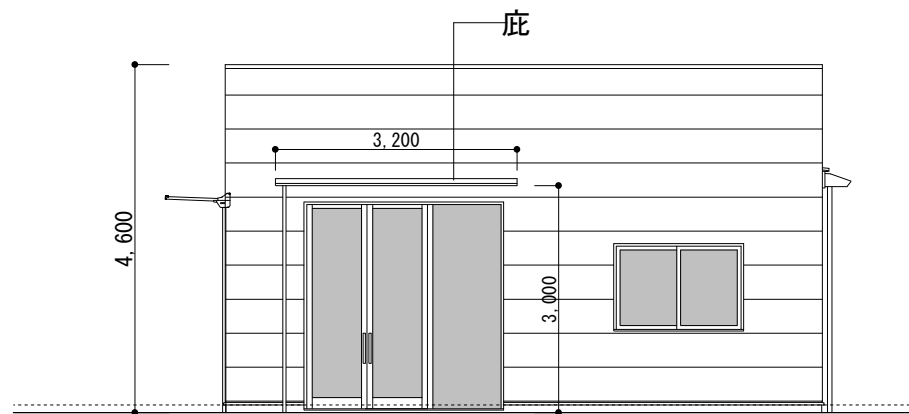
ITEM 【改修後】増築部分平面図

MEMO

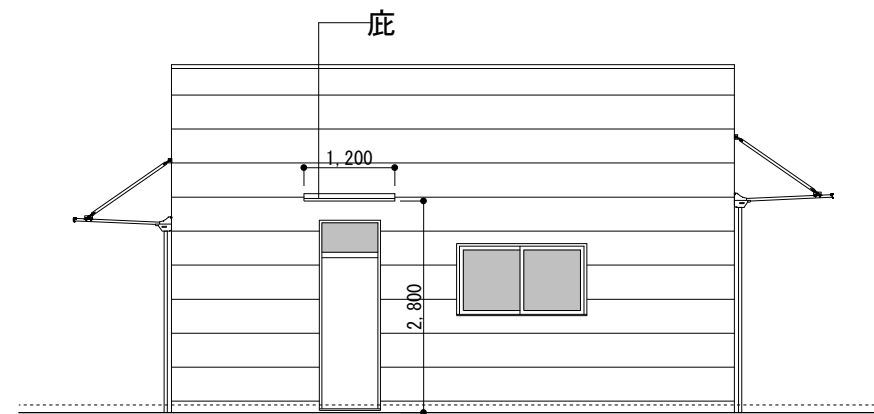
SCALE 1 : 100

DATE

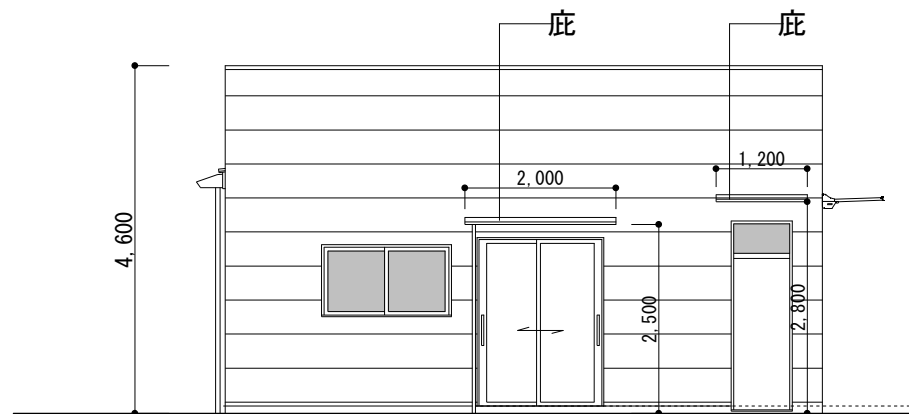
CHECK



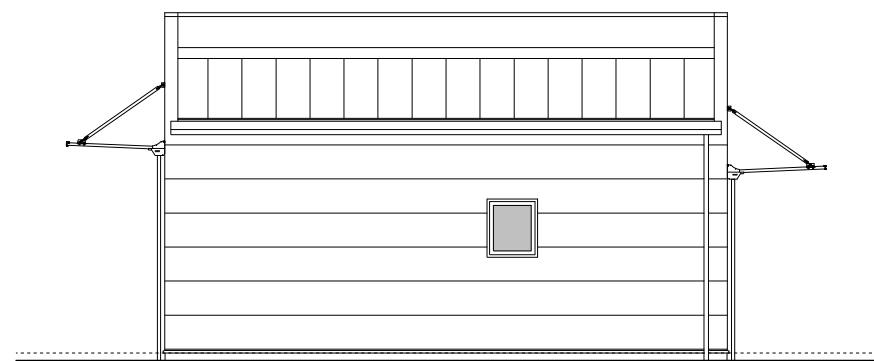
東側立面図



南側立面図



西側立面図



北側立面図

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

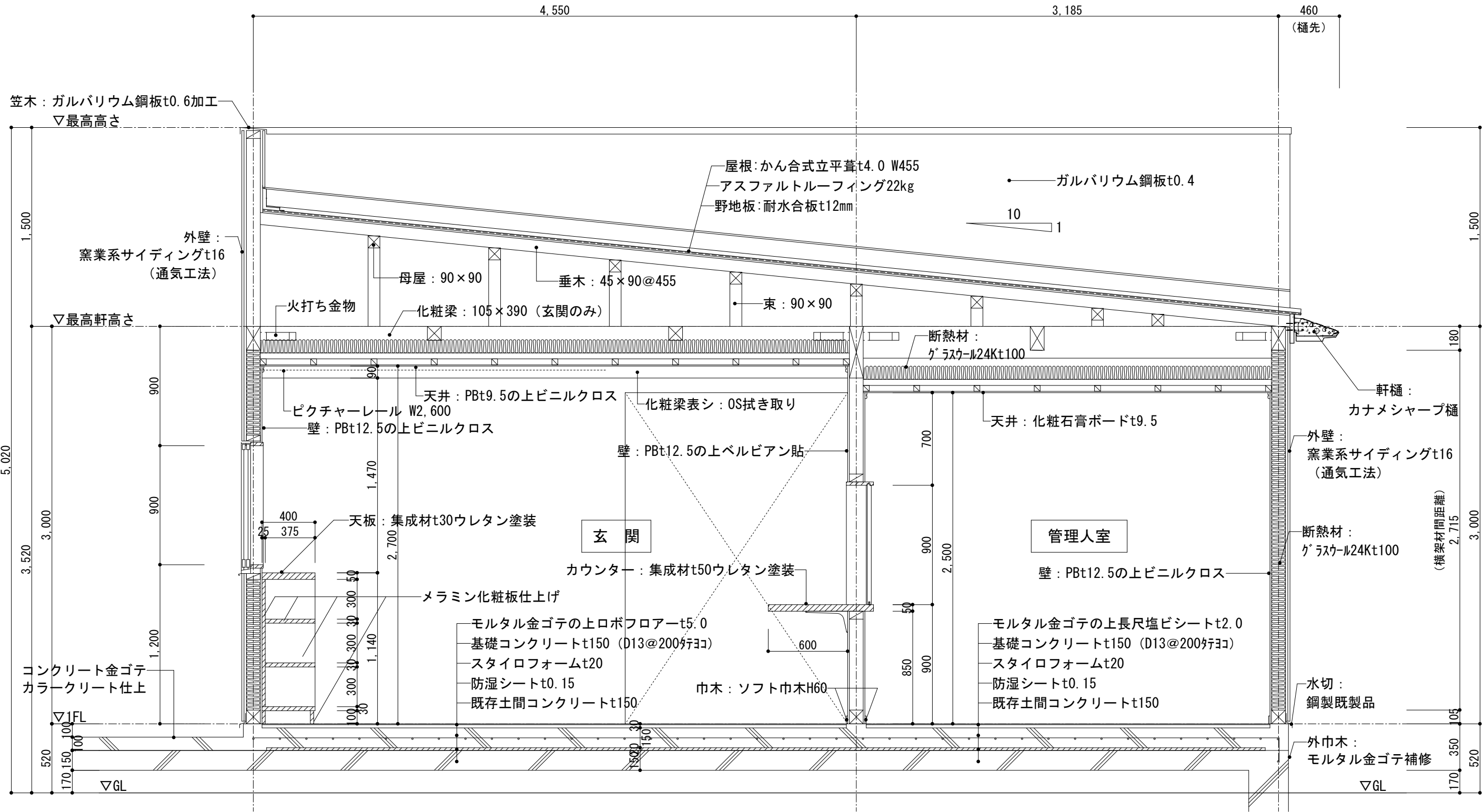
MEMO

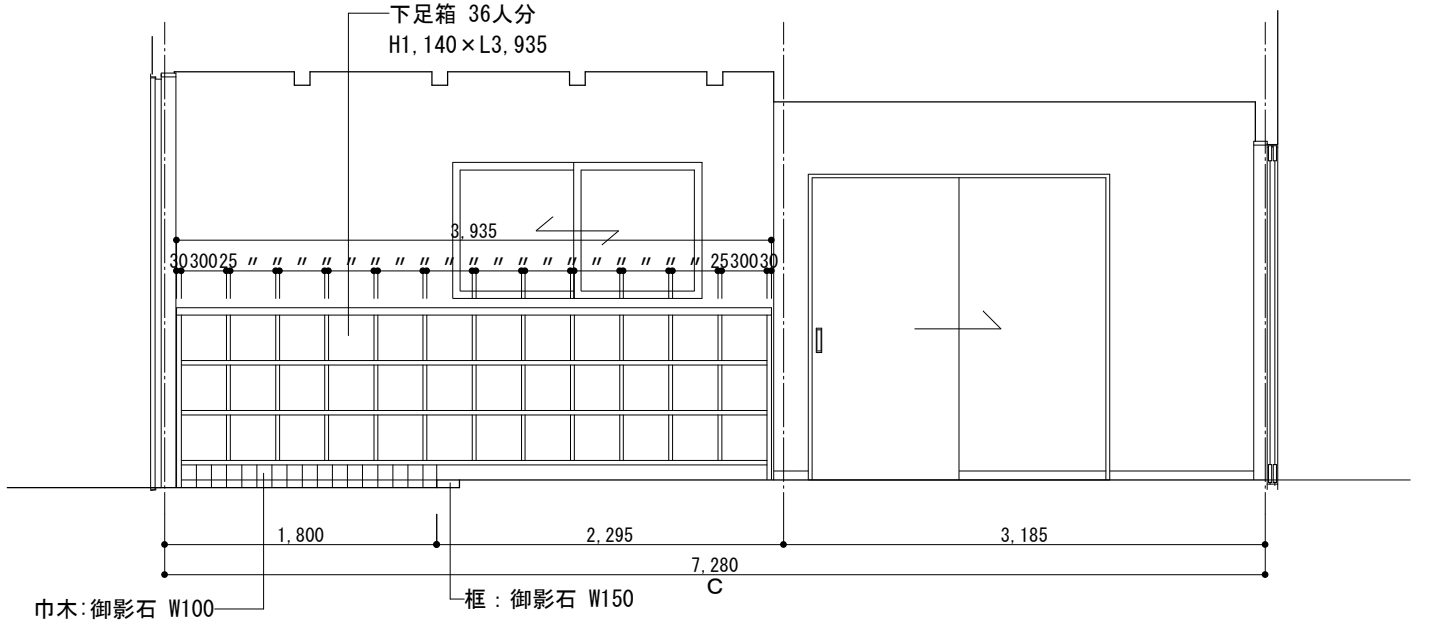
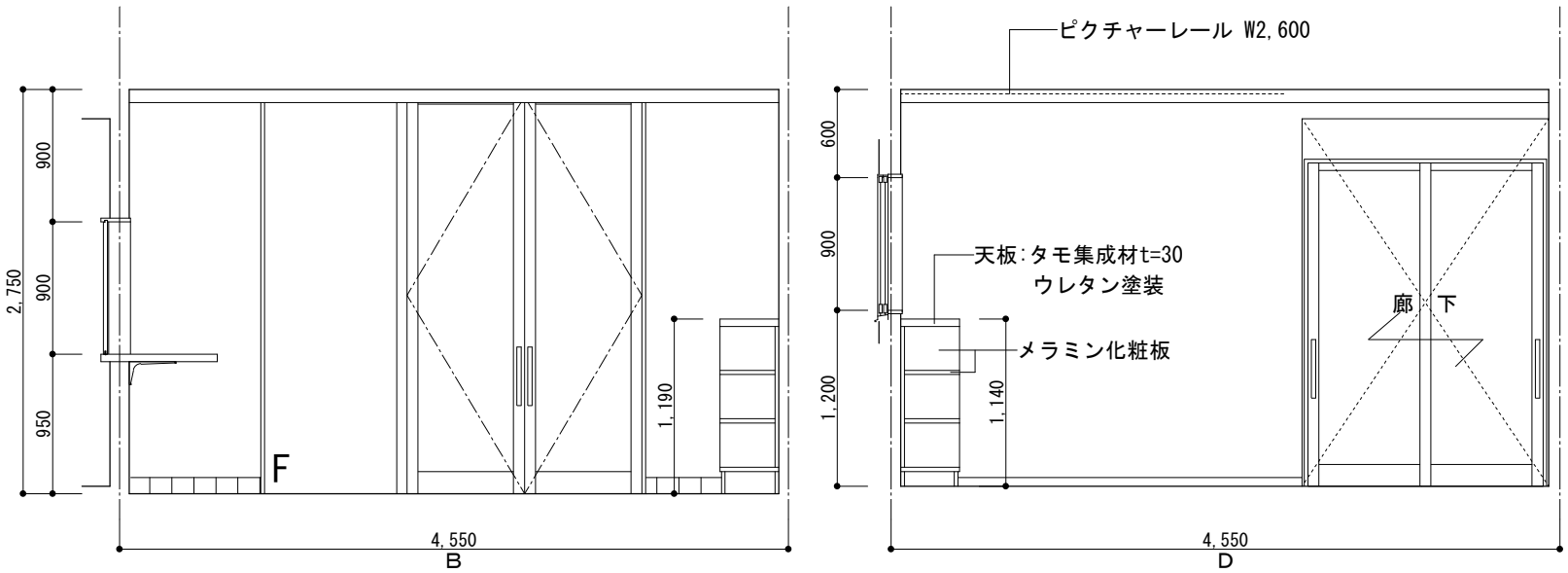
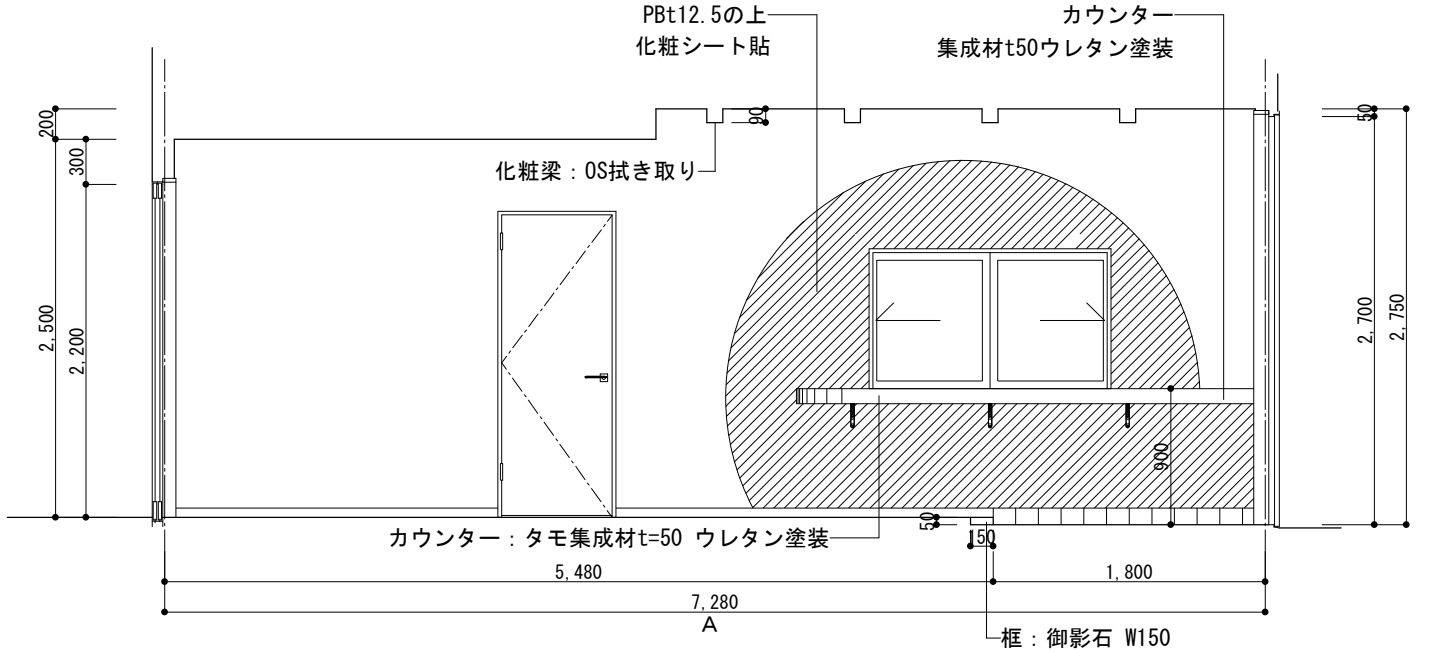
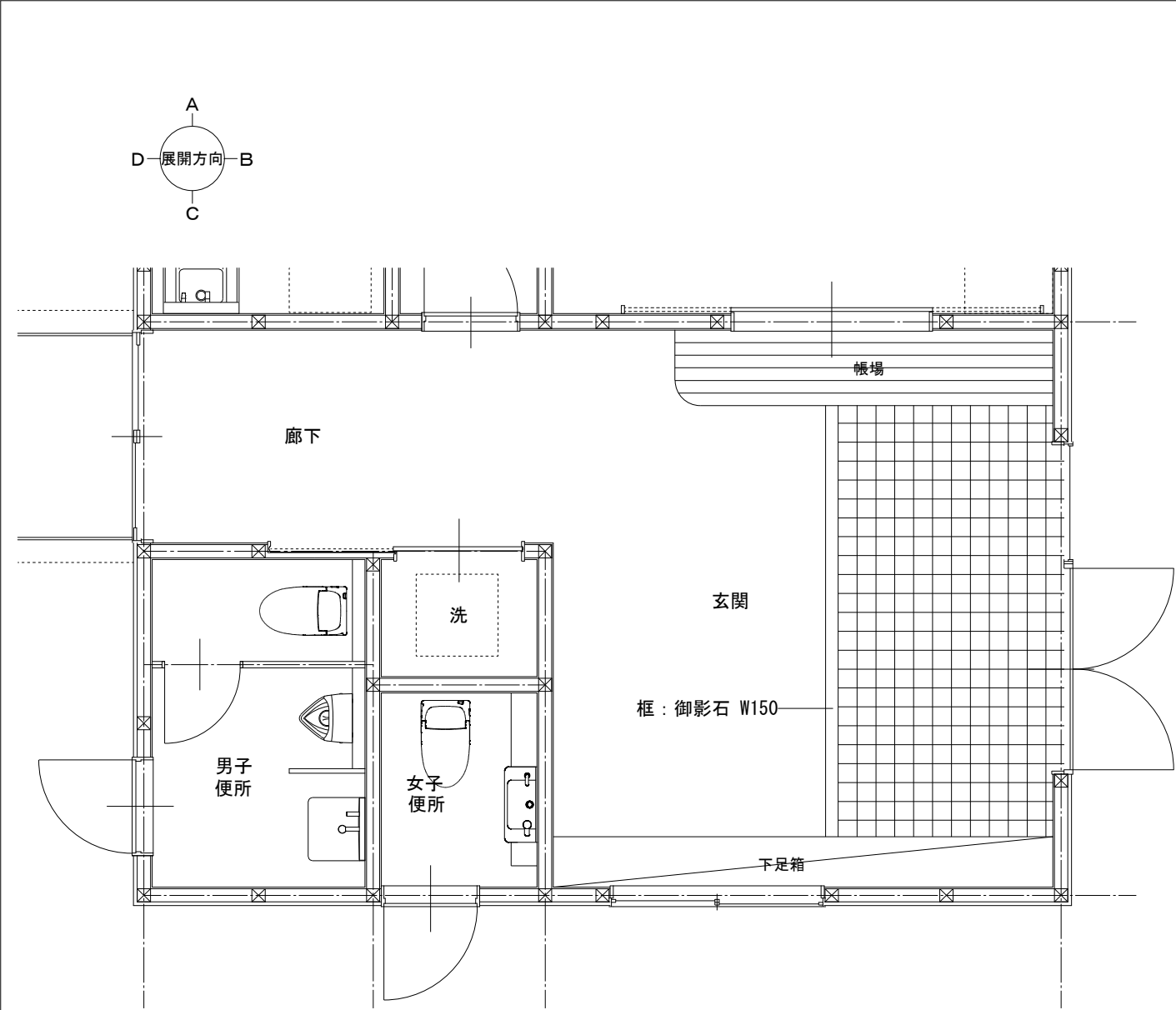
DATE

ITEM 【増築管理棟】立面図

SCALE 1 : 150

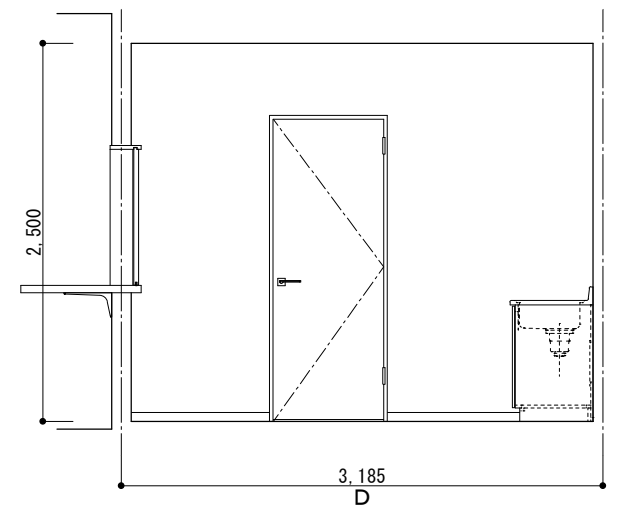
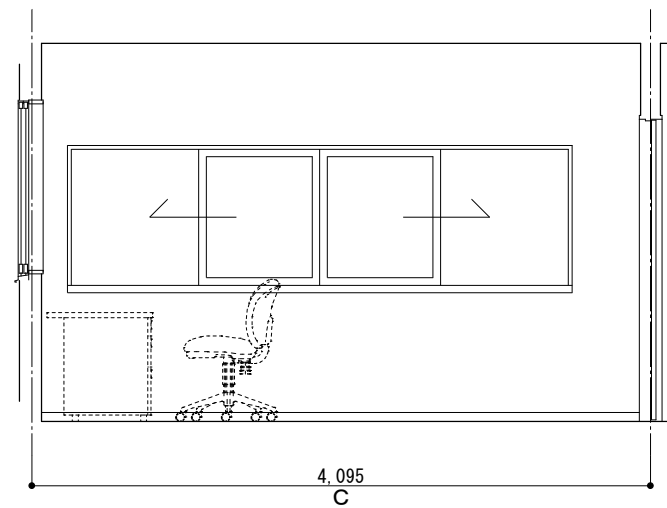
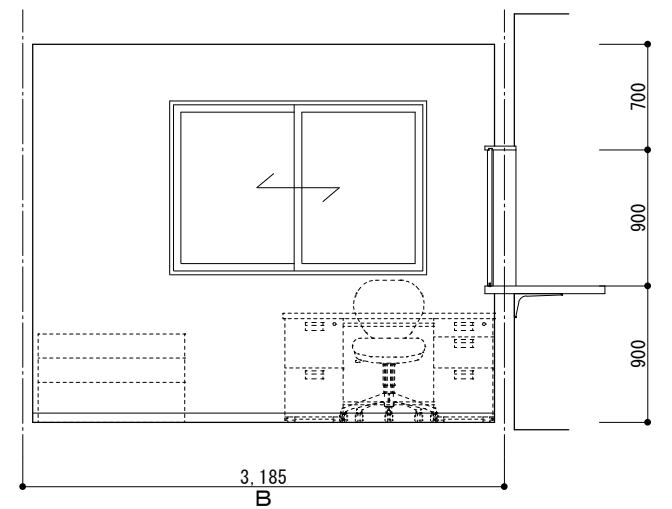
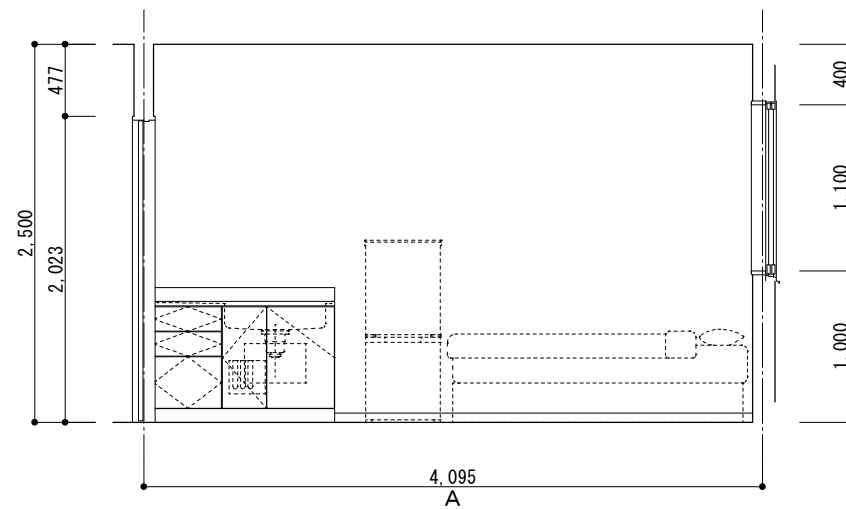
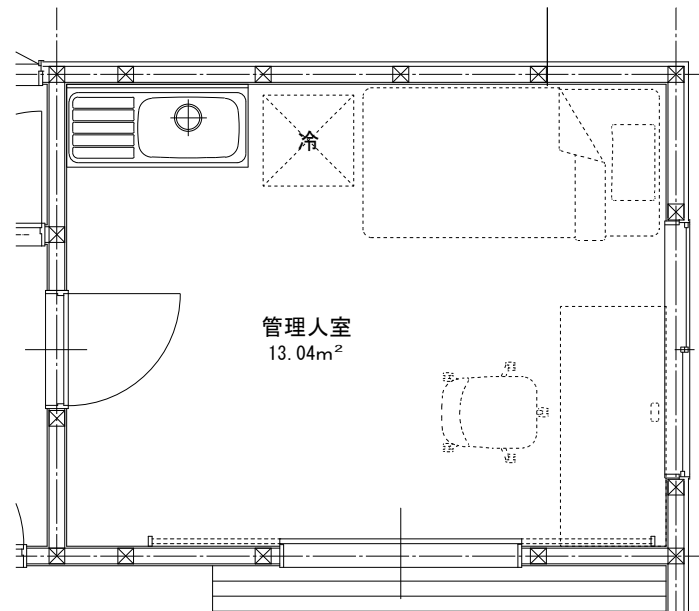
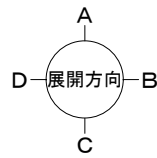
CHECK





■廊下 仕上表

床	玄関:コンクリート金ゴテの上 150角御影石 廊下:モルタル金ゴテの上 ロボフロアー シーグラスt=5.0mm程度/アスワン(株) 洗濯機室:モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシート
巾木	ソフト巾木 H=60 一部 床150角御影石立上げH=150
壁	石膏ボードt12.5の上 ビニールクロス貼 一部 化粧シート貼
天井	石膏ボードt9.5の上 ビニールクロス貼 一部 化粧石膏ボードt9.5
備考	帳場カウンター:仕様は展開図参照 計算できません 下足箱:仕様は展開図参照 ピクチャーレール W2,600 洗濯室:洗濯パン(設備)



■ 管理人室 仕上表

床	モルタル金ゴテの上 長尺塩ビシートt2.0
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	石膏ボードt12.5の上 ビニールクロス貼
天井	化粧石膏ボードt9.5
備考	ミニキッチン L1200

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

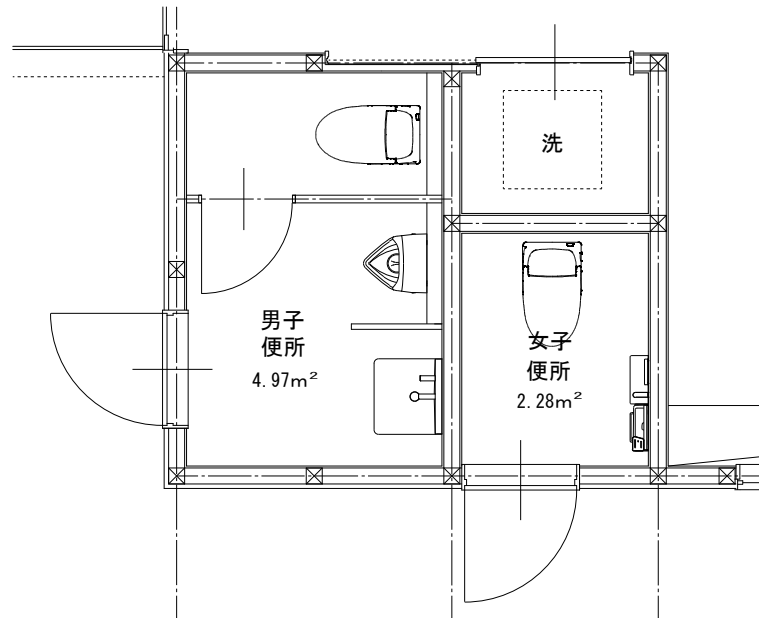
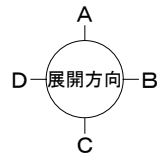
ITEM 【宿泊管理棟】展開図2

MEMO

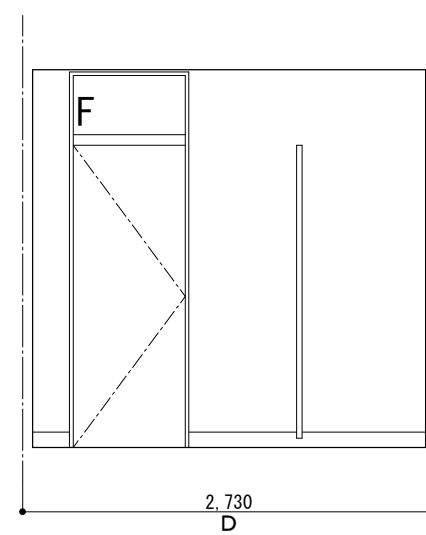
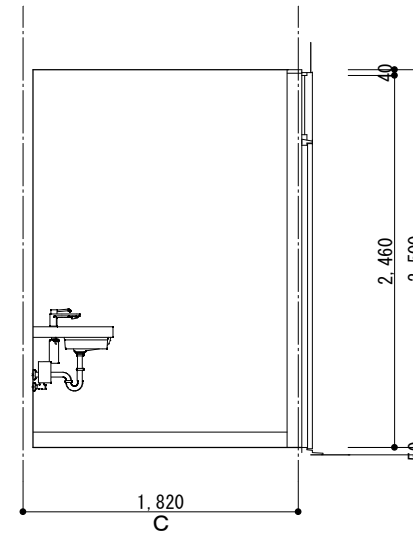
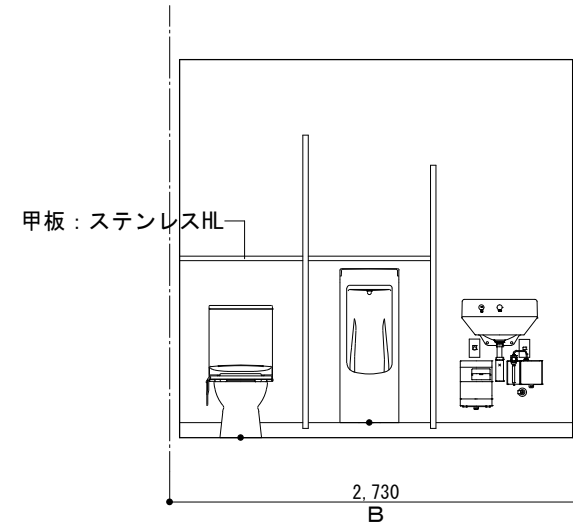
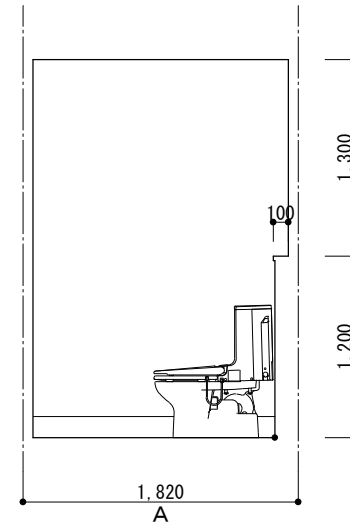
SCALE 1 : 80

DATE

CHECK



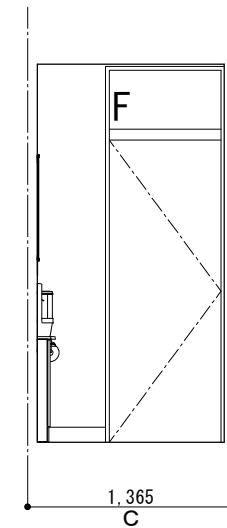
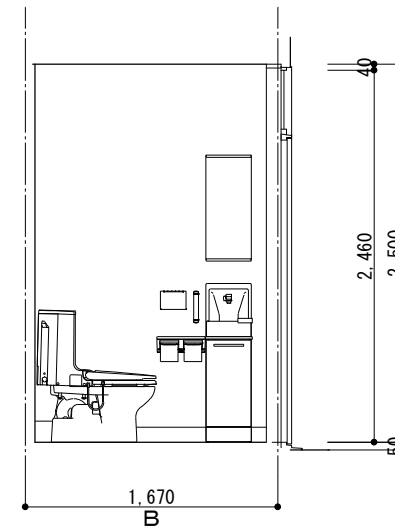
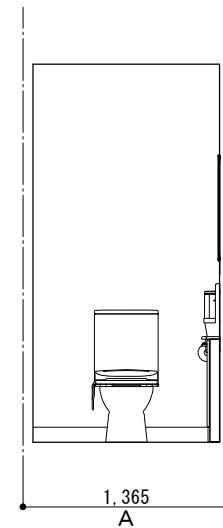
男子便所

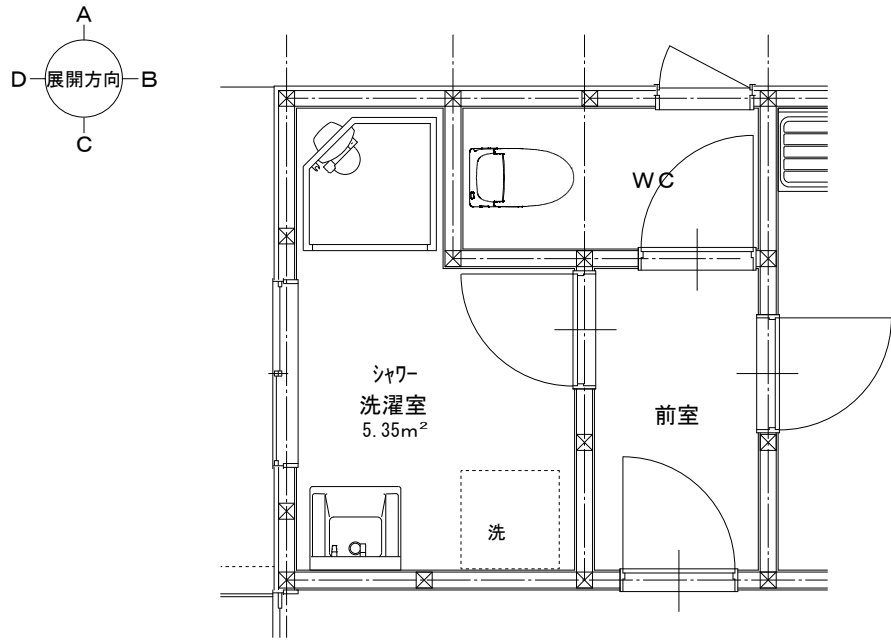


■男女トイレ 仕上表

床	コンクリート金ゴテの上 塗床
巾木	塗床立ち上げ H=100
壁	耐水PBt12.5の上 着剤付き化粧シート貼
天井	化粧石膏ボードt9.5
備考	甲板：ステンレスHL

女子便所



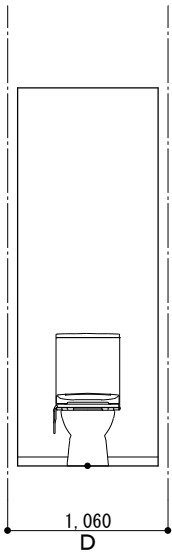
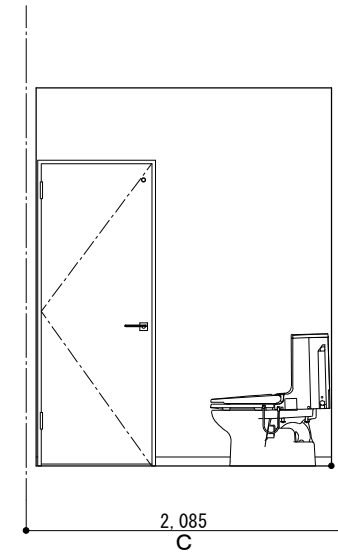
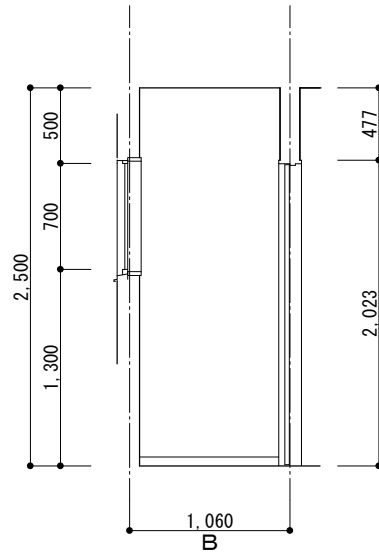
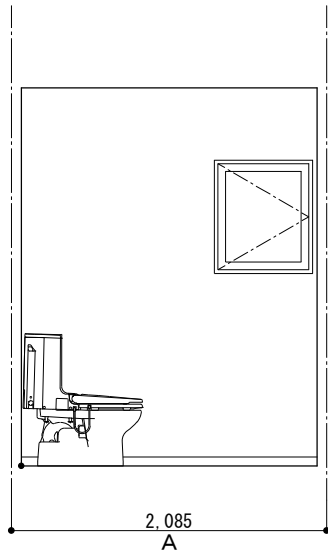
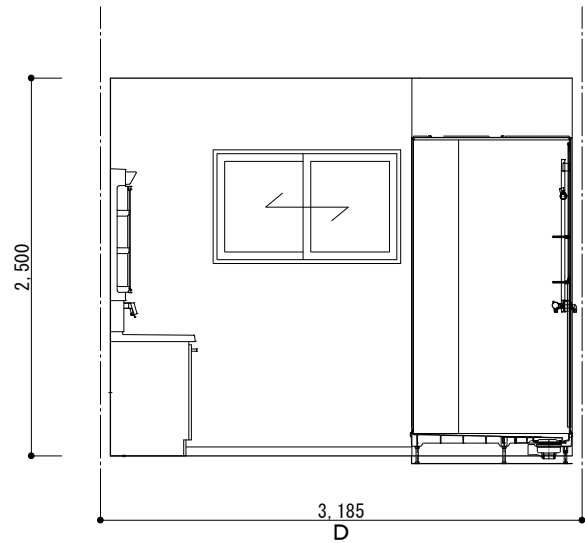
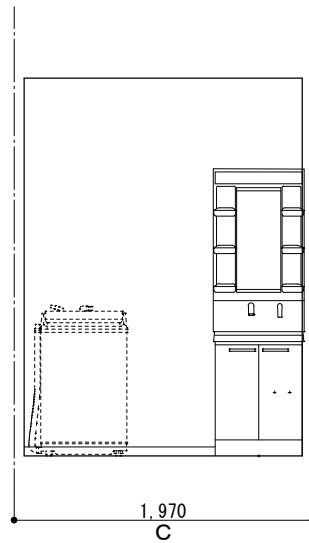
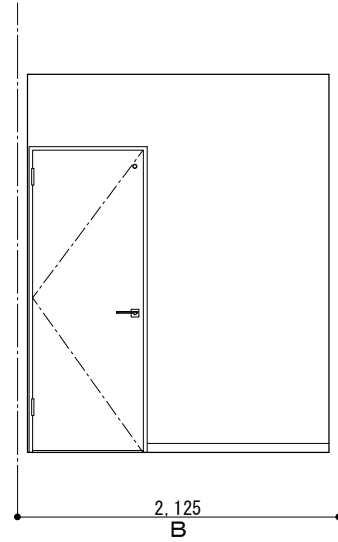
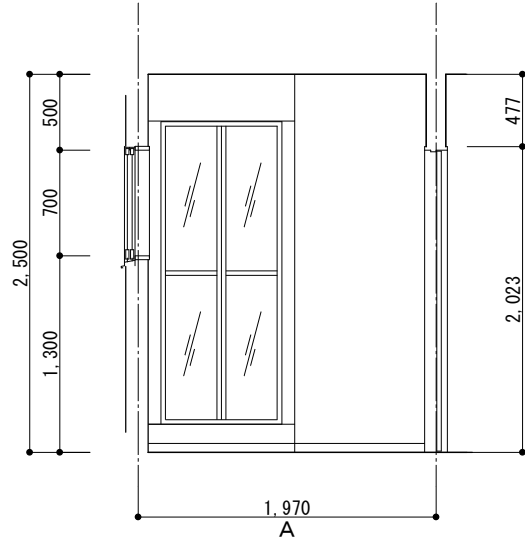


■ 管理人シャワー洗濯室 仕上表

床	コンクリート金ゴテの上 長尺塩ビシートt2.0
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	石膏ボードt12.5の上 ビニールクロス貼
天井	化粧石膏ボードt9.5
備考	流し (LOS0705, LMAS075) 設備工事 洗濯機パン 設備工事

■ 管理人トイレ 仕上表

床	コンクリート金ゴテの上 長尺塩ビシートt2.0
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	石膏ボードt12.5の上 ビニールクロス貼
天井	化粧石膏ボードt9.5
備考	シャワーユニット 0808



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

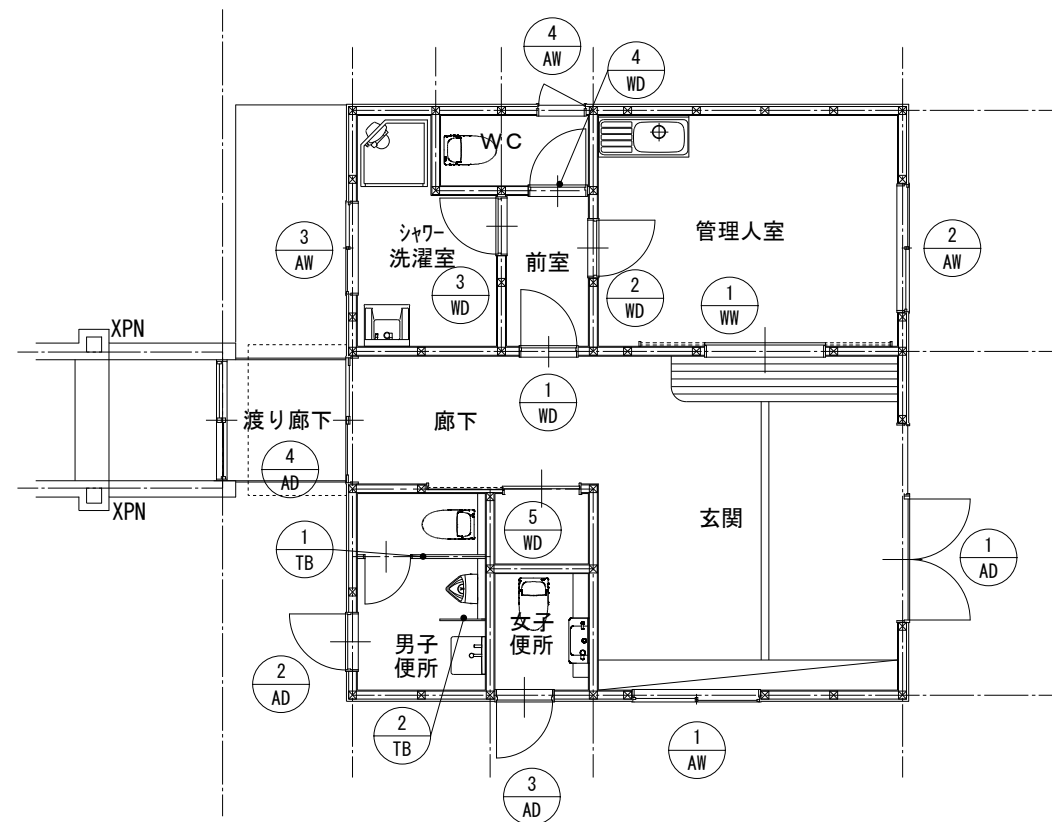
ITEM 【増築管理棟】展開図4

MEMO

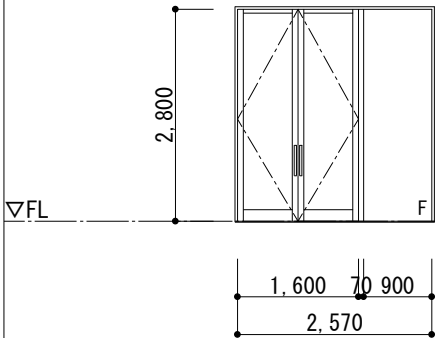
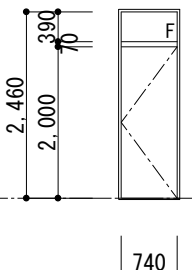
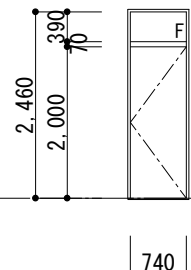
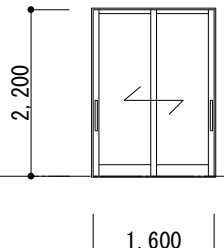
SCALE 1 : 100

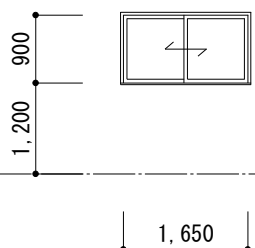
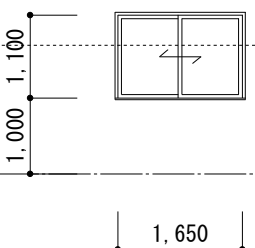
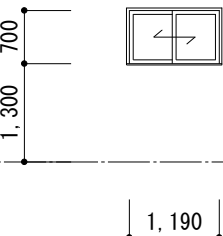
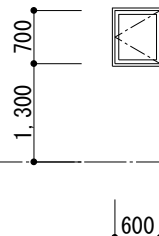
DATE

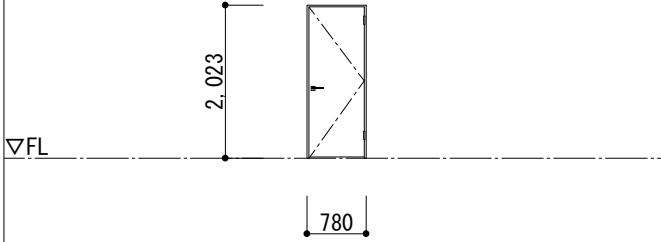
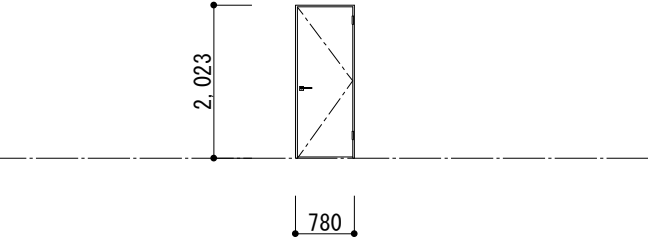
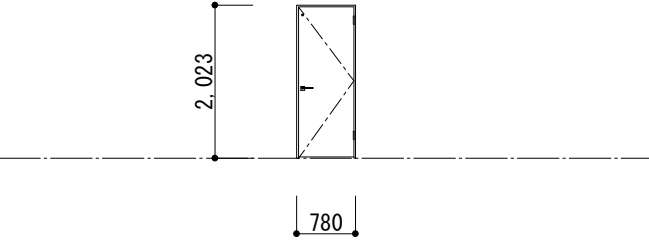
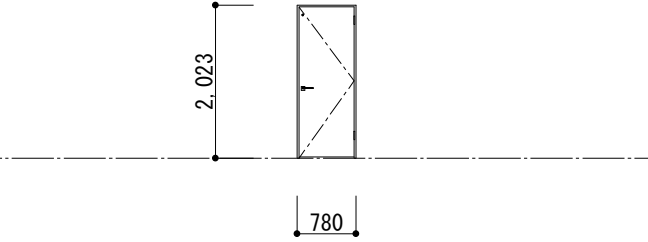
CHECK

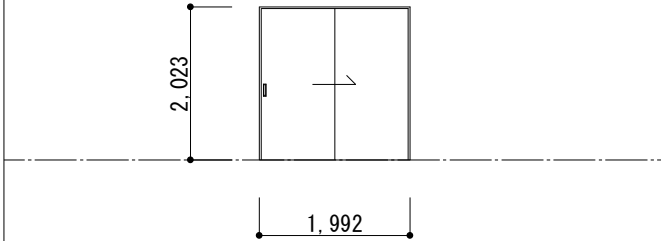
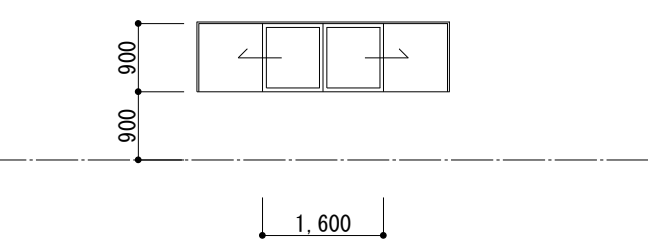
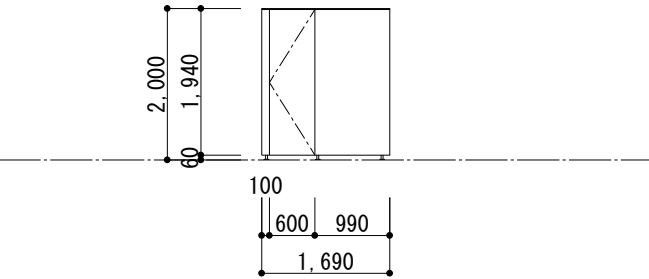
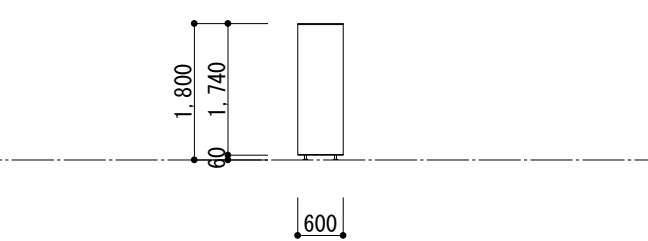


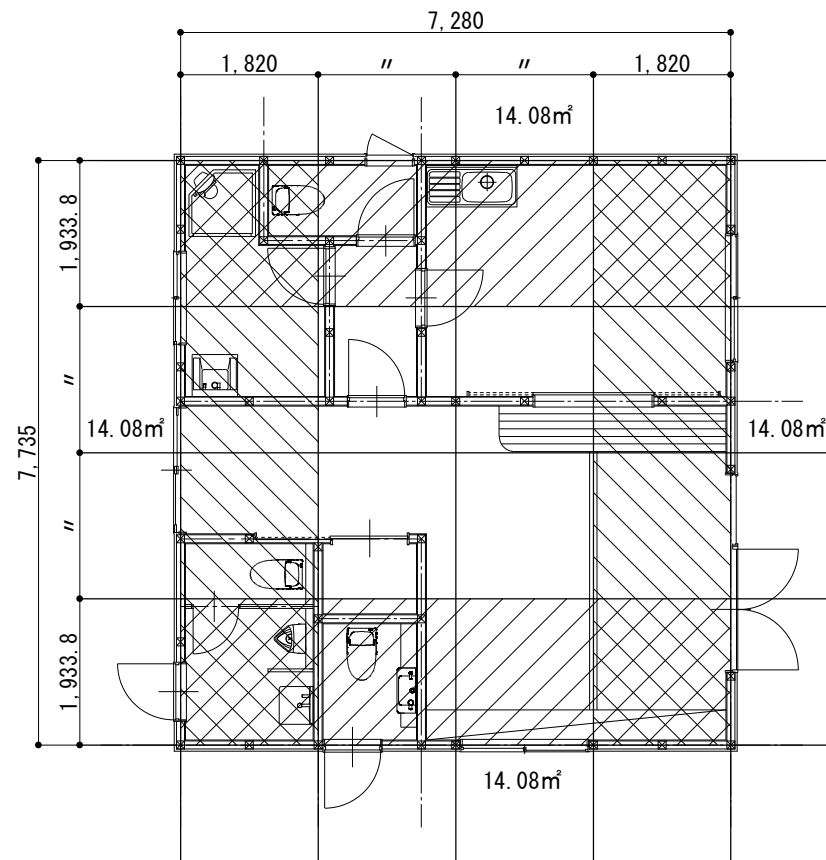
管理人室 : 13.04㎡
AW-2
採光 : $13.04 \times 1/20 = 0.652$
 1.65×1.1
 $= 1.81\text{㎡} > 0.652 \times \text{OK}$
換気 : $13.04 \times 1/20 = 0.652$
 $1.65 \times 1.1 \times 1/2$
 $= 0.91\text{㎡} > 0.652 \times \text{OK}$
排煙 : $13.04 \times 1/50 = 0.261$
 $1.65 \times 0.4 \times 1/2$
 $= 0.33\text{㎡} > 0.261 \times \text{OK}$

記 号	1 AD 前室 1	2 AD 男子便所 1	3 AD 女子便所 1	4 AD 廊下 1
姿 図				
形 式	両開きドア+FIX	片開きドア+ランマFIX	片開きドア+ランマFIX	引違ドア
材質・仕上	アルミ（カラー）	アルミ（カラー）	アルミ（カラー）	アルミ（カラー）
見 込	70mm	70mm	70mm	70mm
硝 子	強化ガラス6+A12+LowE3	型板4+A12+LowE3	型板4+A12+LowE3	強化ガラス6+A12+LowE3
金 物	ドアハンドル、サムターンシリンダー錠	レバーハンドル、シリンダー錠	レバーハンドル、サムターンシリンダー錠（表示）	ドアハンドル、サムターンシリンダー錠
	D C、フランス落し、衝突防止マーク	D C	D C	衝突防止マーク
備 考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式

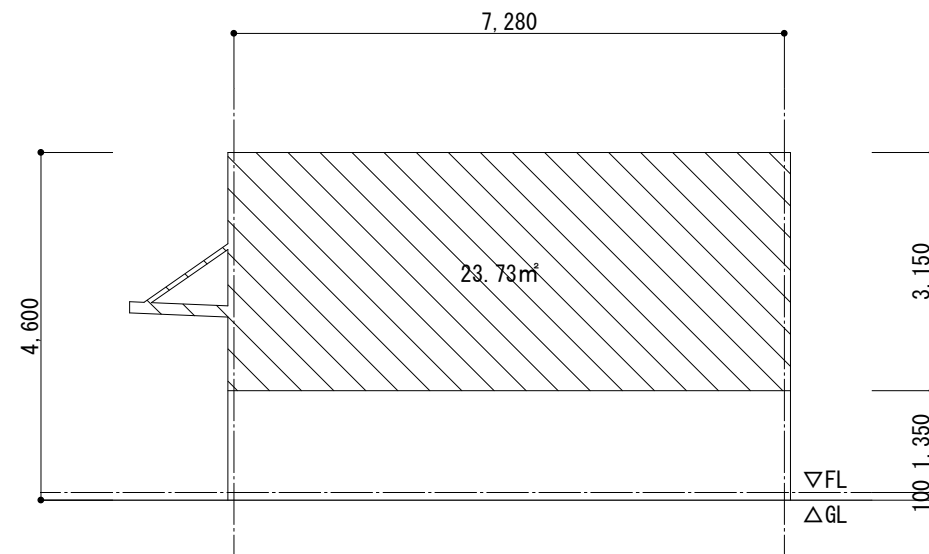
記 号	1 AW 玄関 1	2 AW 管理人室 1	3 AW シャワ洗濯室 1	4 AW WC 1
姿 図				
形 式	アルミ樹脂複合 引違い窓	アルミ樹脂複合 引違い窓	アルミ樹脂複合 引違い窓	アルミ樹脂複合 横滑り窓
材質・仕上	アルミ（ステンカラー）/樹脂	アルミ（ステンカラー）/樹脂	アルミ（ステンカラー）/樹脂	アルミ（ステンカラー）/樹脂
見 込	70mm	70mm	70mm	70mm
硝 子	FL4+A12+LowE3	FL4+A12+LowE3	型板4+A12+LowE3	型板4+A12+LowE3
金 物	水切り、クレセント、額縁：樹脂既製品、網戸	水切り、クレセント、額縁：樹脂既製品、網戸	水切り、クレセント、額縁：樹脂既製品、網戸	水切り、クレセント、額縁：樹脂既製品、網戸
	16509	16511	11907	06007
備 考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式

記 号	1 WD 前室 1	2 WD 管理人室 1	3 WD シャワ-洗濯室 1	4 WD WC 1
姿 図				
形 式	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開きトイレ戸
材質・仕上				
見 込				
硝 子				
金 物	サムターンシリンダー錠			表示錠
	ラシッサ LAA : LIXIL同等品	ラシッサ LAA : LIXIL同等品	ラシッサ ATL : LIXIL同等品	ラシッサ ATL : LIXIL同等品
備 考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式

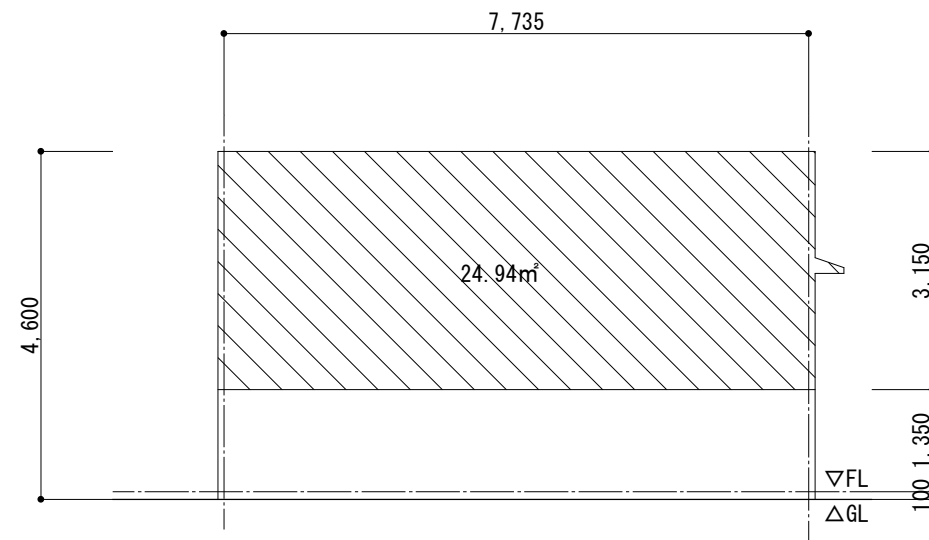
記 号	5 WD 廊下 1	1 WW 管理人室 1	1 TB 男子便所 1	2 TB 男子便所 1
姿 図				
形 式	片引き戸（Vレール）	引分け窓	トイレブース	トイレブース
材質・仕上		メラミン化粧合板	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板
見 込		36	36	36
硝 子		FL4		
金 物		堀込引手、Vレール、戸車、鎌鍵	脚金物、表示錠、ラバトリーヒンジ、帽子掛	脚金物
	ラシッサ LAA : LIXIL同等品			
備 考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式



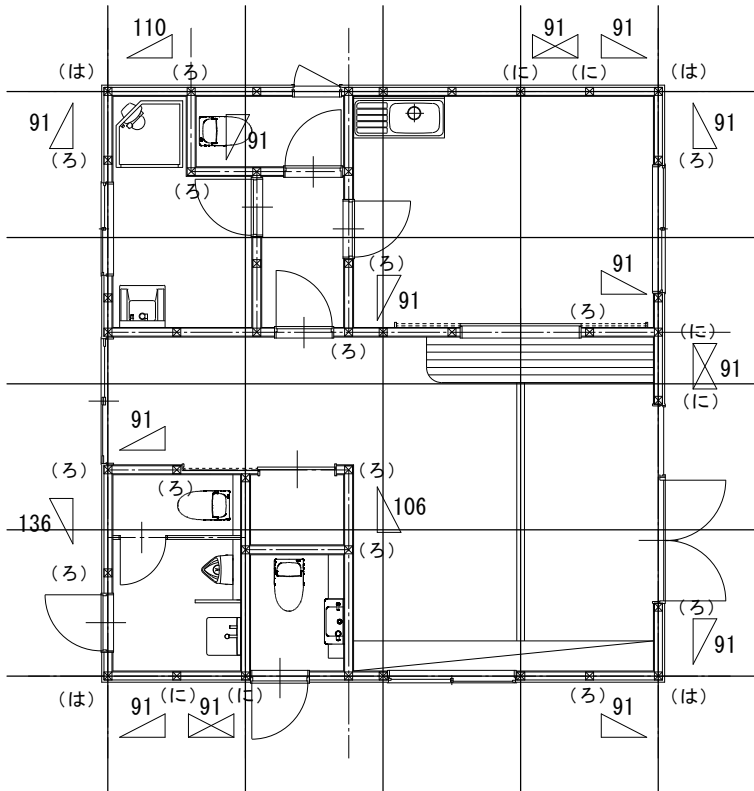
床面積 : 56.31m²



Y方向の見付面積 (はり間)



X方向の見付面積 (はり間)



凡例

土台：105×105

柱：105×105

梁・頭繋：105×180（基本サイズ）

母屋：90×90@910

小屋束：90×90

鋼製火打

△：45×90筋交い 壁倍率2.0

⊠：45×90筋交い（たすき） 壁倍率4.0

樹種

構造材：ひのき（代用樹種の使用可）

造作材：松、杉、ひのき（代用樹種の使用可）

下地材：松、杉（代用樹種の使用可）

代用樹種：国交省標準仕様書 表12.2.2による

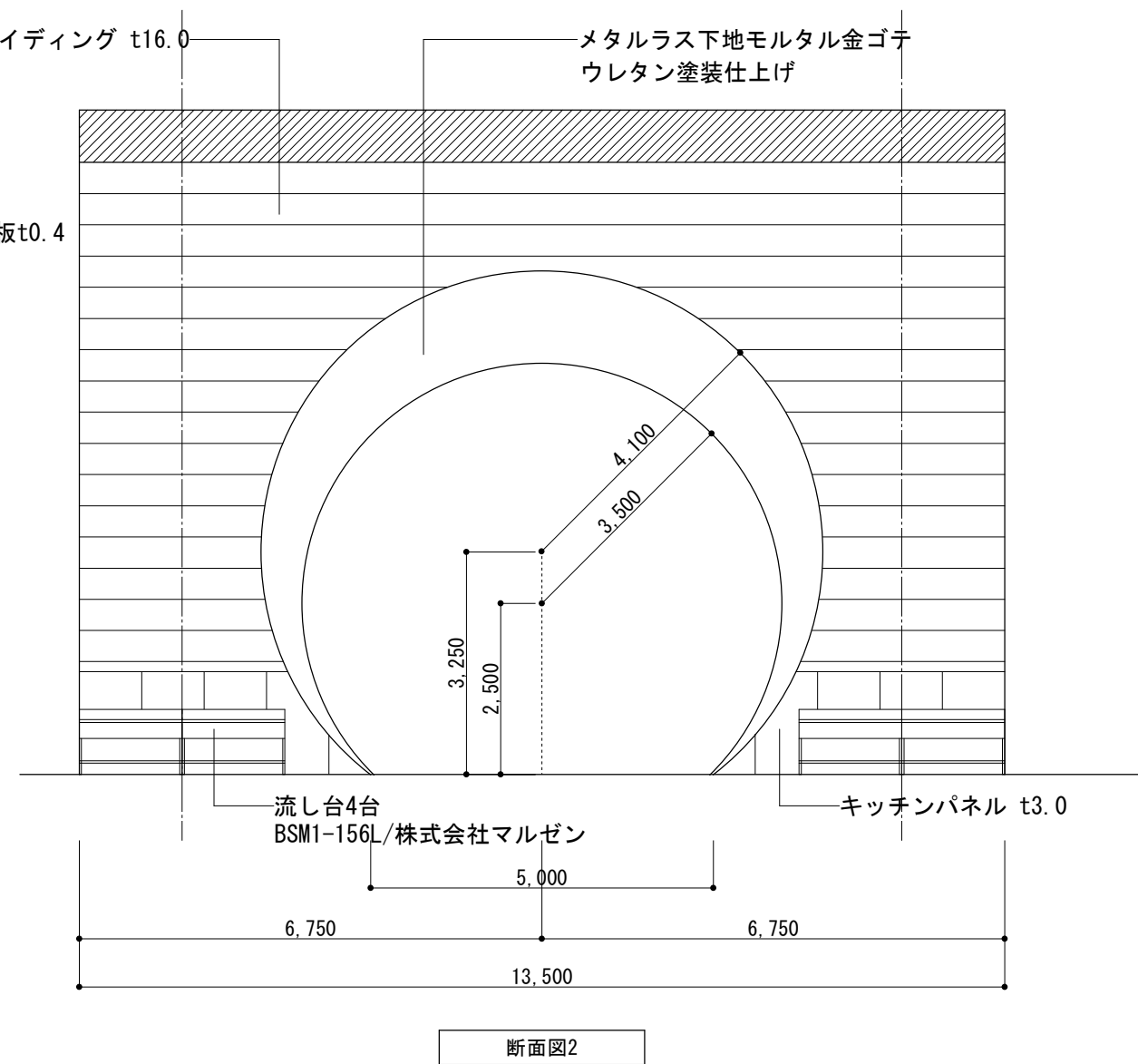
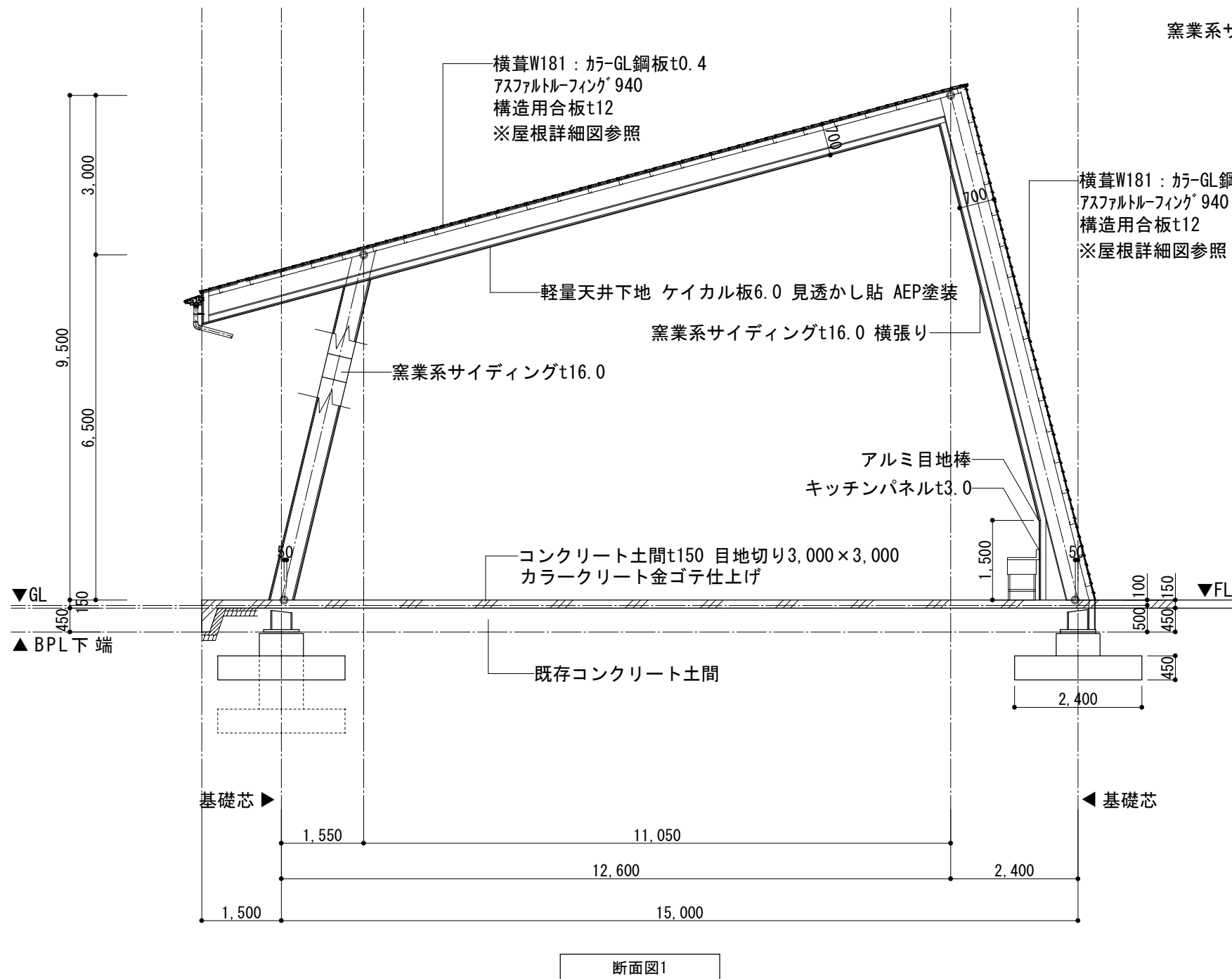
・柱頭、柱脚接合部仕様（平12建告第1460号表3）

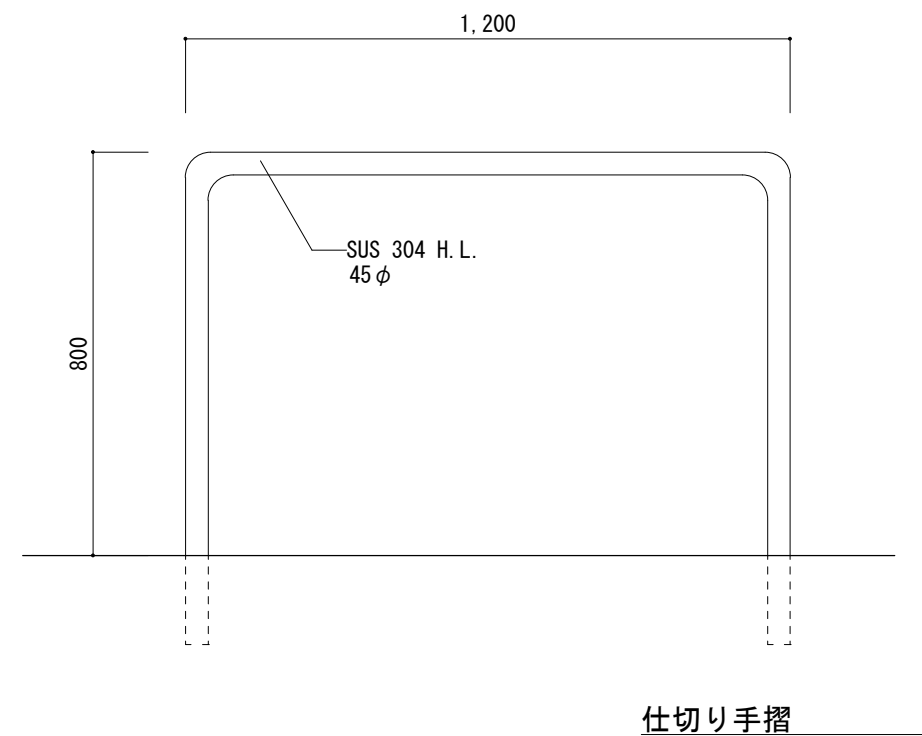
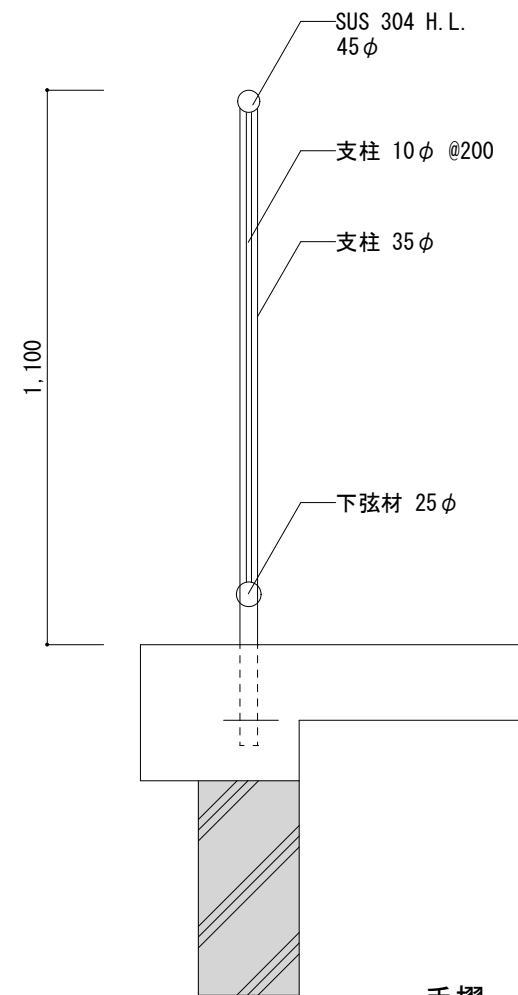
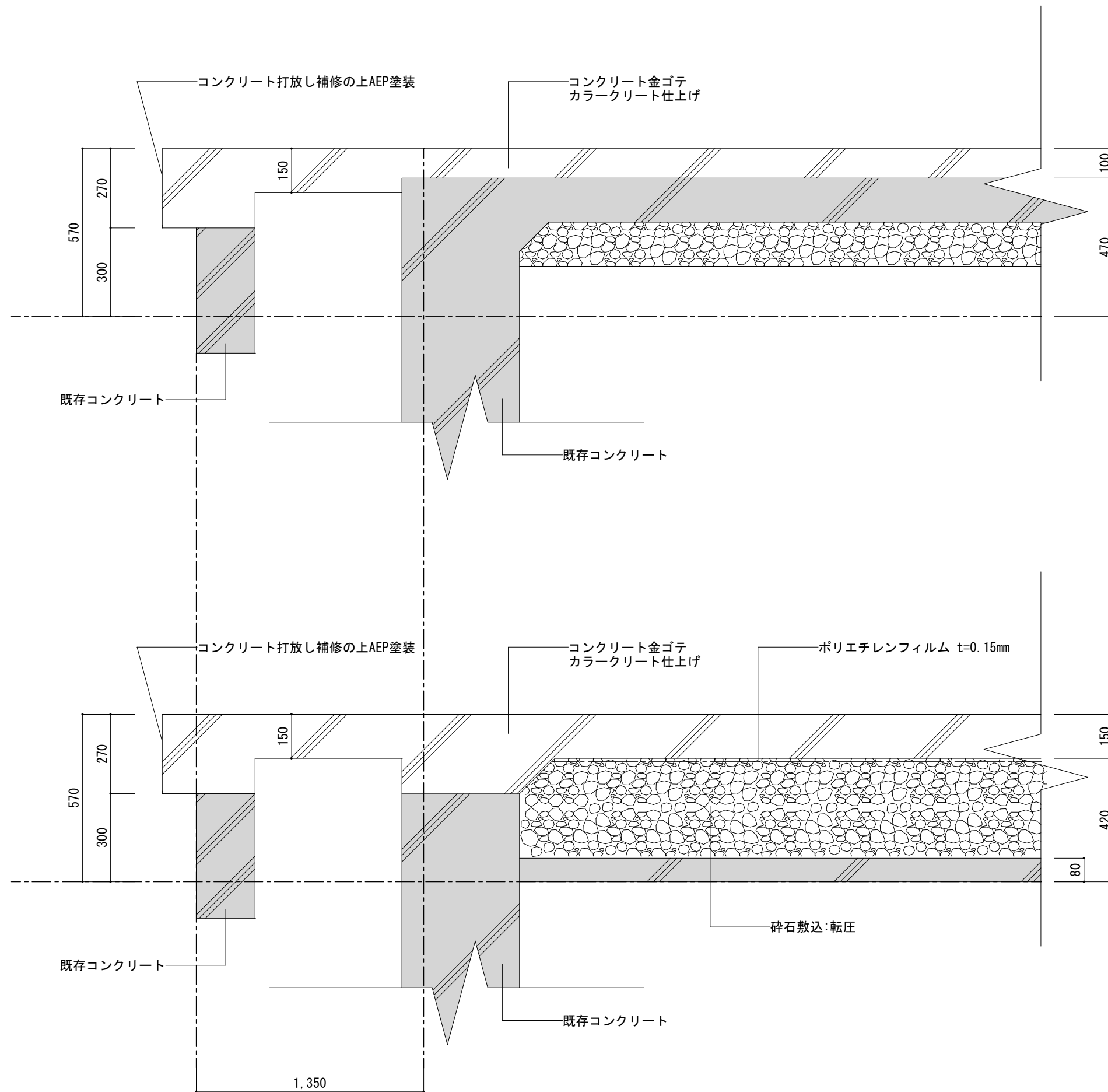
	継手・仕口の仕様 又は、同等以上の接合方法
（い）	短ほぞ差し、かすがい打ち
（ろ）	長ほぞ差し込み栓打ち、又は、かど金物C P－L
（は）	かど金物C P－L、又は、山形プレートV P
（に）	羽子板ボルトS B、又は、短冊金物S
（ほ）	羽子板ボルトS B、又は、短冊金物S（スクリーナー釘あり）
（へ）	10kN用引き寄せ金物（H D－B 10）
（と）	15kN用引き寄せ金物（H D－B 15）
（ち）	20kN用引き寄せ金物（H D－B 20）
（り）	25kN用引き寄せ金物（H D－B 25）
（ぬ）	15kN用引き寄せ金物（H D－B 15）×2個

必要壁量	階数	地震力に対する必要壁量（cm）		風圧力に対する必要壁量（cm）		必要壁量			
		X方向（桁行）, Y方向（はり間）		X方向（桁行）	Y方向（はり間）	X方向	Y方向		
	1階	床面積（㎡） 56.31 × 13 = 732.03	（cm）	見付面積（㎡） 24.94 × 50 = 1247.00	（cm）	見付面積（㎡） 23.73 × 50 = 1186.50	（cm）	1247.00cm	1186.50cm
	2階	床面積（㎡） 	（cm）	見付面積（㎡） 	（cm）	見付面積（㎡） 	（cm）		

壁量計算	階数	耐力壁の種類 (S56建告1100)	倍率	有効壁量（cm）		判 定	
				X方向（桁行）	Y方向（はり間）	X方向	Y方向
				壁長 × 倍率×個数 = 有効壁長	壁長 × 倍率×個数 = 有効壁長		
	1階	筋交い 45×90	2.0	91 × 2.0 × 5 = 910	91 × 2.0 × 5 = 910	1858>1247	1758>1186.5
		筋交い 45×90	2.0	110 × 2.0 × 1 = 220	106 × 2.0 × 1 = 212		
		筋交い 45×90	2.0		136 × 2.0 × 1 = 272		
		筋交い 45×90（たすき）	4.0	91 × 4.0 × 2 = 728	91 × 4.0 × 1 = 364		
	2階			1858	1758	○ K	○ K

耐力壁配置検討					
階数		X方向		Y方向	
		側端部分（上）	側端部分（下）	側端部分（左）	側端部分（右）
1階	存在壁量 (cm)	91 × 2.0 × 1 = 182	91 × 2.0 × 2 = 364	91 × 2.0 × 2 = 364	91 × 2.0 × 2 = 364
		110 × 2.0 × 1 = 220	91 × 4.0 × 1 = 364	136 × 2.0 × 1 = 272	91 × 4.0 × 1 = 364
		91 × 4.0 × 1 = 364			
	床面積 (㎡)	合計 766	合計 728	合計 636	合計 728
		14.08	14.08	14.08	14.08
		必要壁量 (cm)	14.08 × 13 = 183.04	14.08 × 13 = 183.04	14.08 × 13 = 183.04
2階	壁量充足率	766 / 183.04 ≒ 4.18 > 1.0	728 / 183.04 ≒ 3.97 > 1.0	636 / 183.04 ≒ 3.47 > 1.0	728 / 183.04 ≒ 3.97 > 1.0
		壁量比			
	存在壁量 (cm)				
		合計	合計	合計	合計
		床面積 (㎡)			
2階	必要壁量 (cm)				
		壁量充足率			
		壁量比			





TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

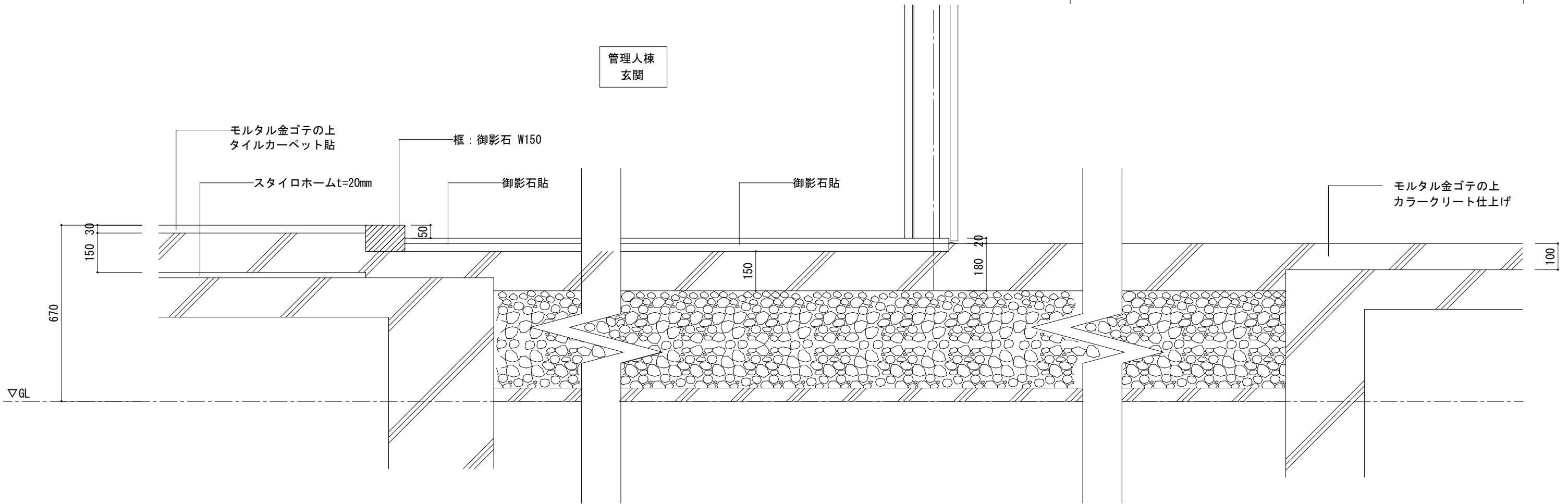
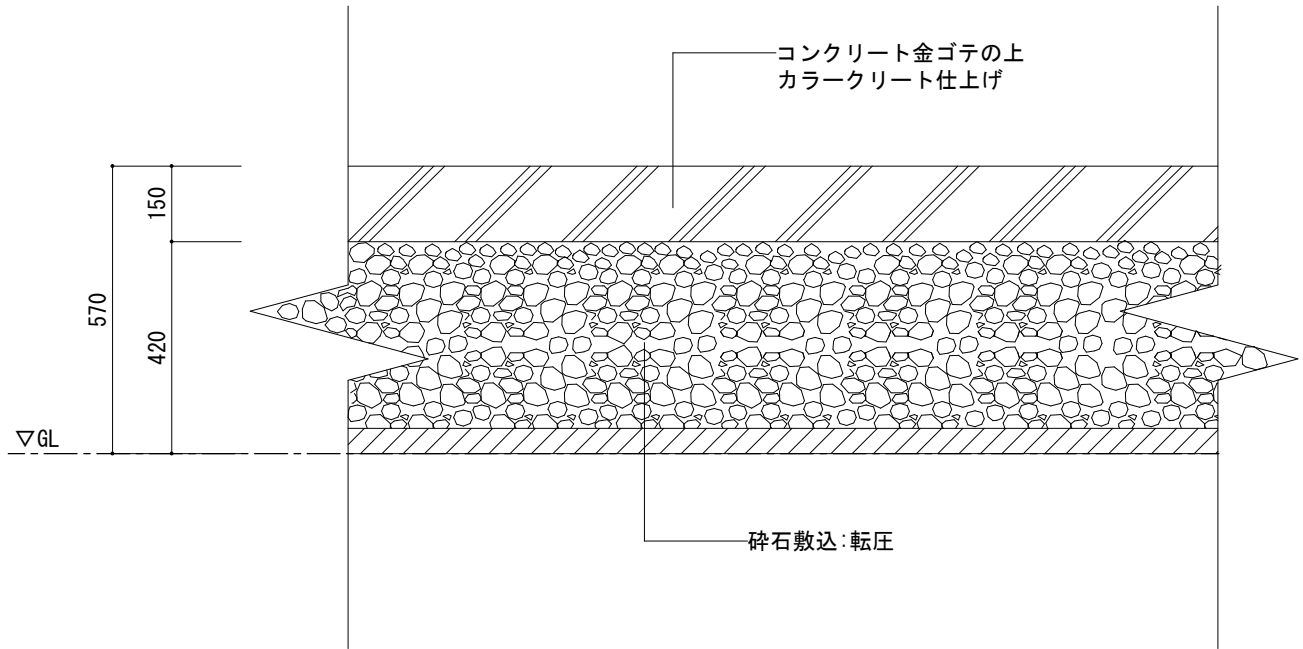
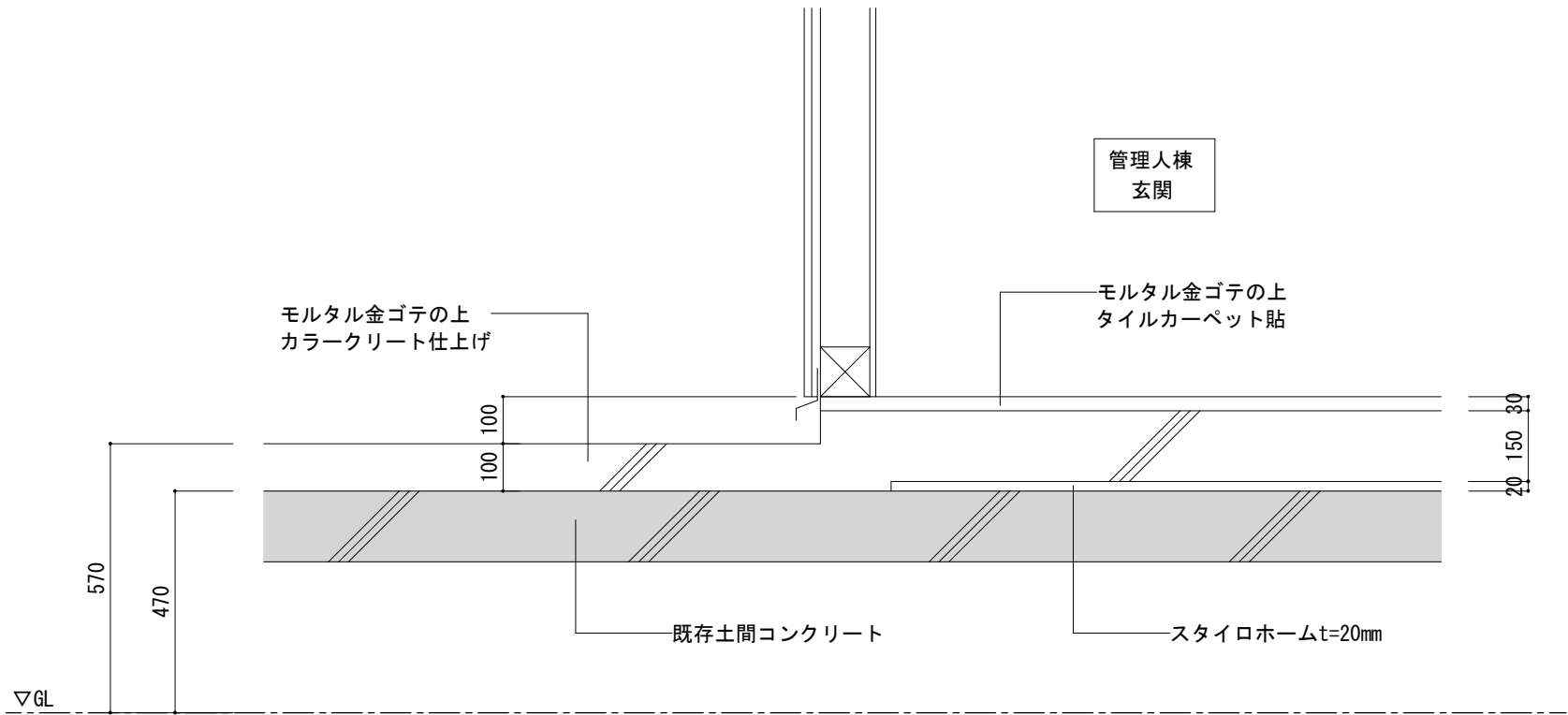
ITEM 詳細図

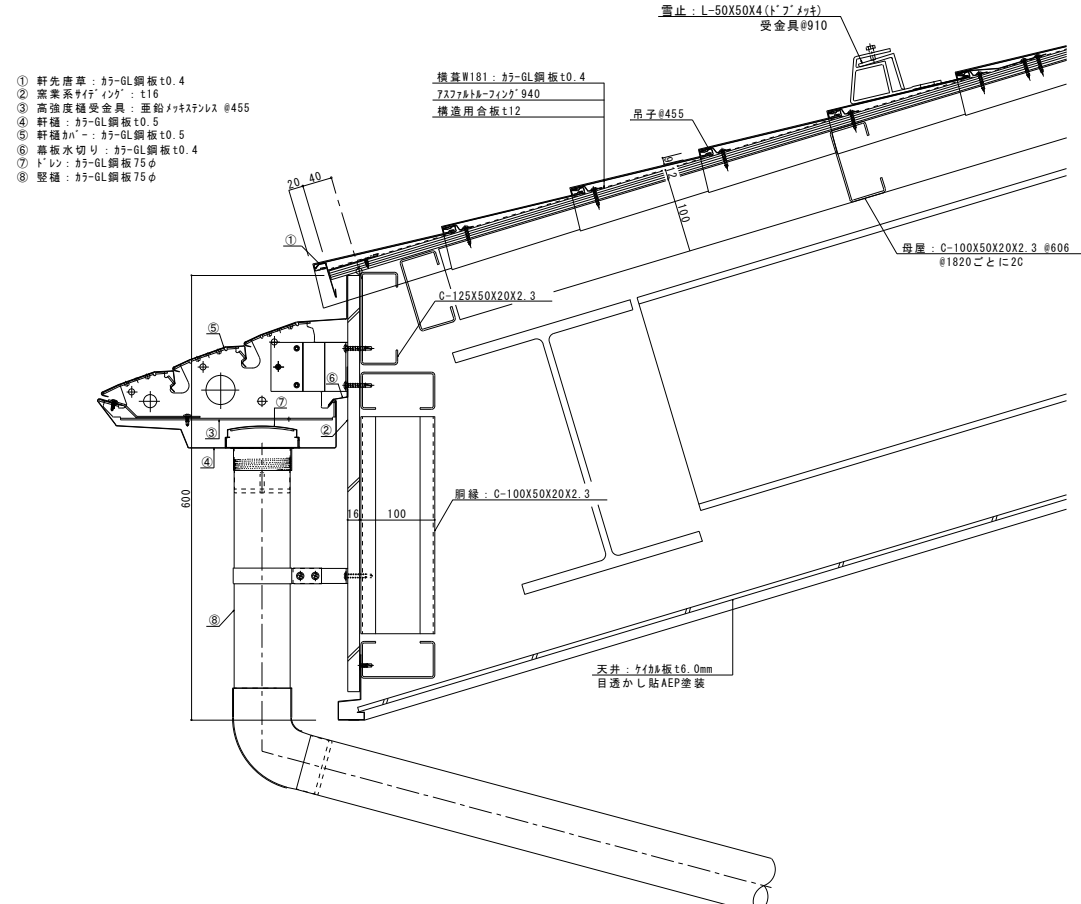
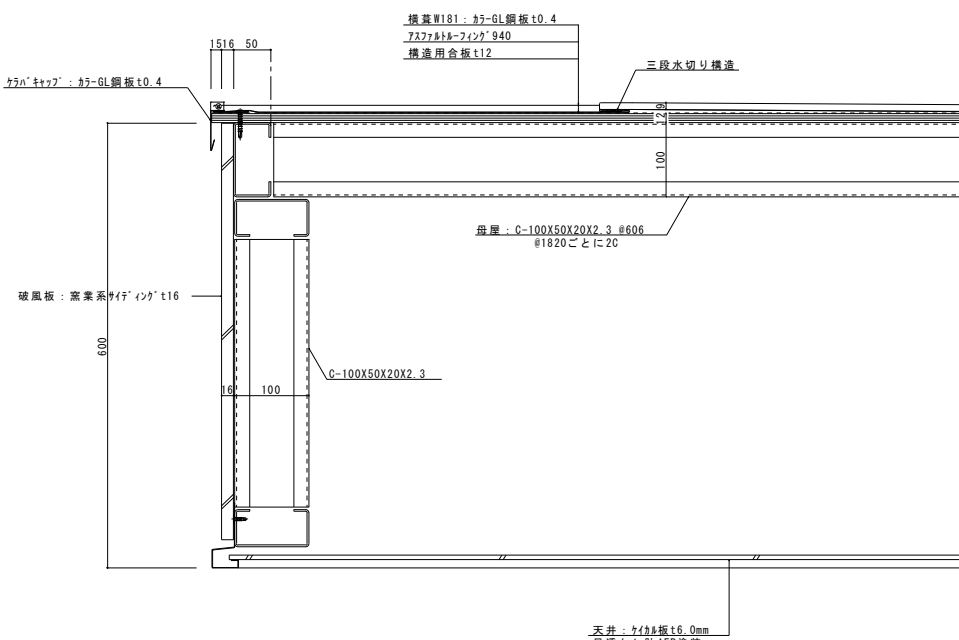
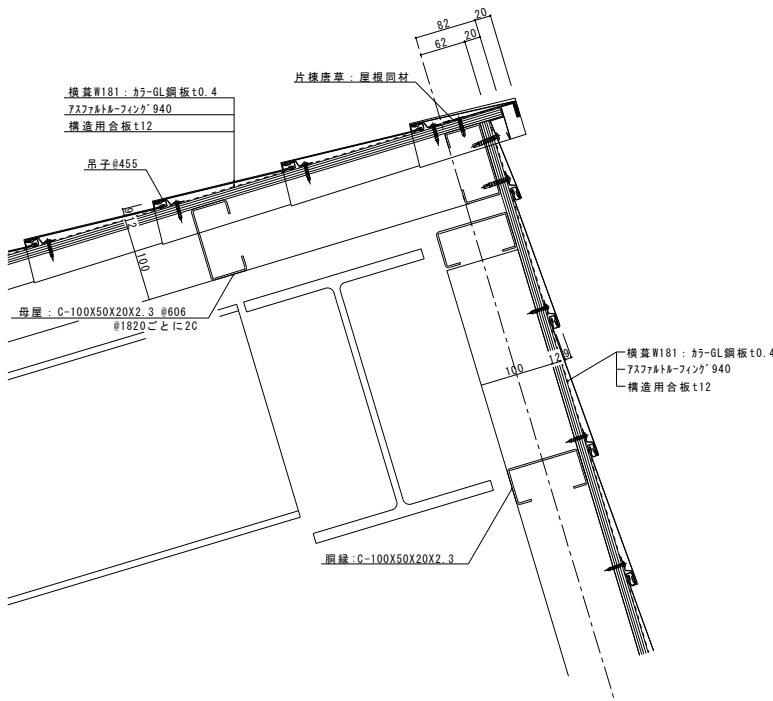
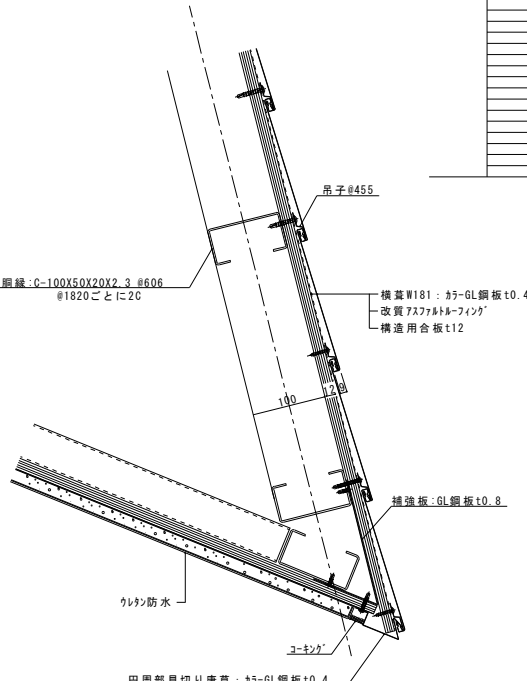
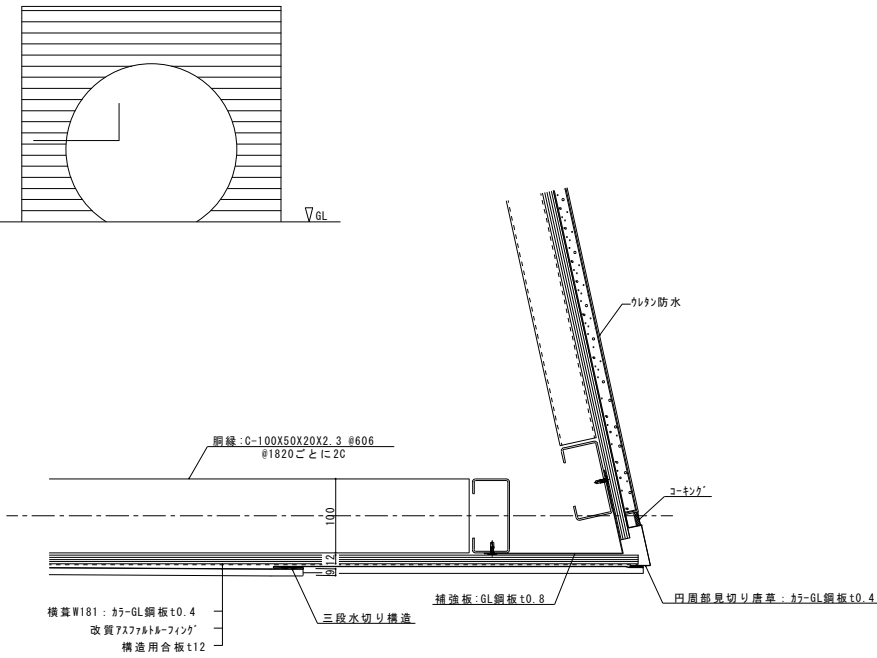
MEMO

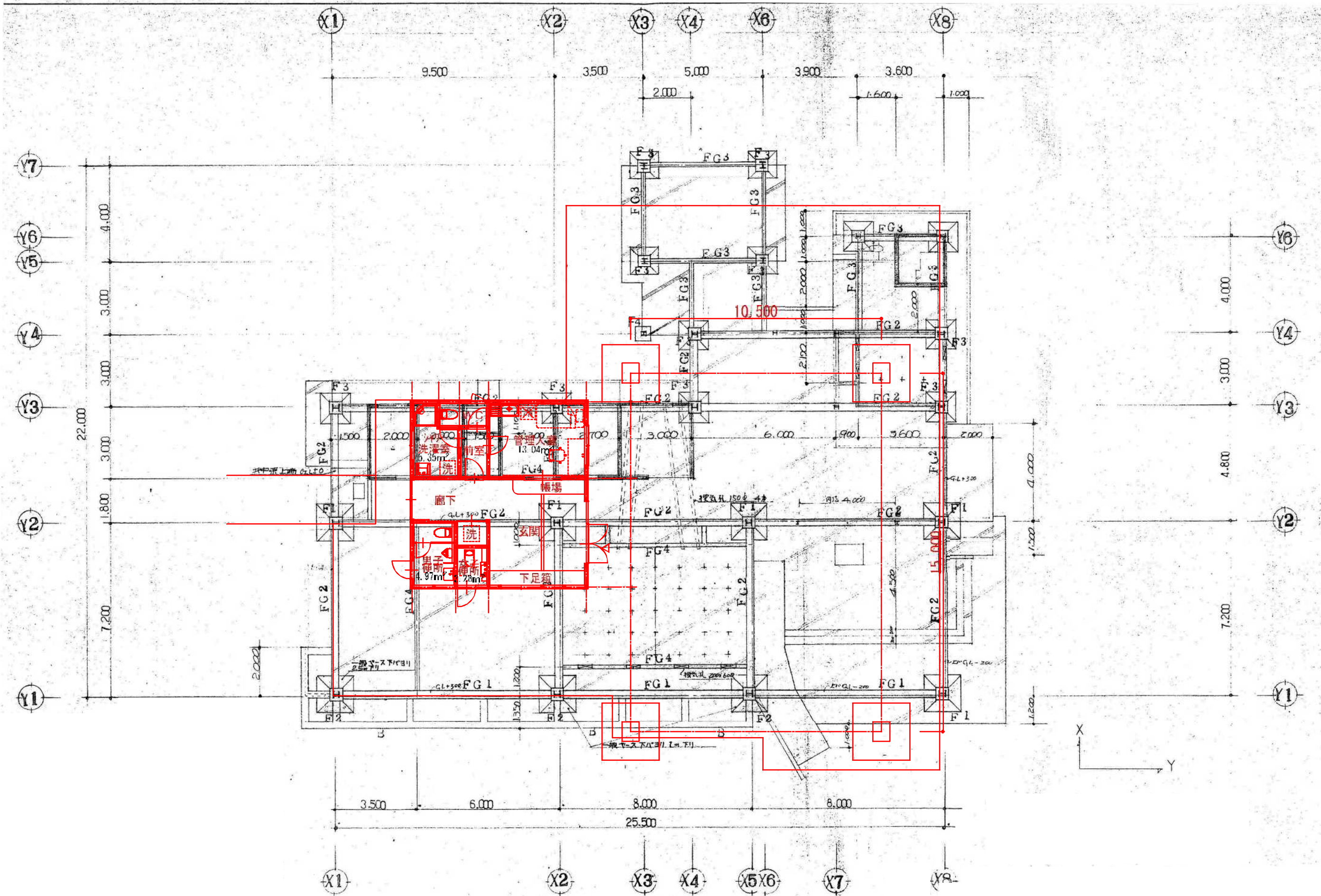
SCALE 1 : 15

DATE

CHECK



軒先 		妻側 			
片棟 		円周上部 		円周側面 	
TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務） ITEM 【活動スペース】屋根詳細図		MEMO SCALE 1 : 5 DATE CHECK		NO D-42	



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM 【活動スペース】基礎確認図

MEMO

SCALE 1 : 150

DATE

CHECK

D-43

NO

外 部 仕 上 表

屋 根	改修前	カラー鉄板瓦葺き、アスファルトルーフィング22kg、野地板@12 、雪止めアングル：耐候性鋼L=50×50、L=300 チドリ配置 トップライト：ポリカーボネート性 900角 （アルミ枠・アルミ水切付）3ヶ所、（建設省告示101号適合品）	ぬれ縁	改修前	スノコ、ヒバ120×60 @80、木材保護塗料塗り（3回）
	改修後	断熱材付ガルバリウム鋼板によるカバー工法		改修後	撤去
軒 天	改修前	硬質木片セメント板 @12 VP 目透かし@900	竖樋・軒樋	改修前	配管用鋼板 竖樋：塩ビ製100φ OP
	改修後	軒天及び破風板撤去、 軒天一段ケイカル板AEP塗装、破風板キシラデコール塗装		改修後	既存撤去、新規新設 軒樋:カナメシャープ樋、縦樋:カラーGL鋼板t0.5
外 壁	改修前	ラスカットボード@9.0 モルタル金ゴテ シリカー系リシン吹付、ローラー押え 腰：杉板@18 押縁下見張り@176、木材保護塗料塗り（3甲斐）	柱 型	改修前	化粧付柱 180×30杉材、木材保護塗料塗り（3回）
	改修後	現況の腰杉板撤去、その他、現況の上、構造用合板t3.0、縦胴縁、現場発泡ウレタンt25、構造用合板t9.0 窯業系サイディングt16貼		改修後	付け柱:調整の上、縦胴縁として使用
基 礎	改修前	コンクリート打放し	建 具	改修前	アルミ製サッシ見込70（ブロンズ色）、内部木製、スチール製サッシ見込86（OP塗）
	改修後	コンクリート打放し、モルタル補修の上、AEP塗装		改修後	ガラスを真空ガラスに入替え
渡 り 廊 下	改修後	床：ノーマッドマット(ケミタングルハード)t14.0mm			

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM 【既存宿泊棟】外部仕上表

MEMO

SCALE -

DATE

CHECK

NO

内 部 仕 上 表

階	室 名		天 井 高	床	巾 木	壁	天 井	備 考
1 階	前 室	改 修 前	2, 450	モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12 AEP	石膏ボードt9.0 AEP	
		改 修 後		長尺塩ビシート撤去の上、タイルカーペット (NT350) t6.2	OP	PB面はビニールクロス貼 モルタル面はクラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装	一部天井補修の上、AEP塗装上塗り	
	研修室 ↓ ベツトルーム	改 修 前	2, 400	モルタル金ゴテ下地、ラバークッション付、長尺縁甲板張りt12.5	木 製 OP H=100	木胴縁、ラスカットボードt9.0、モルタル金ゴテ AEP塗装	石膏ボードt9.0 AEP 木製格子天井 (一部)	
		改 修 後		縁甲板張り撤去の上、 レベルクリート下地タイルカーペット (NT350) t6.2	OP	モルタル面はクラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装	天井撤去の上、天井表し / 梁OP塗装 デッキプレートに不燃性現場発泡ウレタンt20 水性アクリル塗装	カーテン(備品)、カーテンレール セキュリティボックス、壁掛け扇風機(各個室)
	研修室・宿泊室 ↓ ベツトルーム	改 修 前	2, 400	モルタル金ゴテ下地、ラバークッション付、長尺縁甲板張りt12.5	木 製 OP H=100	木胴縁、ラスカットボード@9.0、モルタル金ゴテ AEP (界壁は小屋裏までモルタル金ゴテ仕上)	石膏ボードt9.0 AEP 木製格子天井 (一部)	
		改 修 後		縁甲板張り撤去の上、 レベルクリート下地タイルカーペット (NT350) t6.2	OP	モルタル面はクラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装	天井撤去の上、天井表し / 梁OP塗装 デッキプレートに不燃性現場発泡ウレタンt20 水性アクリル塗装	カーテン(備品)、カーテンレール セキュリティボックス、壁掛け扇風機(各個室)
	リネン	改 修 前	2, 400	モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12 AEP	石膏ボードt9.0 AEP	木製棚
		改 修 後		長尺塩ビシート t2.0 張り替え	OP	AEP塗装上塗り	天井補修の上、AEP塗装上塗り	
	食 堂	改 修 前	2, 300 3, 600	モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12、ビニールクロス貼り(準不)	石膏ボードt9.0 ビニールクロス貼り(準不)	ステンレス流し(撤去)
		改 修 後		長尺塩ビシート撤去の上、ロボフロアt5.0(アスワン様)	OP	ビニールクロス張り替え	ビニールクロス張り替え	流し台新設、暖炉 カーテンレール
	洗 面 ↓ 男子・女子便所	改 修 前	2, 450	モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12 AEP	石膏ボードt9.0 AEP	
		改 修 後		長尺塩ビシート t2.0 張り替え	長尺巻き上げ	下地処理の上化粧シート貼	既存石膏ボード撤去の上、化粧石膏ボード貼	ミラー600×1,600
	女子便所	改 修 前	2, 400	磁器質タイル50角タイル貼り 踏込：モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	磁器質 100角タイル	木胴縁、ラスカットボードt9.0、モルタル金ゴテ 目地切VP 腰壁：磁器質タイル貼り H=1000 色分けライン	フレキシブルボードt6.0 目透かし VP 910角	
		改 修 後		既存タイル上、モルタル金ゴテの上、長尺塩ビシート	長尺巻き上げ	モルタル、タイル撤去の上、 耐水PB12.5下地化粧シート貼	フレキシブルボード撤去の上、化粧石膏ボード貼	ミラー600×2,000
	男子便所	改 修 前	2, 400	磁器質タイル50角タイル貼り 踏込：モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	磁器質 100角タイル	木胴縁、ラスカットボードt9.0、モルタル金ゴテ 目地切VP 腰壁：磁器質タイル貼り H=1000 色分けライン	フレキシブルボードt6.0 目透かし VP 910角	
		改 修 後		既存タイル上、モルタル金ゴテの上、長尺塩ビシート	長尺巻き上げ	モルタル、タイル撤去の上、 耐水PB12.5下地化粧シート貼	フレキシブルボード撤去の上、化粧石膏ボード貼	ミラー600×1,600
	シャワー室 ↓ シャワー室及び脱衣室	改 修 前	2, 400	防水モルタル金ゴテ、塩ビ製スノコ敷込 踏込：モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	モルタル金ゴテ 目地分れ VP H=100	木胴縁、ラスカットボードt9.0、モルタル金ゴテ 目地切VP	フレキシブルボードt6.0 目透かし VP 910角	
		改 修 後		既存撤去後 シャワールース 脱衣室:長尺塩ビシート 張り替え	ソフト巾木 H=100	耐水PBt12.5 ビニールクロス貼	フレキシブルボード撤去の上、化粧石膏ボード貼	ミラー1,200×900 シャワーユニット 0912
	廊 下	改 修 前	2, 450	モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12 AEP	石膏ボードt9.0 AEP トップライト部：アルミ製ルーバー60角(木柄)	
		改 修 後		長尺塩ビシート撤去の上、タイルカーペット (NT350) t6.2	OP	PB面はビニールクロス貼 モルタル面はクラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装	既存天井補修の上、AEP	
	渡廊下 (階段)	改 修 前	2, 450	モルタル金ゴテ、長尺塩ビ系シート t2.0(ヨウセツ止め)	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12 AEP	石膏ボードt9.0 AEP	
		改 修 後		長尺塩ビシート撤去の上、タイルカーペット (NT350) t6.2	OP	PB面はビニールクロス貼 モルタル面はクラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装	既存天井補修の上、AEP	ノンスリップ
2 階	研修 兼 宿泊室 ↓ ベツトルーム	改 修 前	2, 100 3, 750	均しモルタル下地、ネダフォームt65 タタミt60敷込、ケヤキ柄縁甲板張り	タタミ寄せ 雑巾摺り	木胴縁、ラスカットボードt9.0、モルタル金ゴテ 目地切VP ジュラク柄ビニールクロス貼り(準不)(界壁は小屋裏まで)	石膏ボードt9.0 ビニールクロス貼り(準不)	
		改 修 後		ネダフォーム撤去の上、乾式2重床の上、合板t12.0 タイルカーペット (NT350) t6.2	ソフト巾木 H=100	ビニールクロス張り替え	ビニールクロス張り替え 一部換気扇部分フラツ壁必要	壁掛け扇風機(各個室)
	押 入	改 修 前		木組床、合板t5.5 (T.1)	雑巾摺り	木胴縁、合板t4 (T.1)	合板t3.0 (T.1)	
		改 修 後		合板t5.5の上、長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=100	PBt12.5の上、ビニールクロス貼	PBt9.5の上、ビニールクロス貼	
	廊 下	改 修 前	2, 100 3, 750	モルタル金ゴテ下地、ラバークッション付、長尺縁甲板張りt12.5	木 製 OP H=100	木胴縁、石膏ボードt12 AEP	石膏ボードt9.0 AEP	
		改 修 後		長尺縁甲板張りの上、タイルカーペット (NT350) t6.2	OP	ボード下地の上、AEP塗装 一部、クラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装	既存天井補修の上、AEP	
	階 段			踏面:タイルカーペット (NT350) t6.2、蹴上:ウレタン塗装		一部、クラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装		サウ、蹴上:OP塗装 ノンスリップ 取付

注 1) 内部天井補修はボード張替とし、想定数量20.5㎡とする
但し、施工時期変更がある場合は協議し、負債金額の増減を行う

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

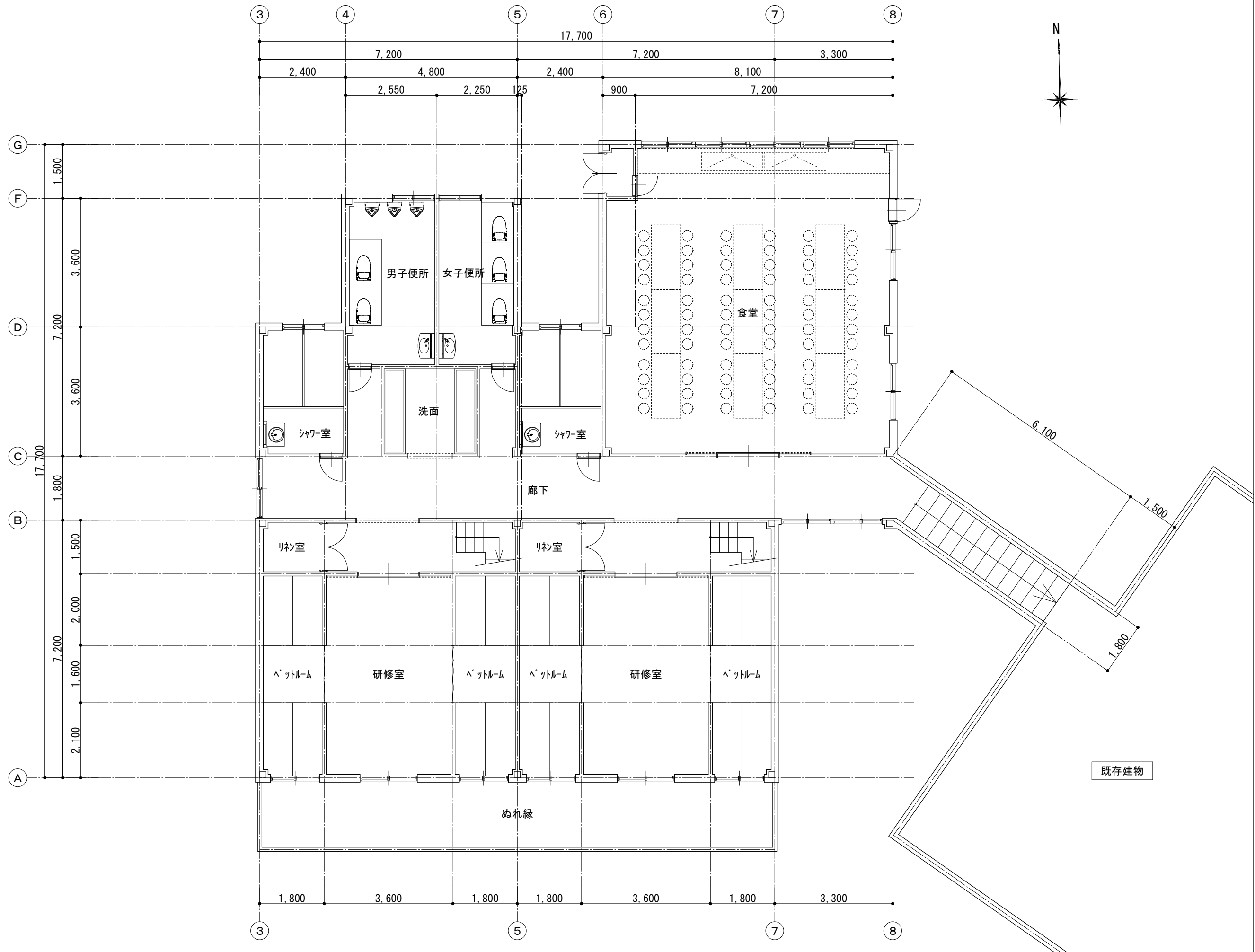
MEMO

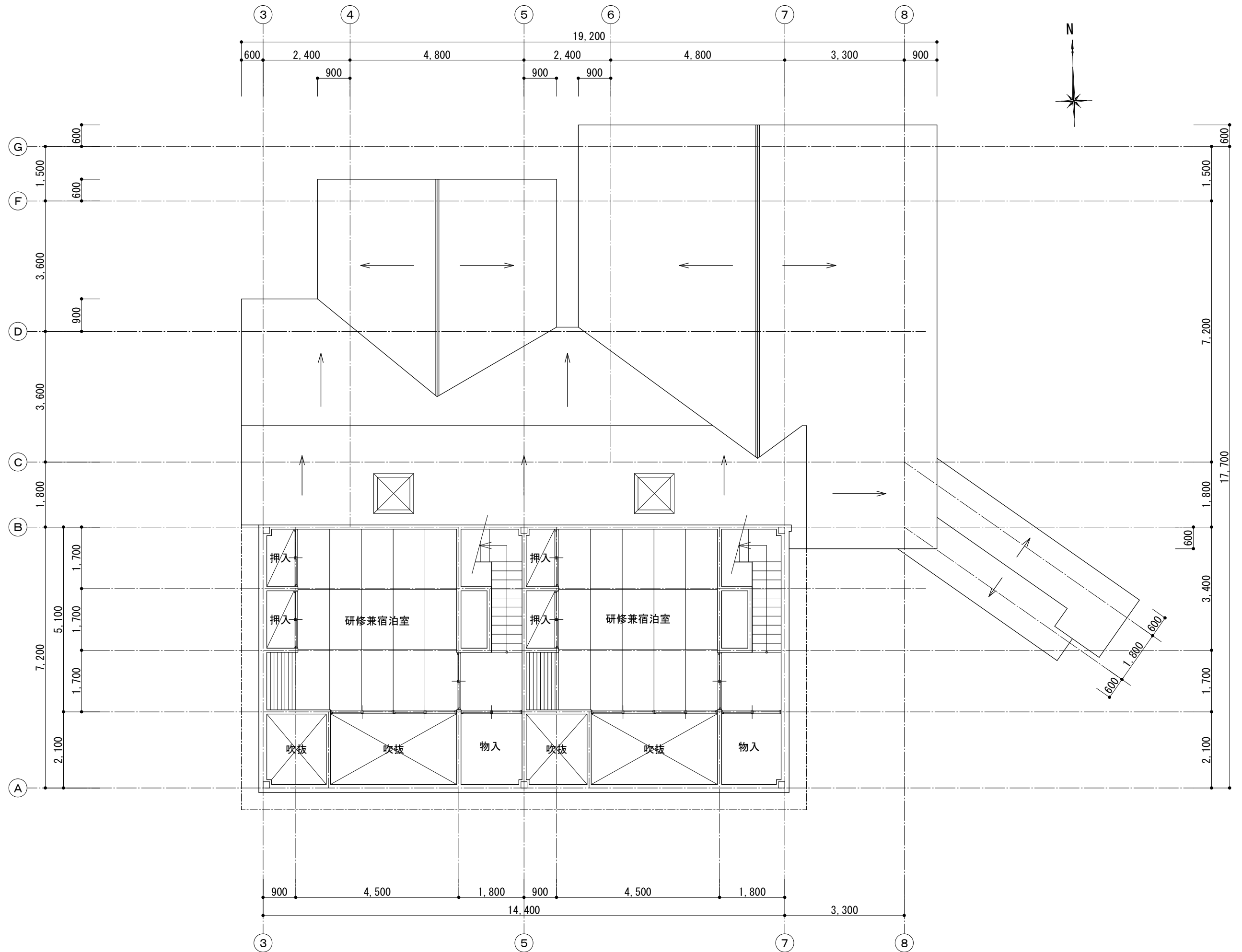
DATE

ITEM 【既存宿泊棟】内部仕上表

SCALE -

CHECK





TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

MEMO

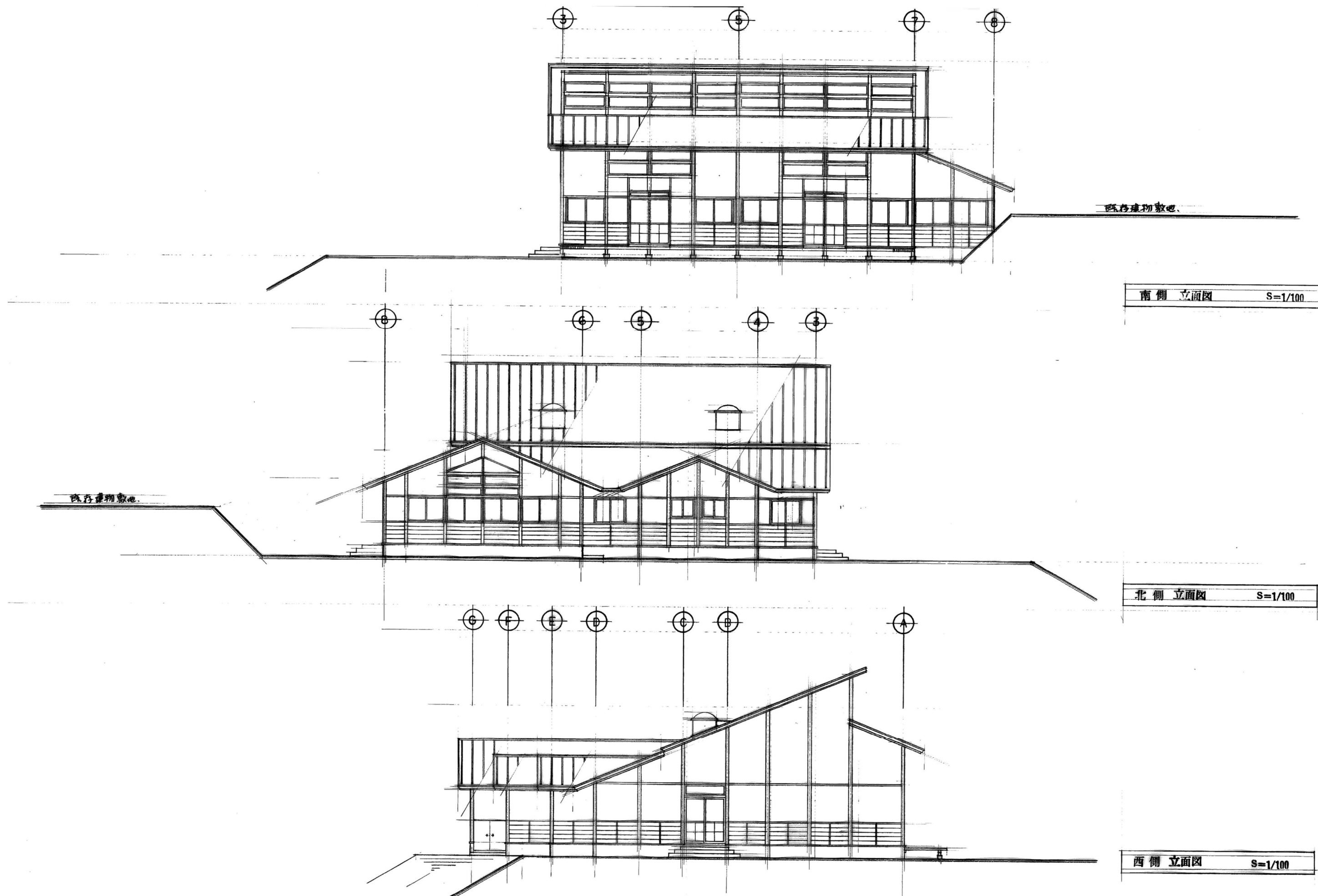
DATE

ITEM 【改修前】2階平面図・1階屋根伏図

SCALE 1 : 100

CHECK

NO D-47



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

MEMO

DATE

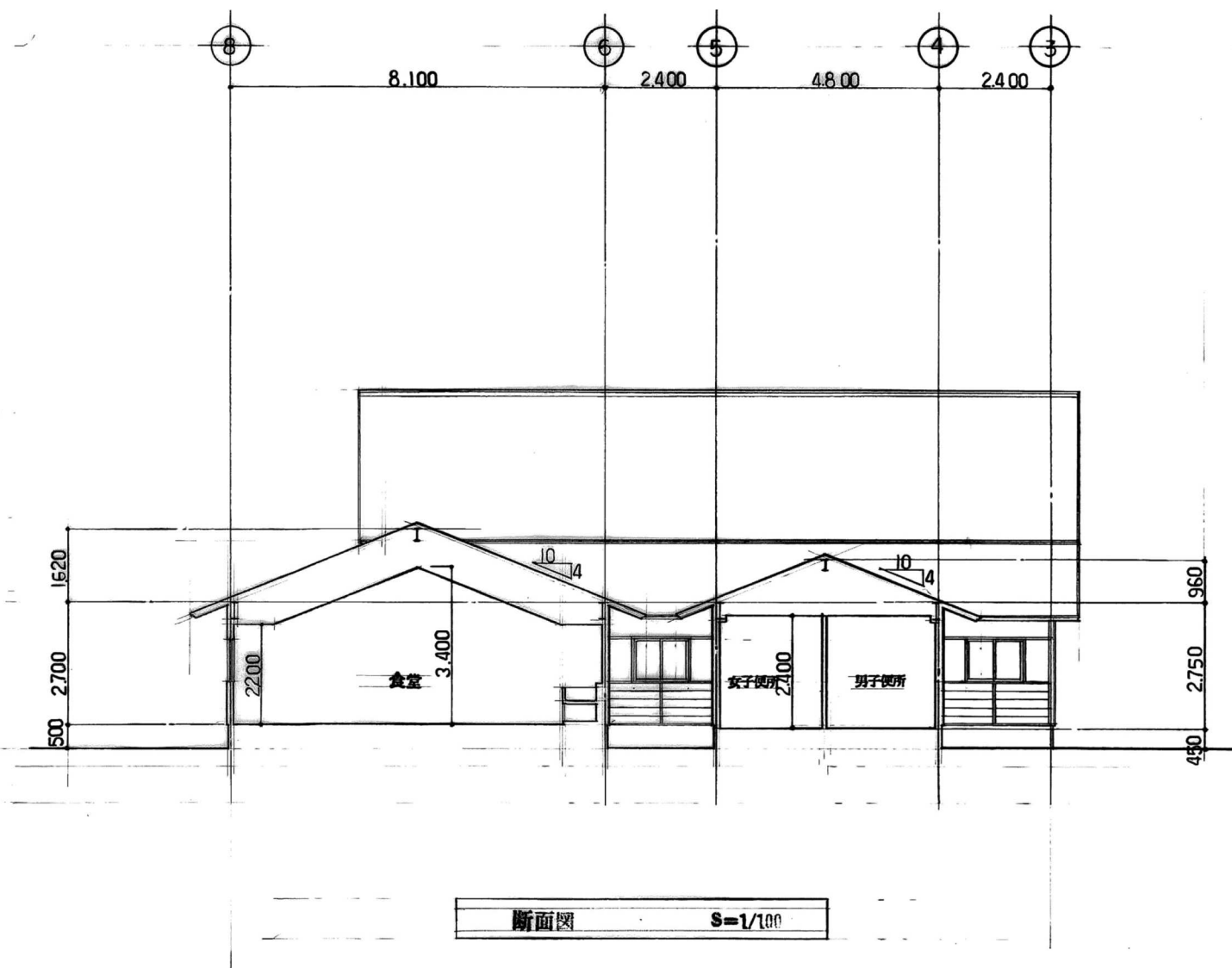
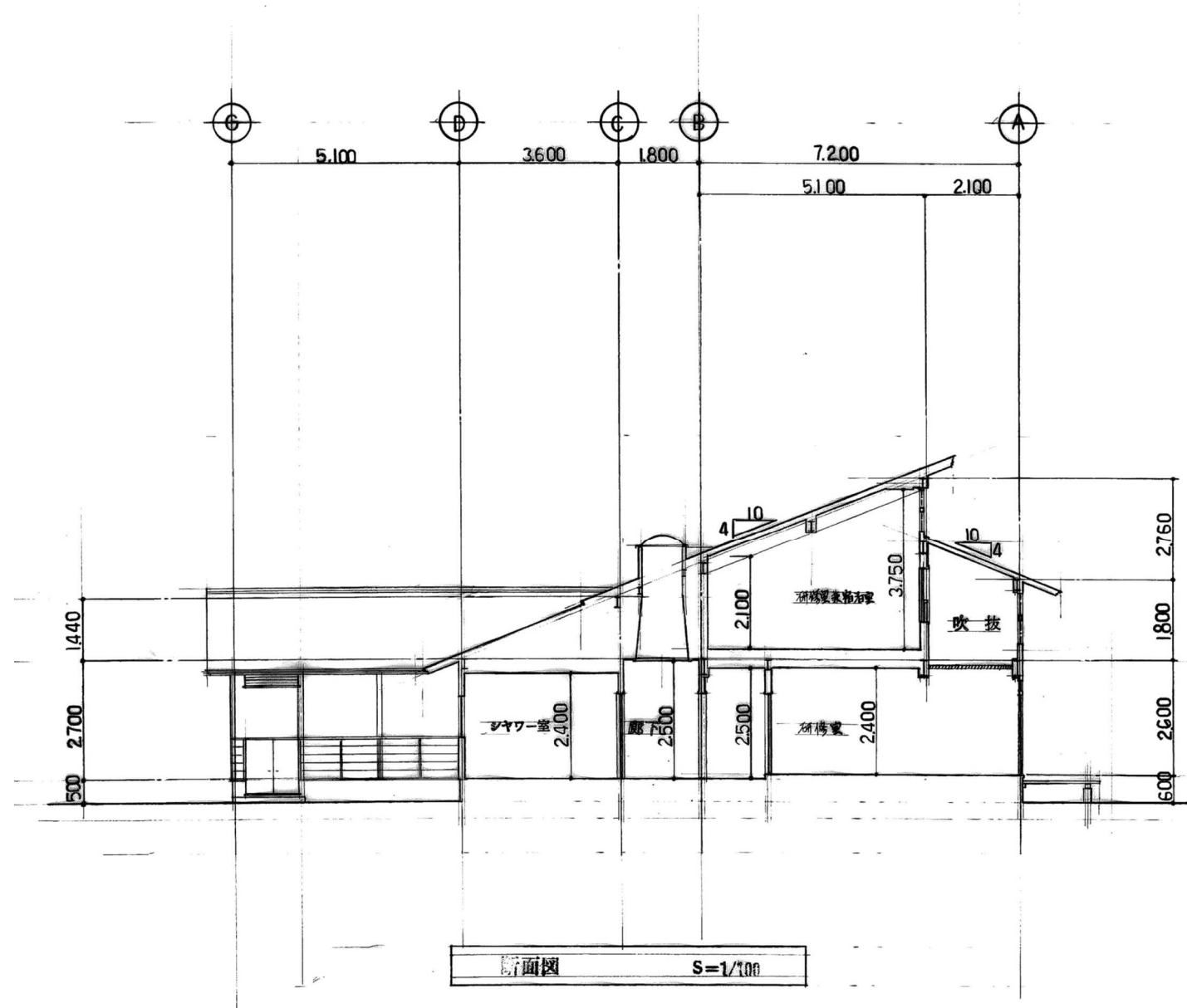
ITEM 【既存宿泊棟】既存立面図

SCALE

CHECK

NO

D-48



TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

MEMO

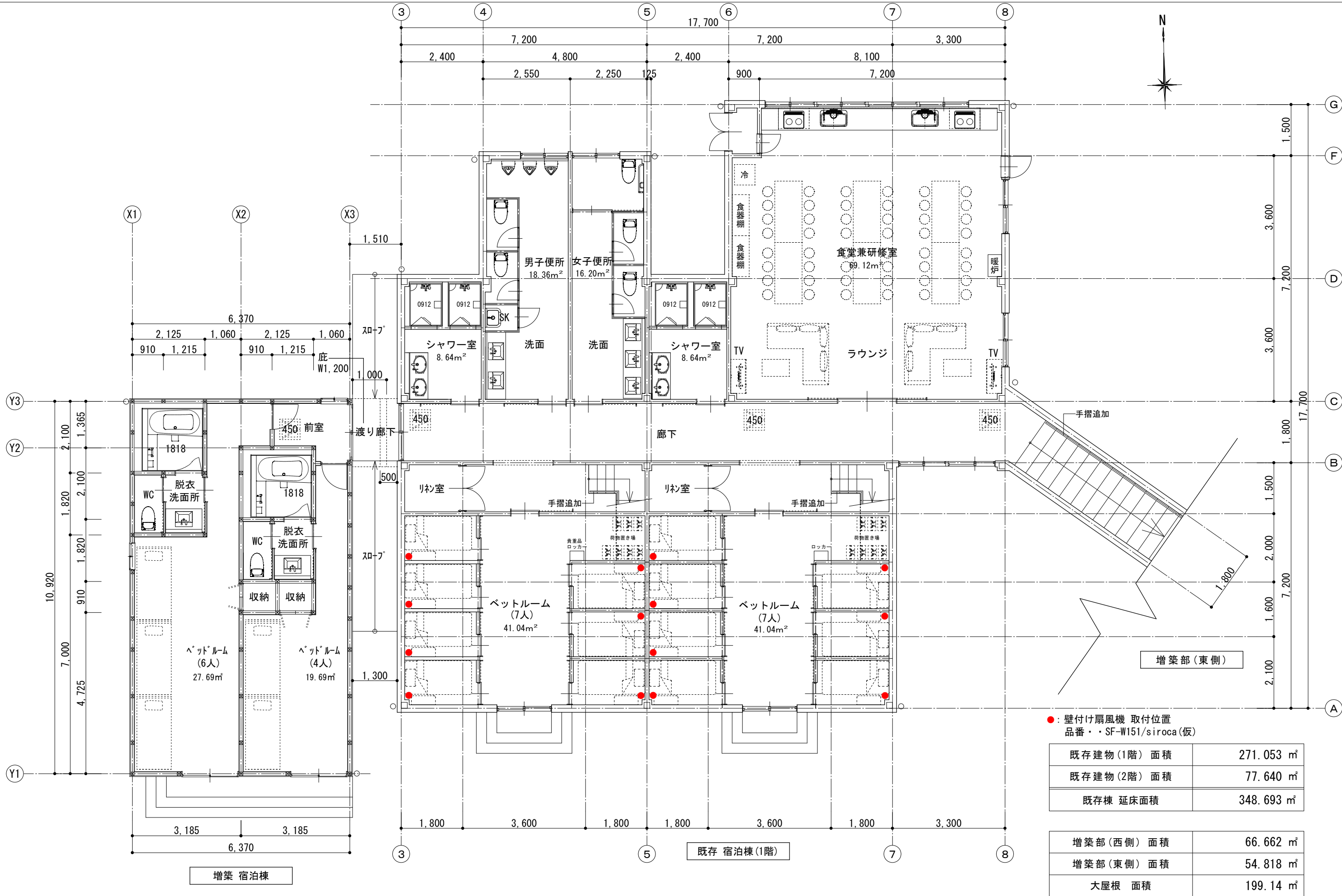
DATE

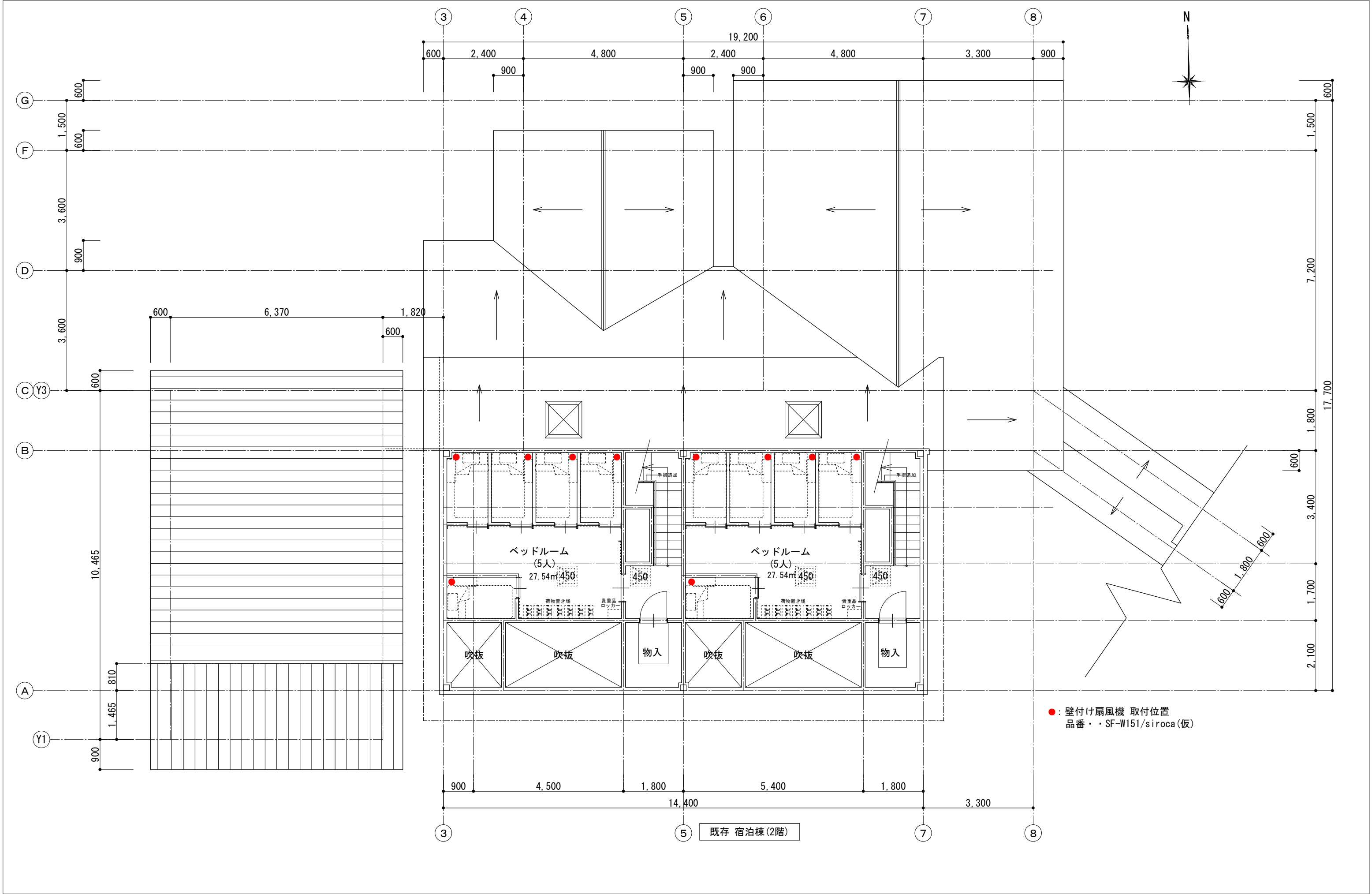
ITEM 【既存宿泊棟】 既存断面図

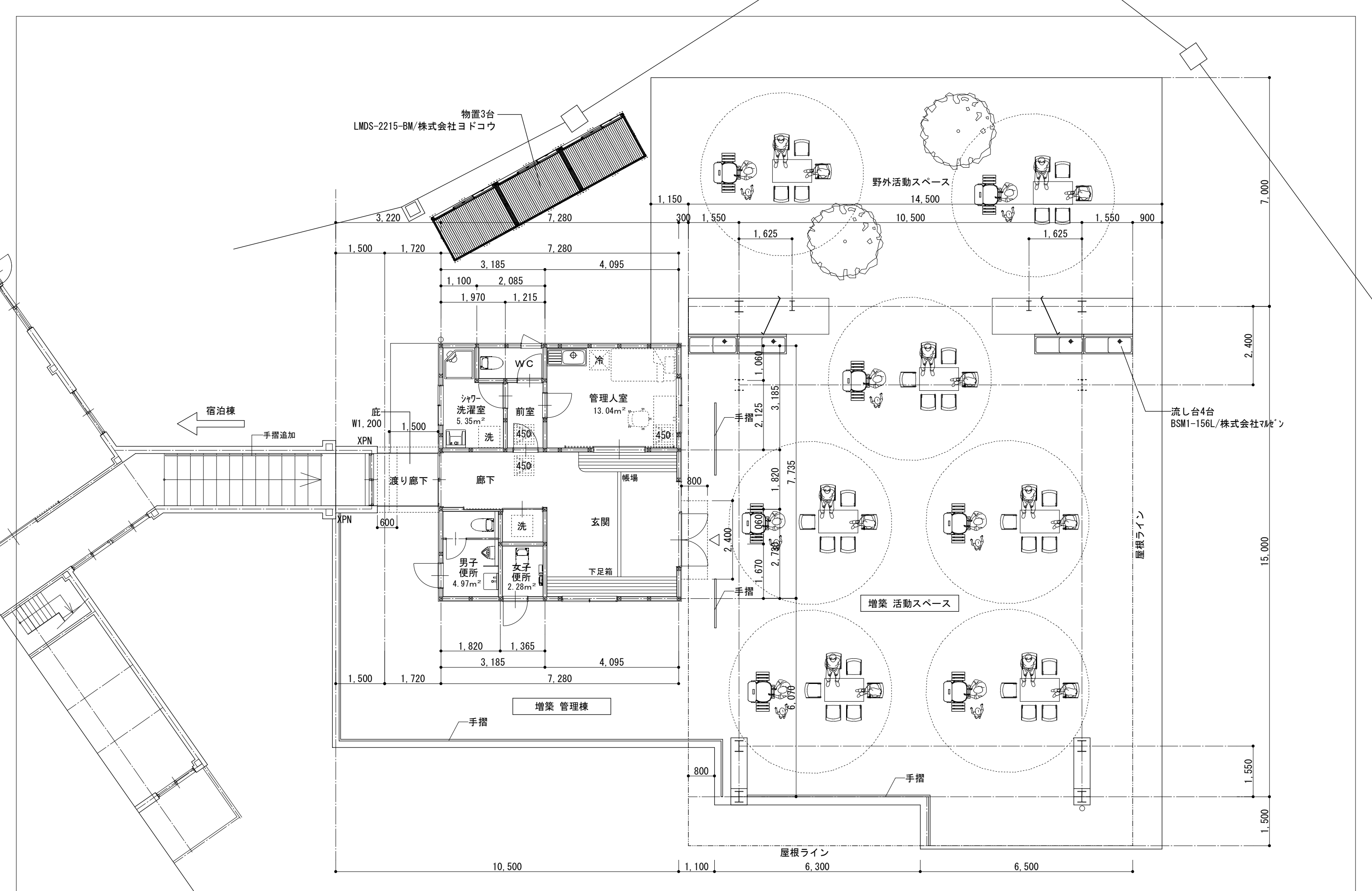
SCALE

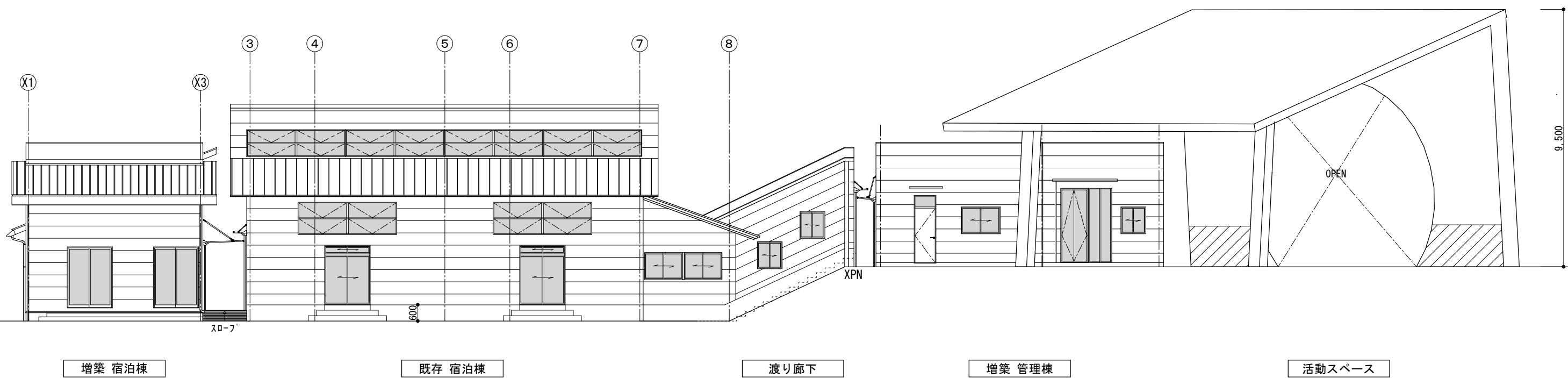
CHECK

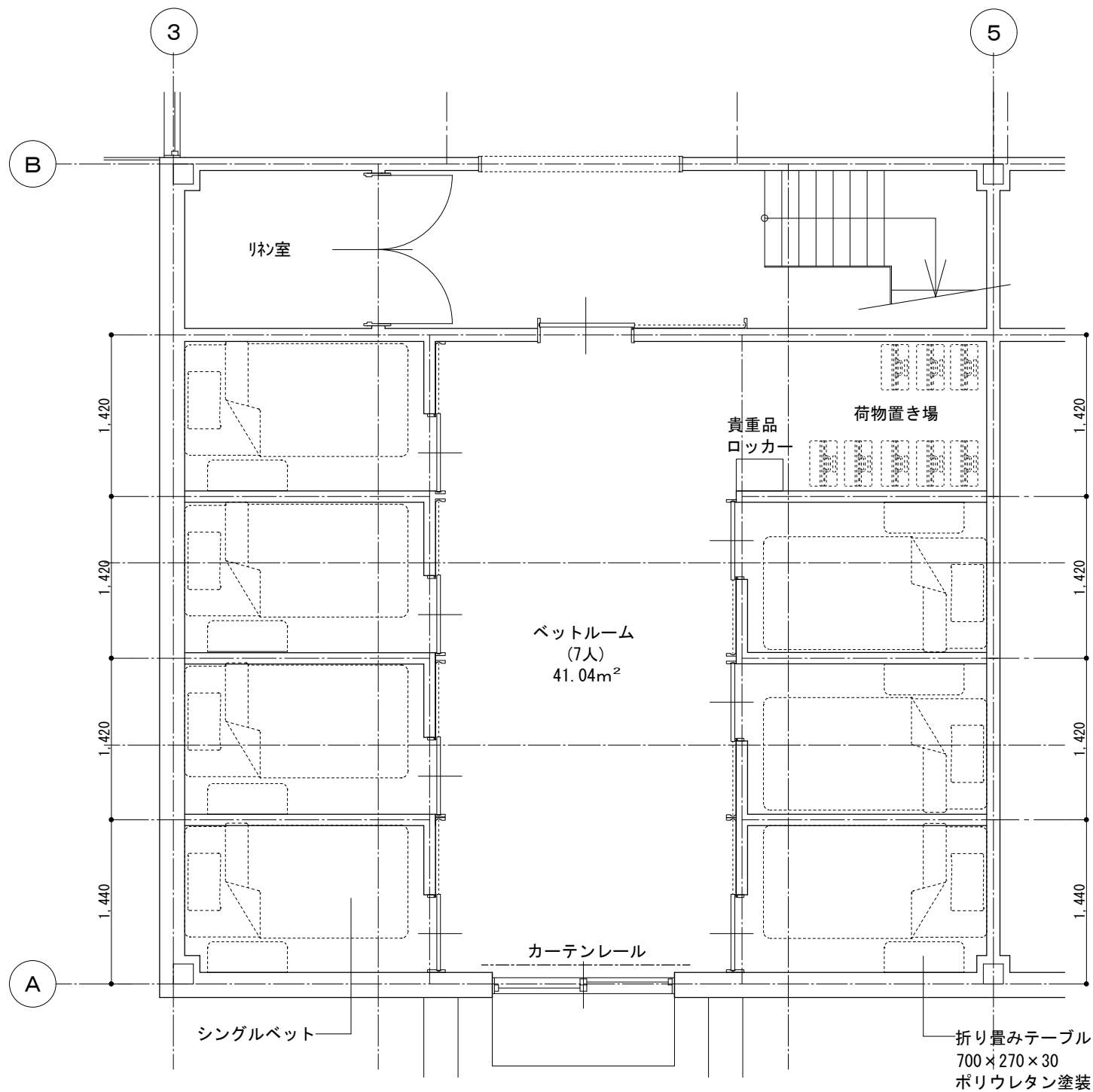
NO D-49



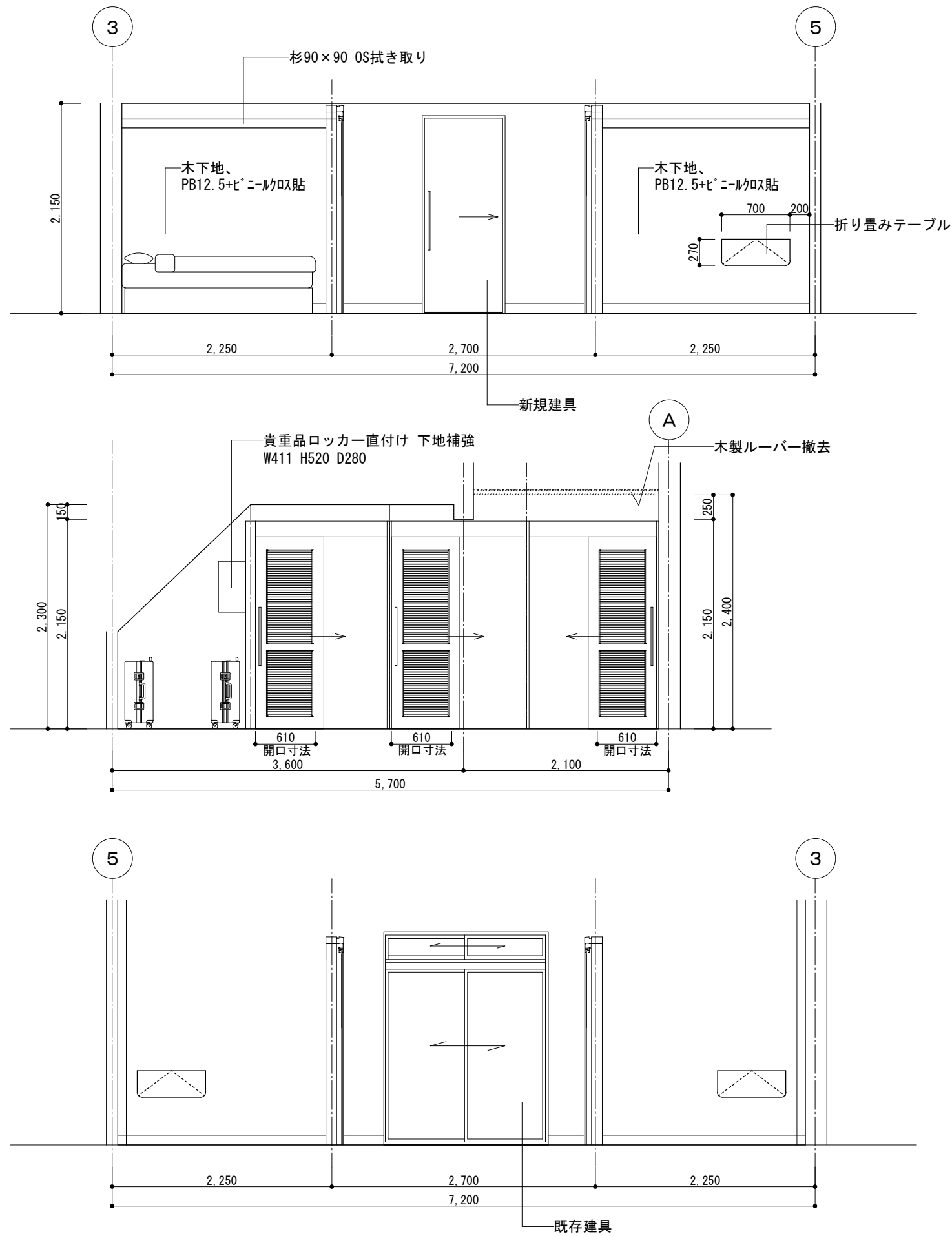


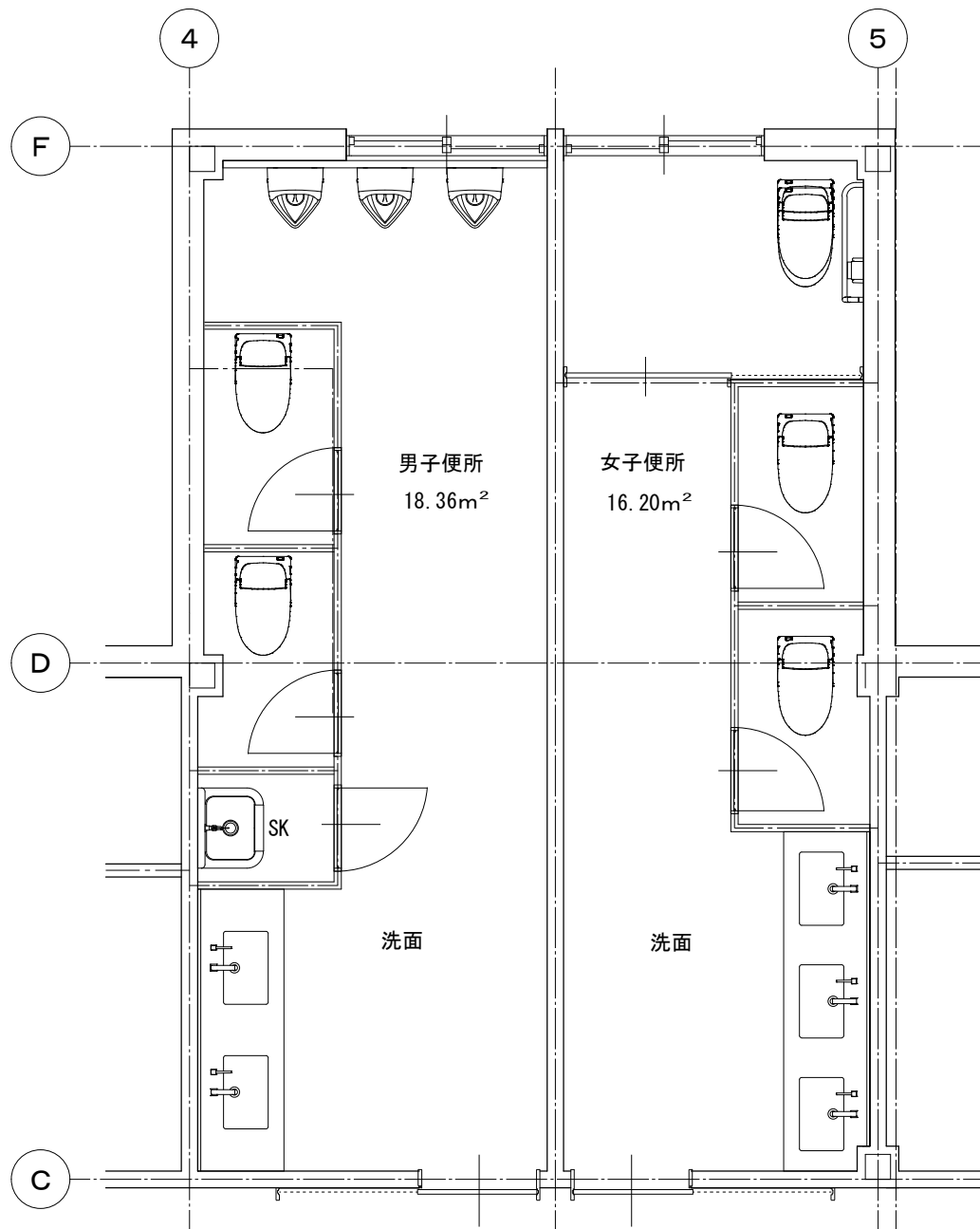




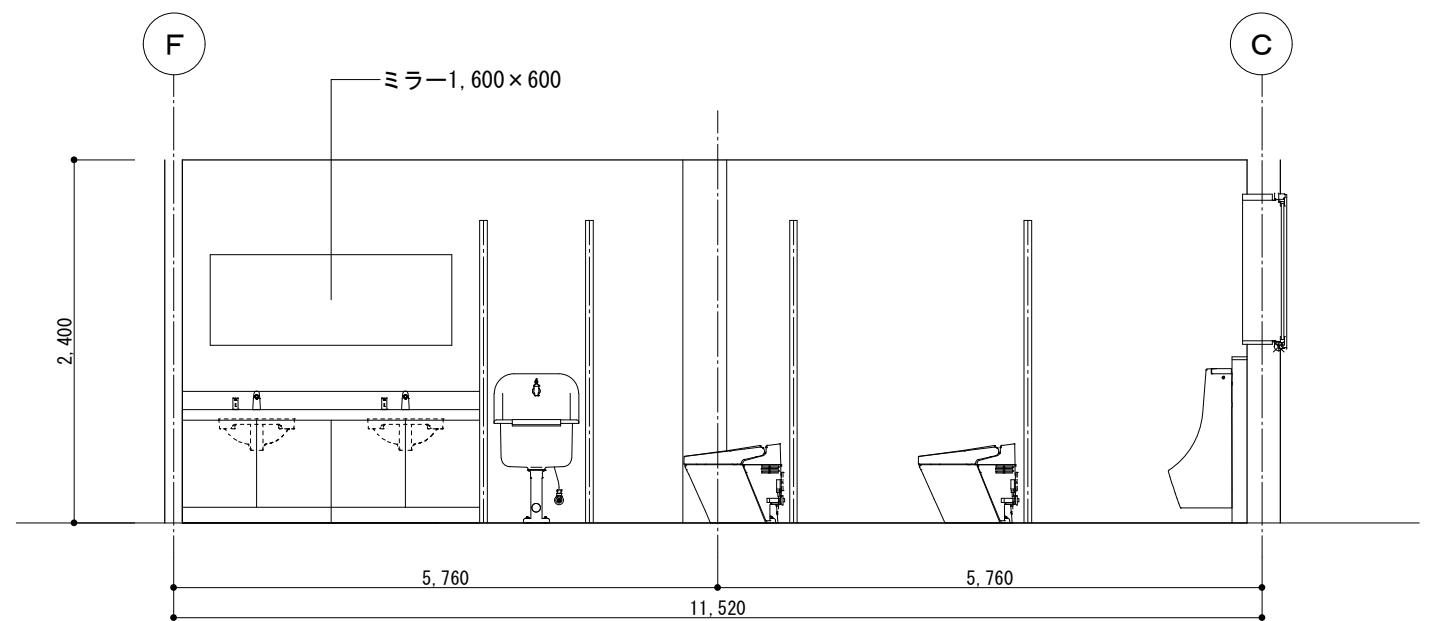
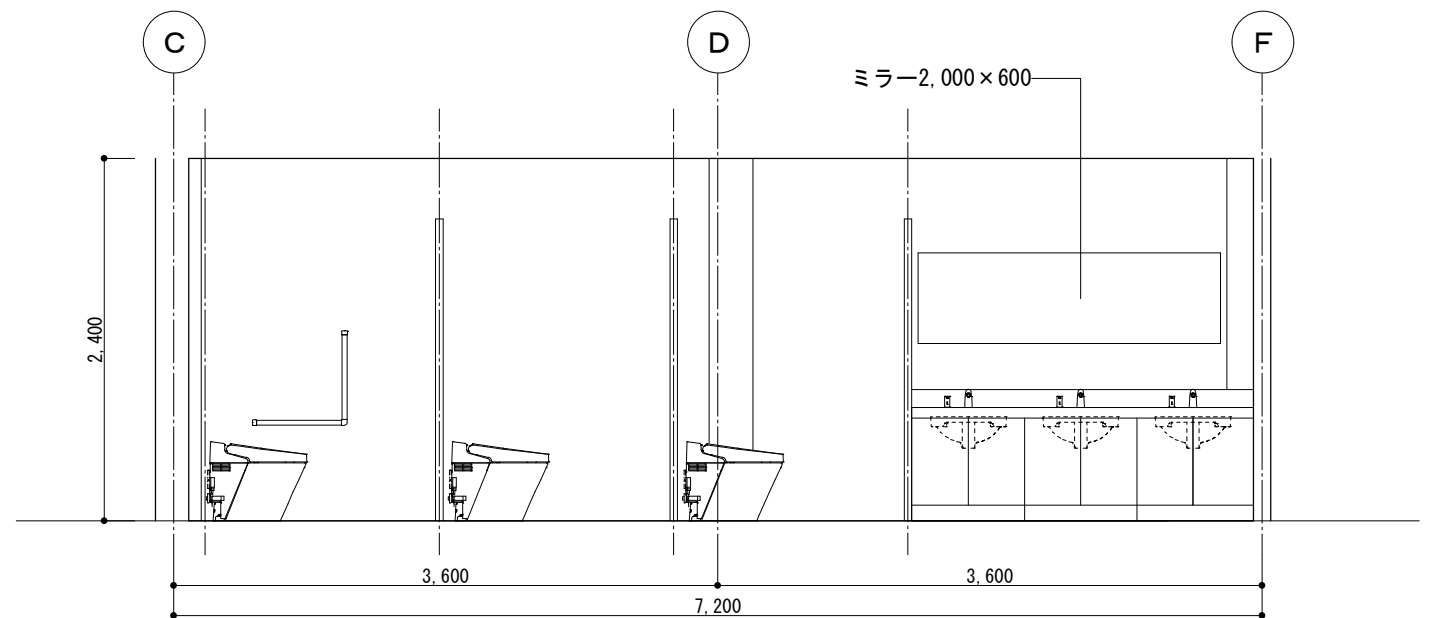
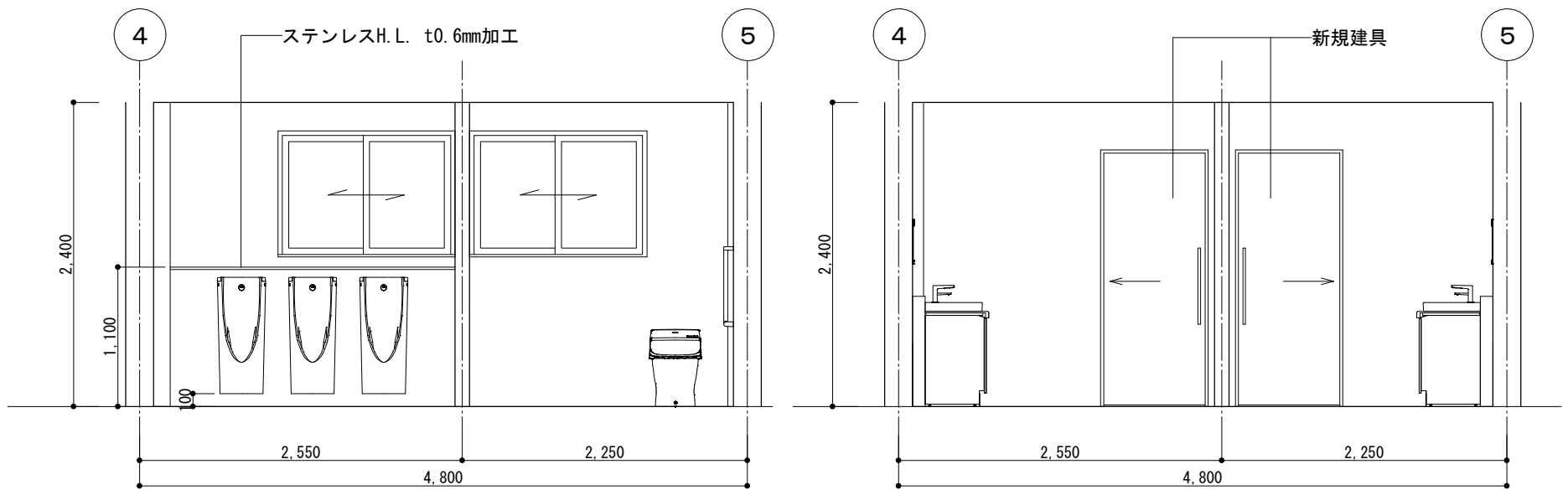


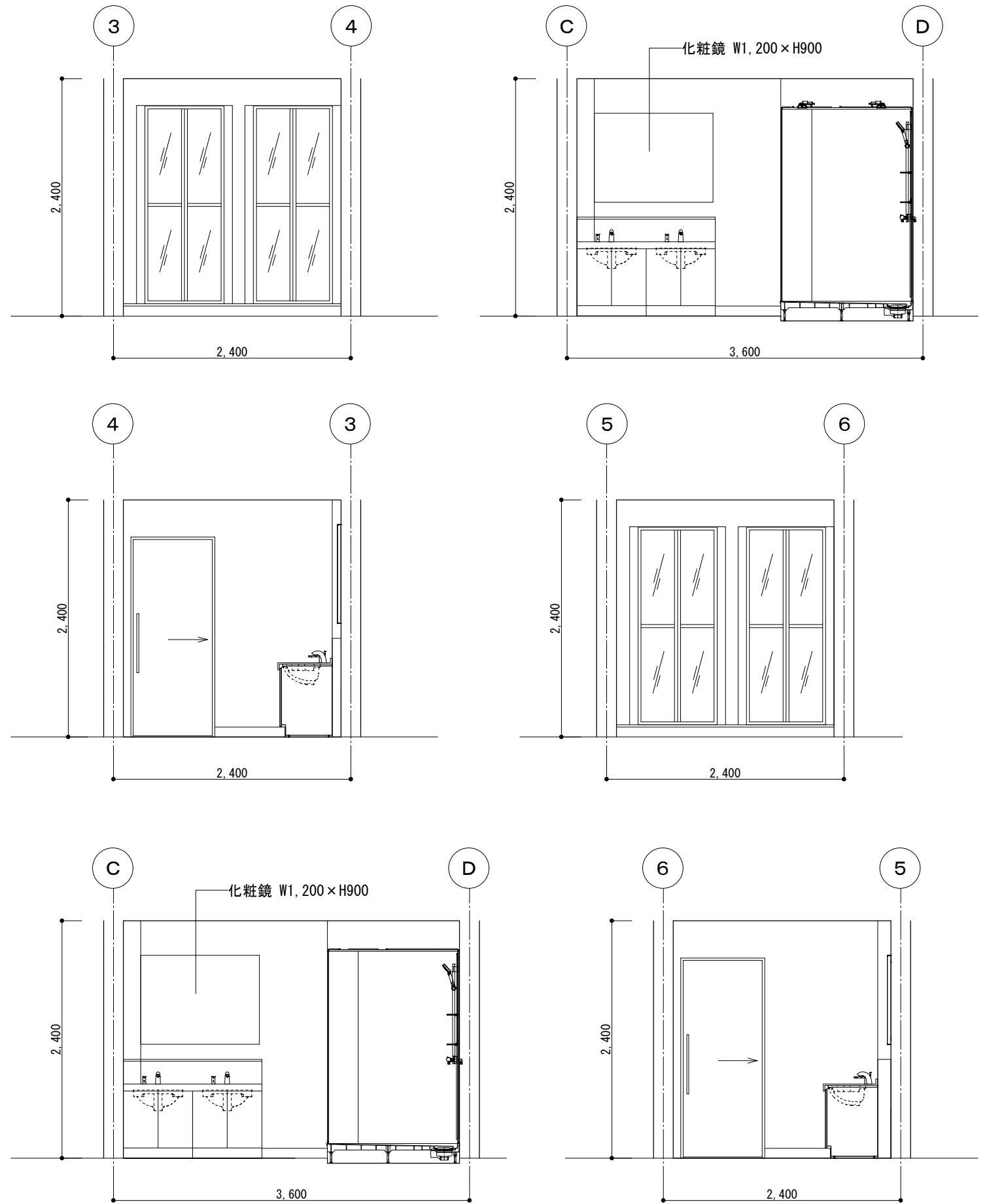
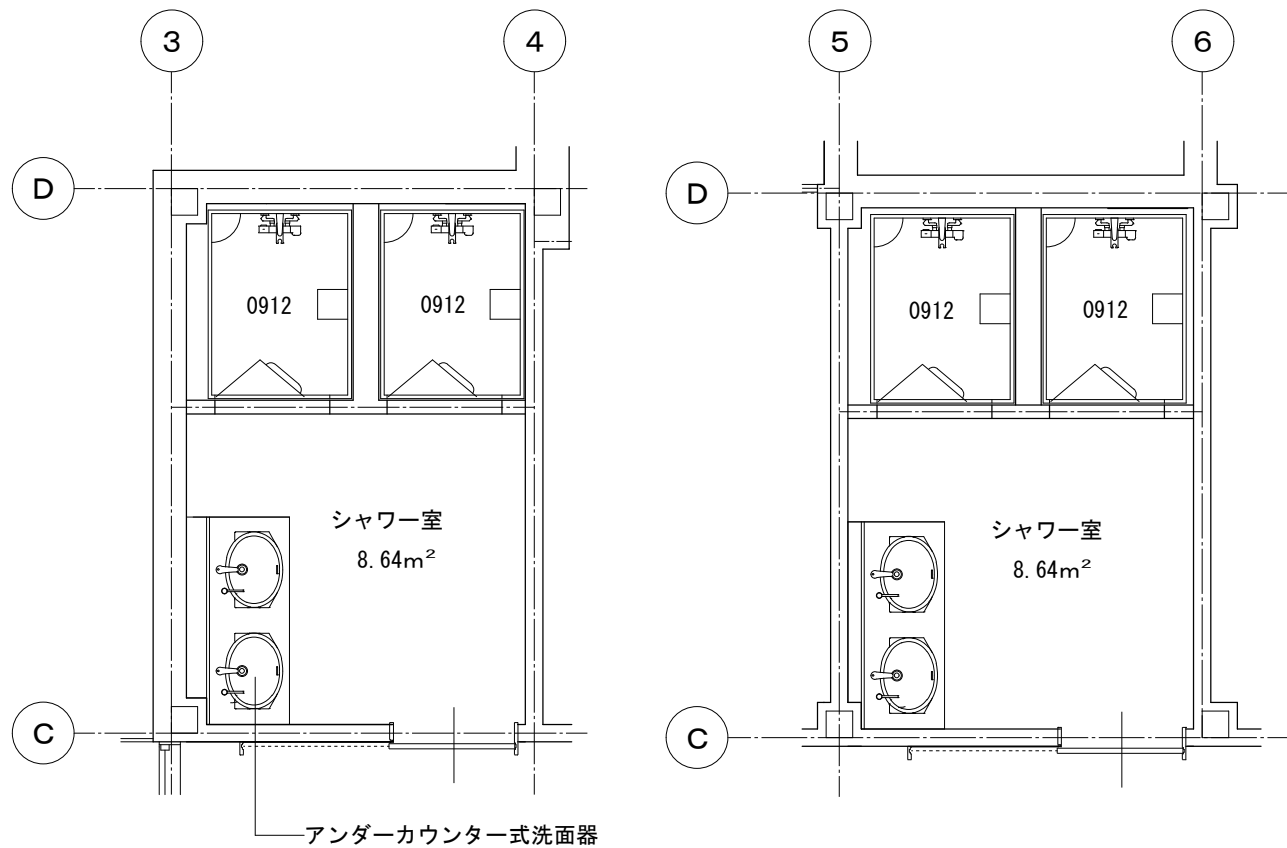
ベッドルーム（7人）	
床	縁甲板張り撤去の上、 レベルクリート下地タイルカーペット（NT350）t6.2
巾 木	既存木製H=100 OP塗装
壁	モルタル面はクラック部分パテ処理後、寒冷紗貼の上、AEP塗装
天 井	天井撤去の上、天井表し / 梁OP塗装 デッキプレートに不燃性現場発泡ウレタンt20 水性アクリル塗装
備 考	カーテン（備品） カーテンレール、セキュリティボックス、壁掛け扇風機（各個室）



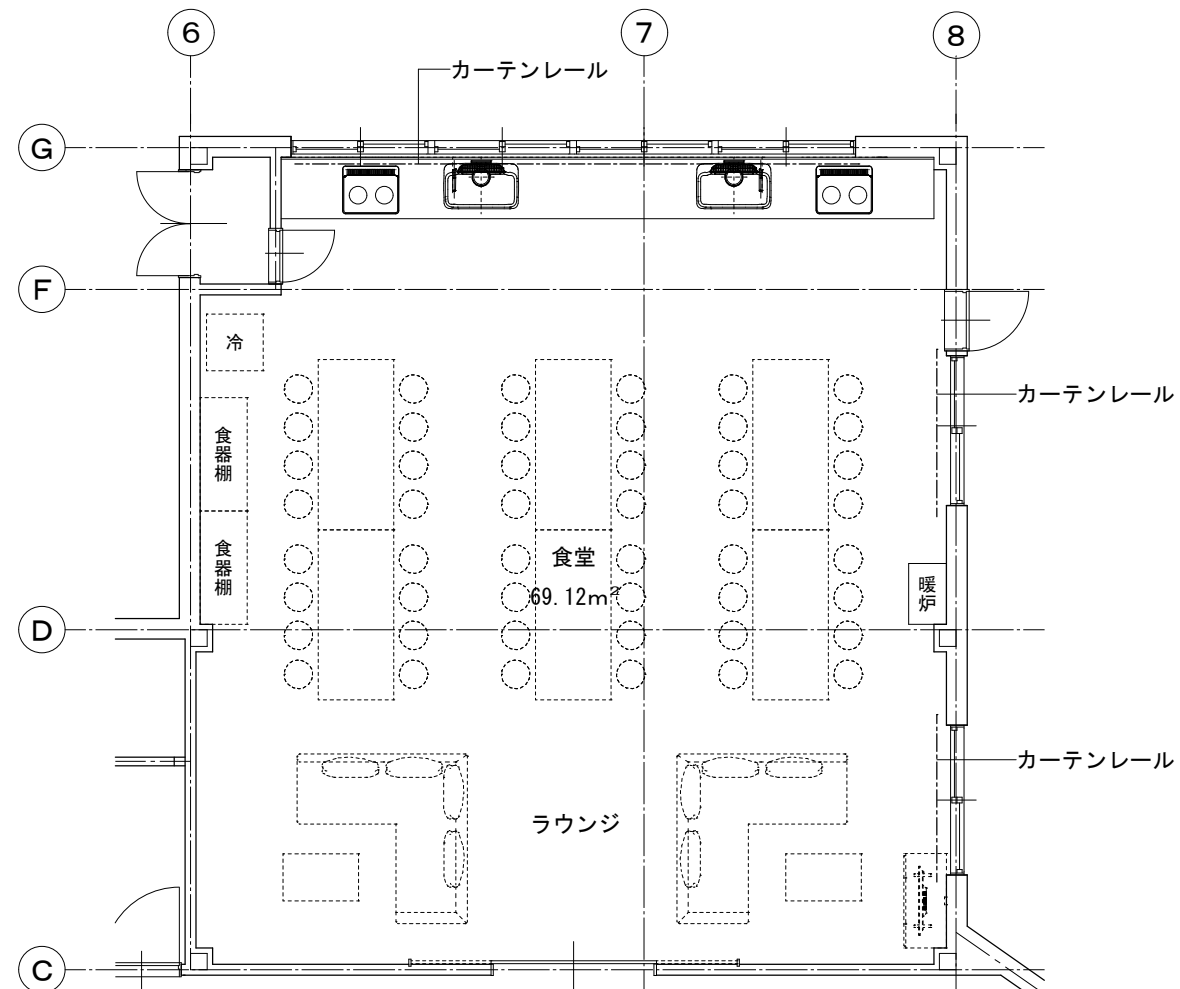


男子・女子便所	
床	既存タイル上、モルタル金ゴテの上、長尺塩ビシート (洗面部分)長尺塩ビシート t2.0 張り替え
巾 木	長尺巻き上げ H=100
壁	既存下地処理の上化粧シート貼
天 井	フレキシブルボード撤去の上、化粧石膏ボード貼 (洗面) 既存石膏ボード撤去の上、化粧石膏ボード貼
備 考	ミラー600×1,600 ミラー600×2,000

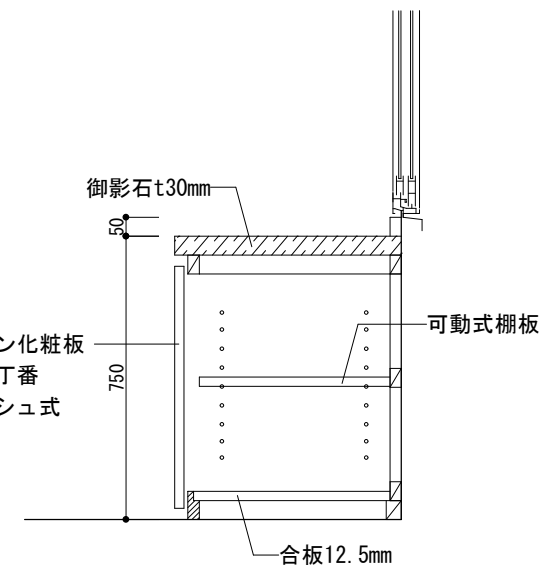
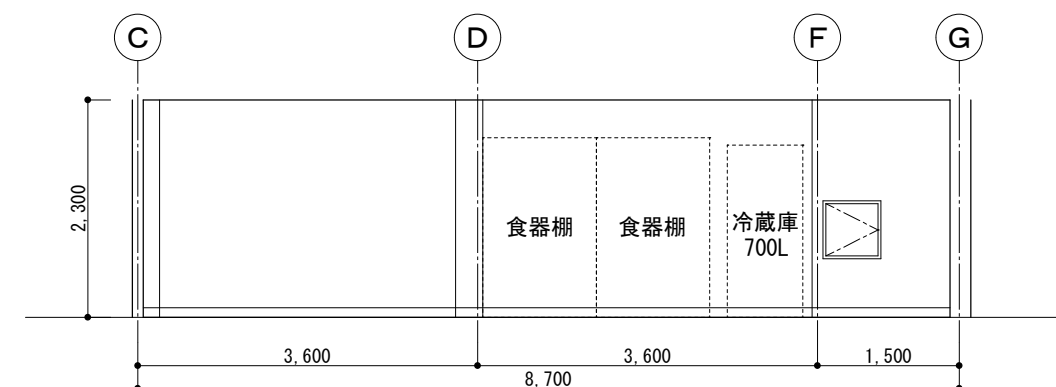
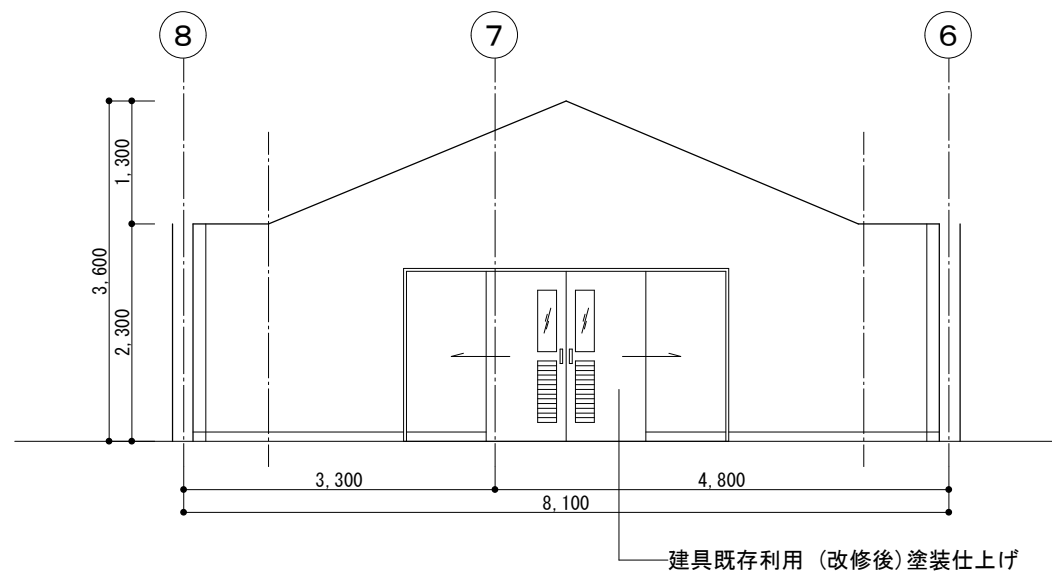
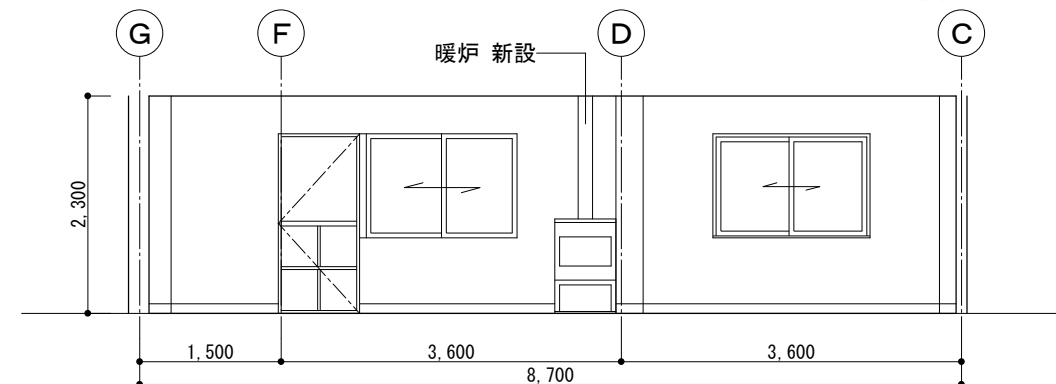
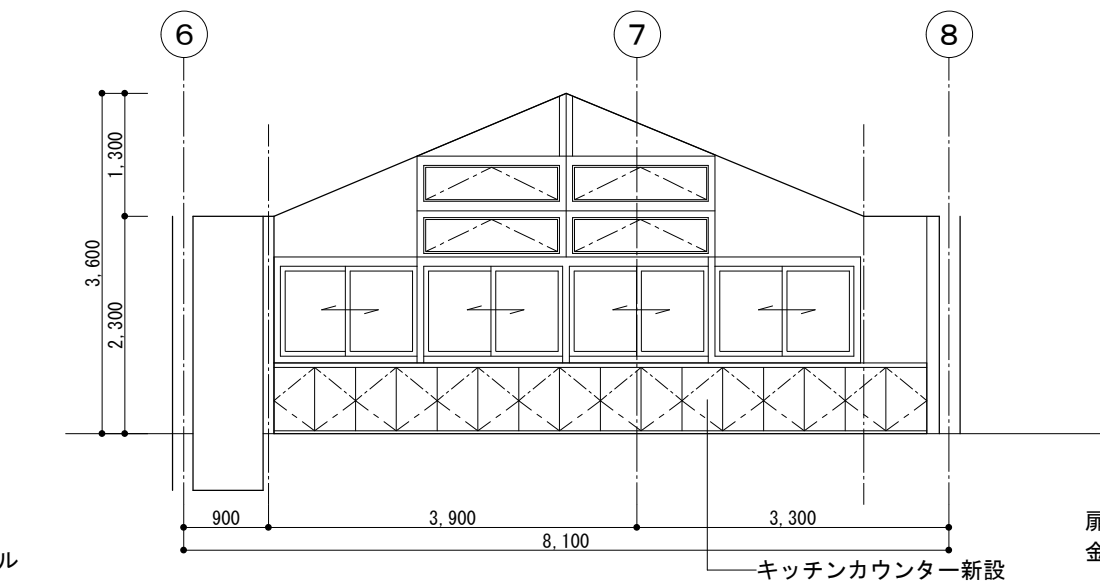




シャワー室	
床	既存撤去後 シャワーブース 脱衣室:長尺塩ビシート 張り替え
巾 木	ソフト巾木 H=100
壁	耐水PBt12.5 ビニールクロス貼
天 井	フレキシブルボード撤去の上、化粧石膏ボード貼
備 考	ミラー1,200×900 シャワーユニット 0912



食堂	
床	長尺塩ビシート撤去の上、ロボフロアt5.0(アスワン株)
巾 木	既存木製H=100 OP塗装
壁	ビニールクロス張り替え
天 井	ビニールクロス張り替え
備 考	



キッチンカウンター詳細図 1/20

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

ITEM 【既存宿泊棟】展開図4

MEMO

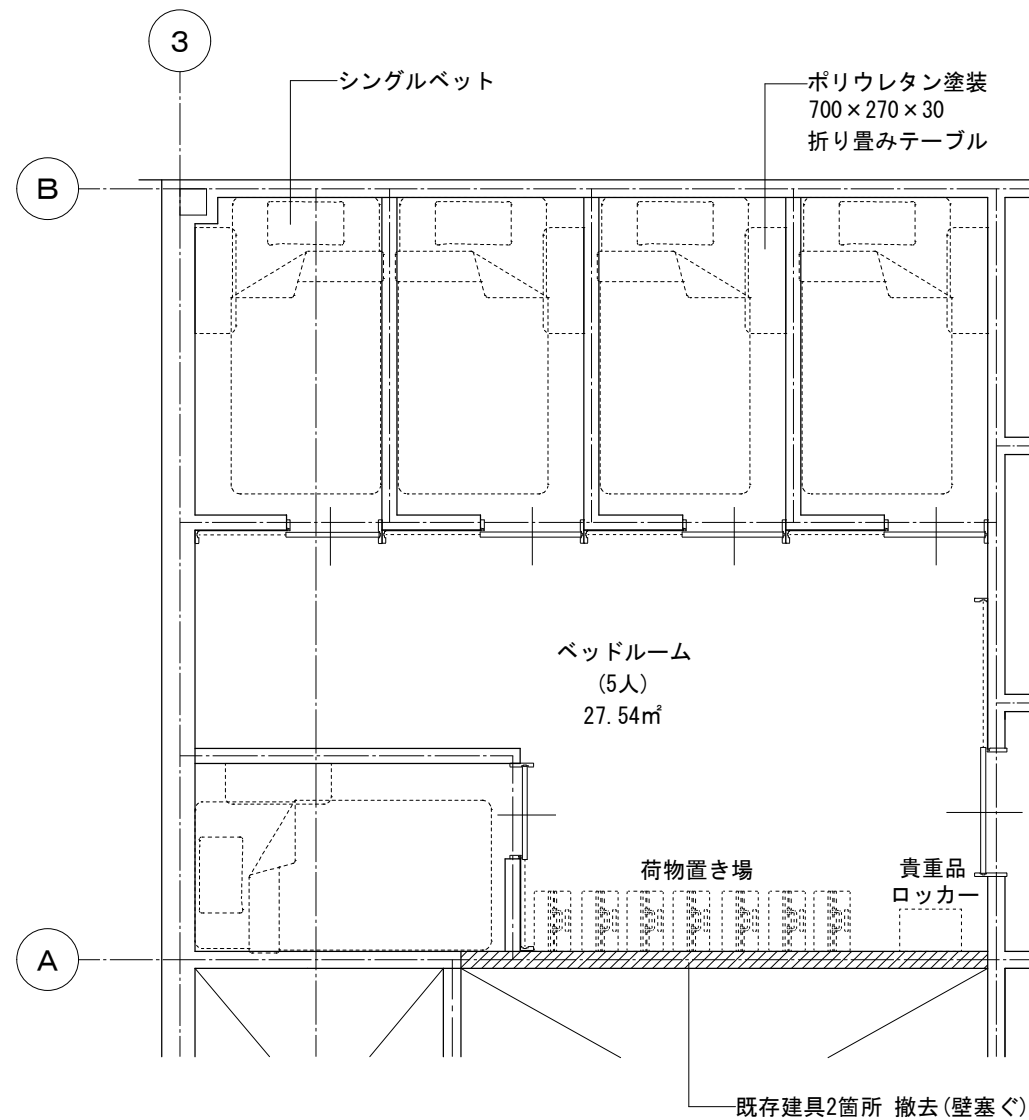
SCALE 1 : 80

DATE

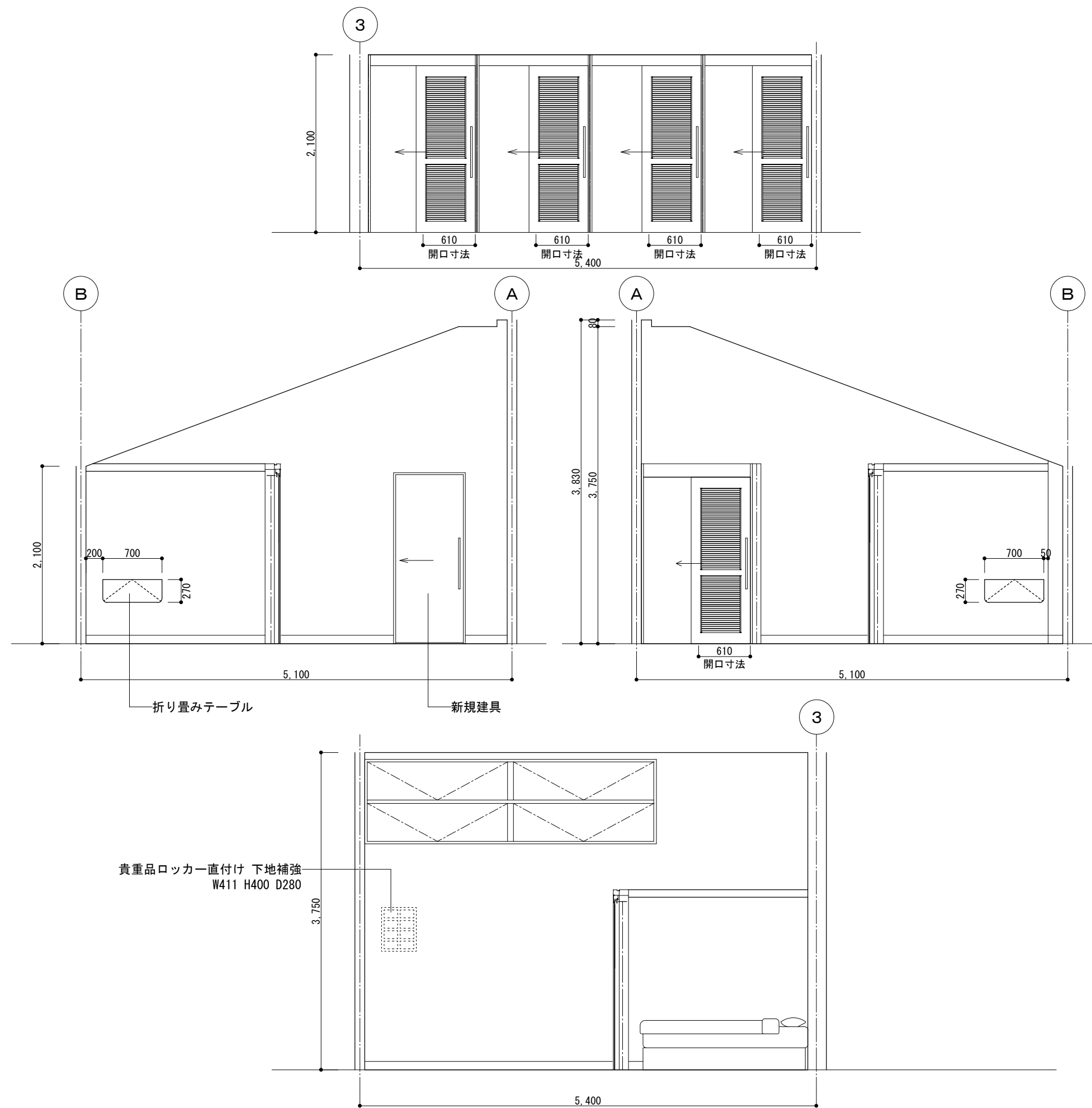
CHECK

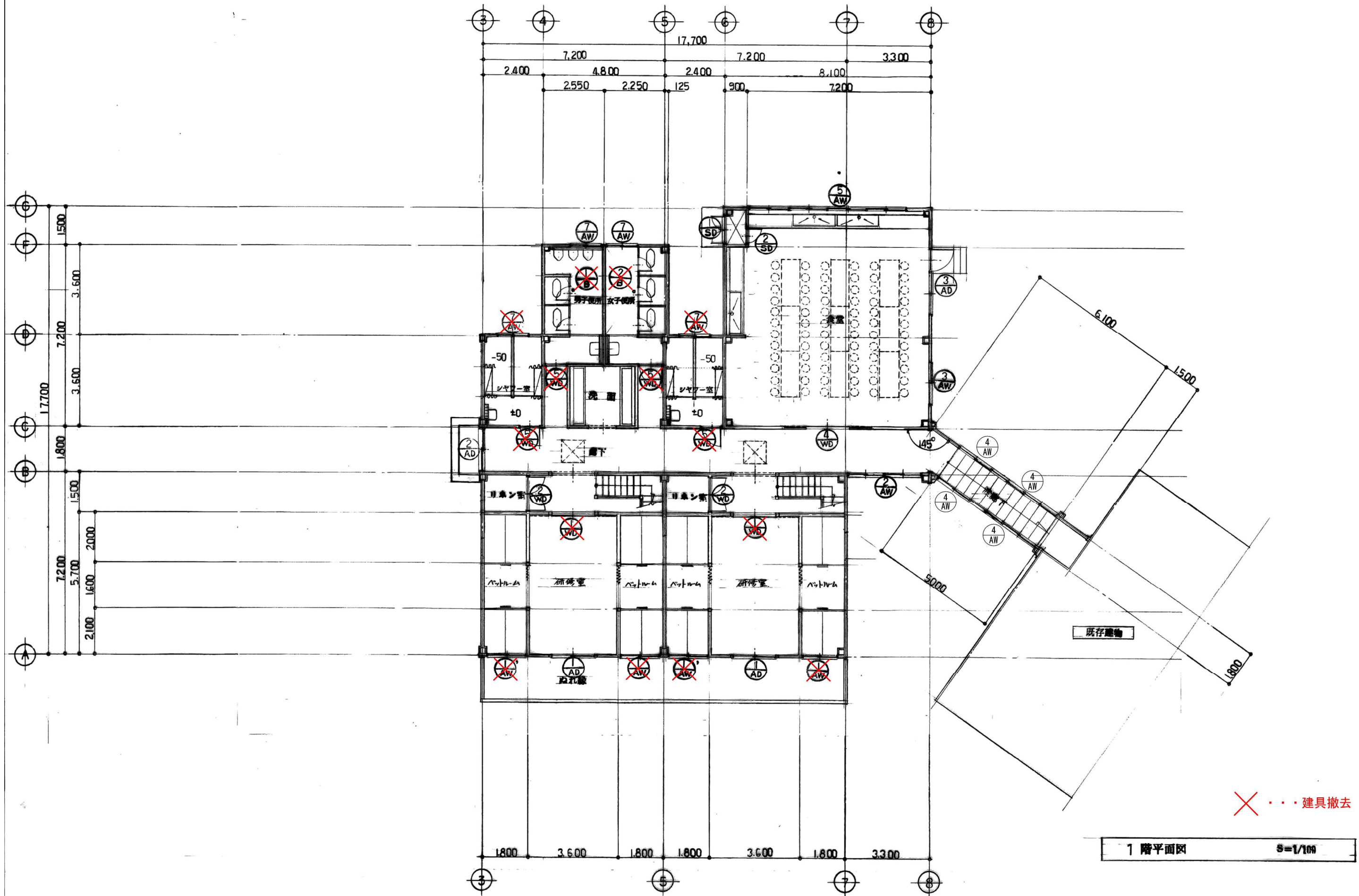
D-58

NO



ベッドルーム (5人)	
床	ネダフォーム撤去の上、乾式2重床の上、合板t12.0 タイルカーペット (NT350) t6.2
巾 木	ソフト巾木 H=100
壁	ビニールクロス張り替え
天 井	ビニールクロス張り替え 一部換気扇部分フラット壁必要
備 考	セキュリティボックス、壁掛け扇風機(各個室)





TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

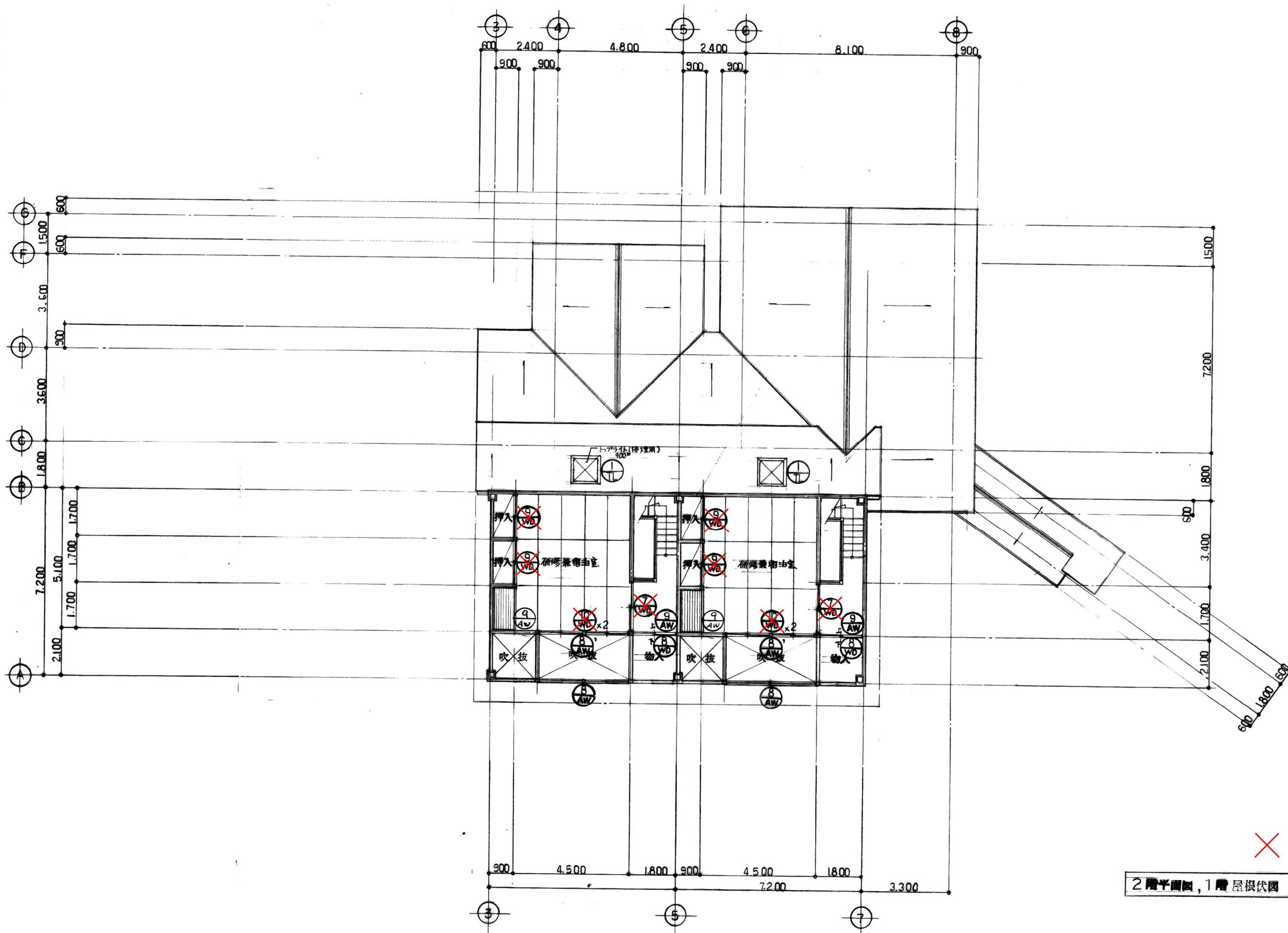
ITEM 【既存宿泊棟】1階建具キープラン

MEMO

SCALE 1 : 100

DATE

CHECK



× . . . 建具撤去

2階平面図, 1階屋根伏図 S=1/100

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）

MEMO

DATE

ITEM 【既存宿泊棟】2階建具キープラン

SCALE 1 : 100

CHECK

記号, 位置	1 AW	2 AW	3 AW	4 AW	5 AW
形状					
種別	アルミ製 引違い窓	アルミ製 引違い窓	アルミ製 引違い窓	アルミ製 引違い窓	アルミ製 引違い窓 (有. 要出し窓付)
仕上	ブロンズ色	左 左	左 左	左 左	左 左
硝子	片-4	左 左	左 左	左 左	左 左
金物	木切、フレット、4点アングル、アミP	左 左 (アミP)	左 左、アミP	左 左 アミP	木切、フレット、4点アングル、アミP (フレット以下取付)
見込, 数量	70 AW-1 ~ 2ヶ所 AW-1' ~ 2ヶ所	70 1ヶ所	70 1ヶ所	70 4ヶ所	70 1ヶ所
記号, 位置	7 AW	8 AW	9 AW	10 AD	11 AD
形状					
種別	アルミ製 引違い窓	アルミ製 外開き窓	アルミ製 外開き窓	アルミ製 引違い窓付 引違い戸	アルミ製 外開き窓付 引違い戸
仕上	ブロンズ色	左 左	左 左	ブロンズ色	左 左
硝子	片-4	左 左	左 左	左 左	左 左
金物	木切、フレット、4点アングル、アミP	木切、4点アングル、アミP (フレット以下取付)	左 左 アミP	木切、フレット、3点アングル、アミP	木切、フレット、1点アングル、ホルダー、3点アングル、木切、フレット、アングル、滑車付シリコンパッキン付 (7ヶ所付)
見込, 数量	70 4→2ヶ所	70 8ヶ所	70 4ヶ所	70 2ヶ所	70 1ヶ所
記号, 位置	1 SD	2 SD	3 SD	4 B	5 B
形状					
種別	アルミ製 引違い戸	アルミ製 引違い戸		トリプルガラス戸	左 左
仕上	OP塗り			ポリ化硝子板	左 左
硝子					
金物	丁番、滑車付窓錠	丁番、シリコンパッキン、滑車、4点アングル		ラブリック、窓錠、シリコンパッキン	左 左
見込, 数量	86 1ヶ所	86 1ヶ所		40 1ヶ所	40 1ヶ所

建具表 - 2 S=1/50

記号, 位置	① WD	② WD	③ WD	④ WD	⑤ WD
撤去	撤去	※建具シート貼 ※ガラリOP塗装	撤去	※建具シート貼 ※ガラリOP塗装 ※ガラス周り OP塗装	撤去
型 状					
種 別	引き戸付戸	両開き戸 (カギ付)	片開き戸	引き戸付戸	片開き戸 (カギ付)
仕 上	水引化粧合板 木手 (木OP)	左 右	左 右	左 右	左 右
閉 子	戸 - 4		F-4	F-4	F-4
金 物	引棒, 戸重, シリコン錠, 各部スリッパ, Vレール (カギ付)	引棒付シリコン錠, 戸重	引棒付シリコン錠 (カギ付), 戸重, DC	引棒, 戸重, シリコン錠 (カギ付), 各部スリッパ, Vレール	引棒, 引棒, DC, 戸重
見込, 数量	40 2ヶ所	40 2ヶ所	40	40 1ヶ所	40 4ヶ所
記号, 位置	⑦ WD	⑧ WD	⑨ WD	⑩ WD	
撤去	撤去	※建具シート貼 ※ガラリOP塗装	撤去	撤去	
型 状					
種 別	引き戸付戸	左 右 (カギ付)	左 右	左 右	
仕 上	水引化粧合板 木手 (木OP), 片側新島漆紙	水引化粧合板 木手 (木OP)	新島漆紙	新島漆紙	
閉 子	戸 - 4				
金 物	引棒, 戸重, Vレール, シリコン錠 (カギ付)	引棒, 戸重, Vレール, シリコン錠	引棒, 新島漆紙	引棒, 新島漆紙	
見込, 数量	40 2ヶ所	40 2ヶ所	40 4ヶ所	40 4ヶ所	
記号, 位置					
型 状					
種 別					
仕 上					
閉 子					
金 物					
見込, 数量					

TITLE 芦川グリーンロッジ改修工事 (建築主体) (債務)

ITEM 【既存宿泊棟】建具表2

MEMO

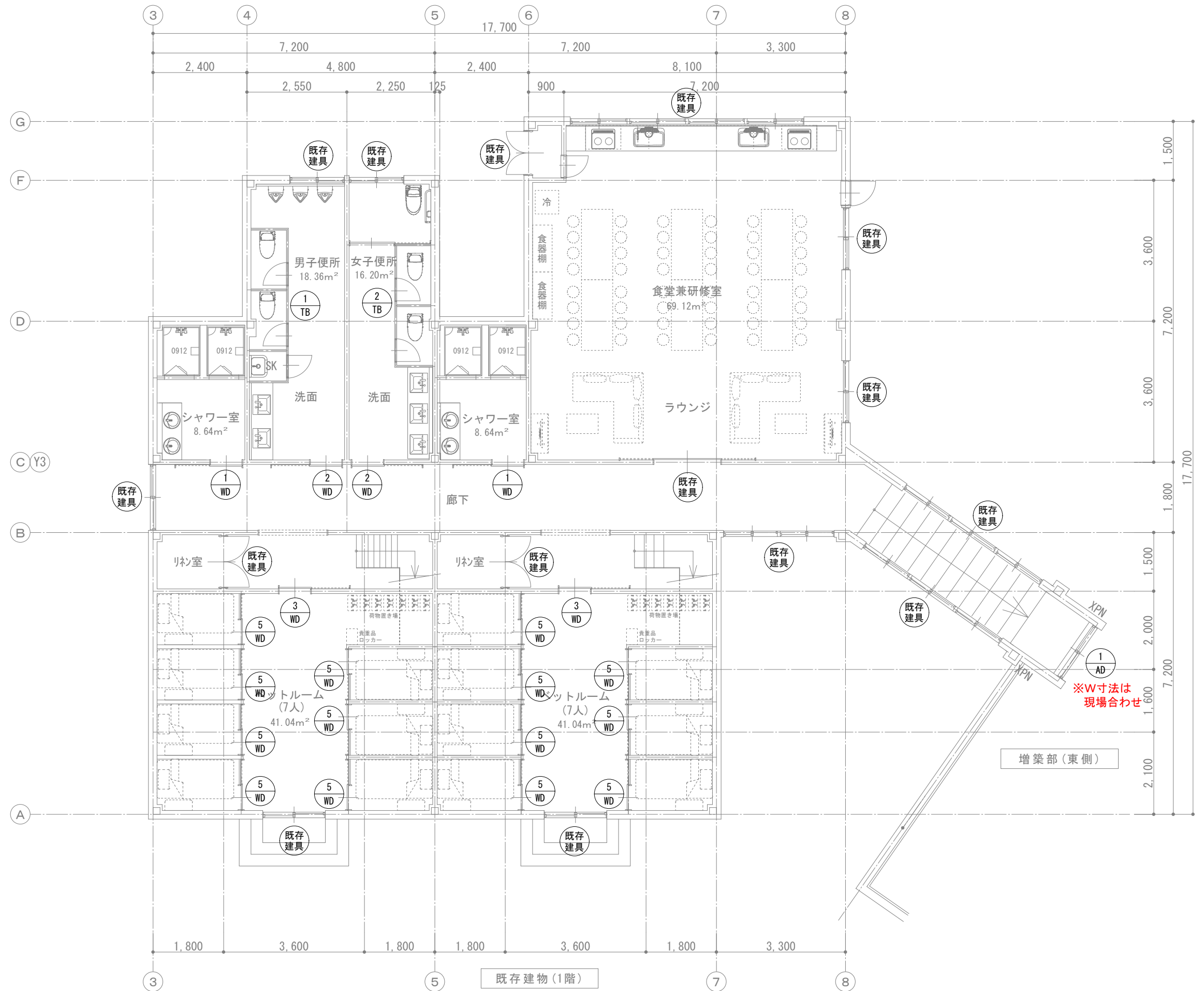
SCALE 1 : 100

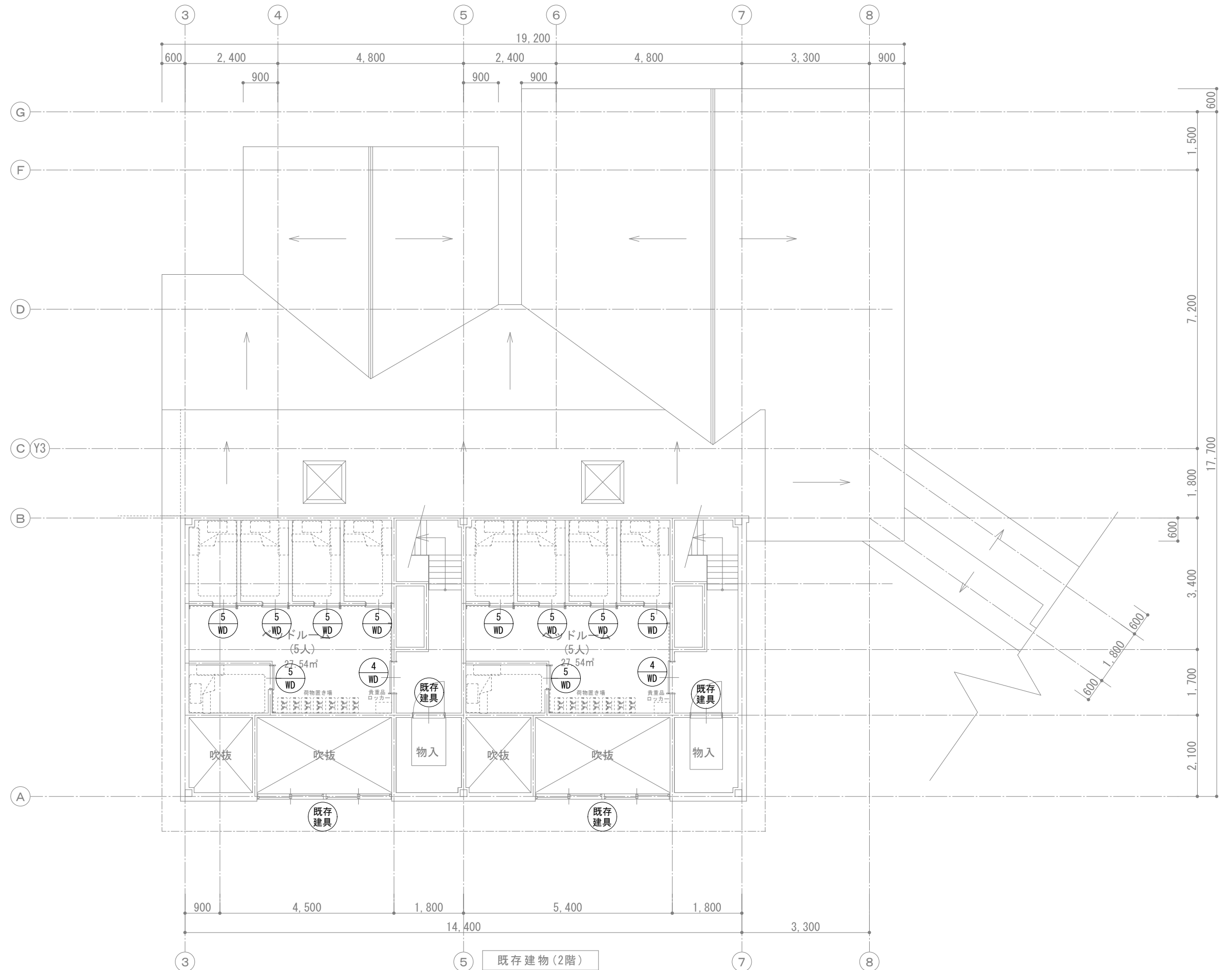
DATE

CHECK

NO

D-63





TITLE	芦川グリーンロッジ改修工事（建築主体）（債務）
-------	-------------------------

MEMO

DATE _____

ITEM	【既存宿泊棟】新規_2階建具キープラン
------	---------------------

SCALE

1 : 100

CHECK

0

0-65

記号/場所・個数	1 AD 廊下 1			
姿 図	▽FL 2,000 1,600 ※W寸法は現場合わせ			
形 式	引違ドア			
材質・仕上	アルミ（カラー）			
見 込	70mm			
硝 子	強化ガラス6+A12+LowE3			
金 物	ドアハンドル、サムターンシリンダー錠（マスターキー）			
	衝突防止マーク			
備 考	付属金物一式（マスターキー：WD-1，2箇所対応）			

記号/場所・個数	1 WD シャワー室 2	2 WD 洗面 2	3 WD 1階ベットルーム 2	4 WD 2階ベットルーム 2
姿 図	▽FL 2,180 2,196 2,000 196 有効開口 130(引残し) 900 25	2,180 2,196 2,000 196 有効開口 130(引残し) 900 25	2,180 2,196 2,000 196 有効開口 130(引残し) 900 25	2,180 2,196 2,000 196 有効開口 130(引残し) 900 25
形 式	木製片引きハンガードア	木製片引きハンガードア	木製片引きハンガードア	木製片引きハンガードア
材質・仕上	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板
見 込	36mm	36mm	36mm	36mm
硝 子	型板ガラスt4	型板ガラスt4	型板ガラスt4	型板ガラスt4
金 物	引手、半自動、	引手、半自動、	引手、半自動、	引手、半自動、
	表示錠、その他付属金物一式	その他付属金物一式	シリンダー錠、その他付属金物一式	シリンダー錠、その他付属金物一式
備 考	リクシル室内ハンガー金物 同等品	リクシル室内ハンガー金物 同等品	リクシル室内ハンガー金物 同等品	リクシル室内ハンガー金物 同等品